

## 目次

### 小学校5・6年児童

#### (1-1) 児童の英語に対する意識

1. 英語に対する意識
2. 英語使用に対する意識
3. 将来の英語使用に対する意識

#### (1-2) 児童の外国語活動に対する意識

1. 英語の授業に対する意識
2. 英語の勉強に対する意識
3. 授業の理解についての状況
4. 授業での取組状況
5. 英語の授業に対する意識

### 中学1年生

#### (2-1) 中学1年生の外国語科に対する意識

1. 英語に対する意識
2. 英語使用に対する意識
3. 将来の英語使用に対する意識
4. 英語の授業に対する意識
5. 英語の勉強に対する意識
6. 授業の理解についての状況

#### (2-2) 中学校1年生の外国語活動に対する意識

1. 外国語活動での学習が中学校で役立ったか
2. 小学校の外国語活動でもっと学習しておきたかったこと

### 中学2年生

#### (3-1) 中学2年生の外国語科に対する意識

1. 英語に対する意識
2. 英語の勉強に対する意識
3. 将来の英語使用に対する意識
4. 将来の英語使用に対する意識
5. 将来の英語使用に対する意識
6. 授業の理解についての状況
7. 授業の理解についての状況 (学年比較)
8. 英語の授業での取組状況
9. 英語の授業でもっとしてみたいこと
10. 予習・復習の状況
11. 英語に触れる状況

( 3 - 2 ) 中学校 2 年生の英語に対する取組状況

- 1 . 大会参加経験
- 2 . 英語を学び始めた時期

**小学校児童、中学校生徒**

( 4 ) 学年別児童生徒の英語に対する意識

- 1 . 英語に対する意識
- 2 . 英語の授業に対する意識

**小学校教員**

( 5 - 1 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の状況

- 1 . 教員の年齢別割合
- 2 . 平成21・22年度の先行実施期間を含む、これまでの外国語活動の指導経験年数
- 3 . 外国語や外国語教育に関する資格・経験

( 5 - 2 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の児童に対する意識

- 1 . 児童の変容

( 5 - 3 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の外国語活動に対する意識

- 1 . 外国語活動に対する意識

( 5 - 4 ) 外国語活動の指導体制

- 1 . 指導体制
- 2 . 指導体制

( 5 - 5 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の研修に対する意識

- 1 . 学校外の研修
- 2 . 必要と感じる研修

( 5 - 6 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の外国語活動に対する意識

- 1 . 小学校で外国語活動を行う上で、十分満たされているかどうか
- 2 . 今後の外国語活動実施に関する課題

( 5 - 7 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の外国語活動における教材の活用状況

- 1 . 活用している教材の状況

**小学校管理職**

( 6 - 1 ) 小学校管理職の学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) に対する意識

- 1 . 外国語活動実施に伴う教員の変容
- 2 . 外国語活動実施に伴う教員の変容

( 6 - 2 ) 小学校管理職の外国語活動に対する意識

- 1 . 外国語活動実施に伴う影響や効果
- 2 . 外国語活動実施に伴う影響や効果

( 6 - 3 ) 小学校管理職の研修に対する意識

- 1 . 学校内の研修
- 2 . 他校との合同研修 ( 小小連携 )
- 3 . 他校との合同研修 ( 小中連携 )
- 4 . 必要だと感じる研修

( 6 - 4 ) 学校単位での外国語活動への取組

- 1 . 年間指導計画の作成
- 2 . 校内での検討体制

## 中学校教員

( 7 - 1 ) 中学校外国語科担当教員の状況について

- 1 . 教員の年齢別割合
- 2 . 教職経験年数
- 3 . 担任、副担任の受け持ち状況

( 7 - 2 ) 外国語科担当教員の中学 1 年生に対する意識

- 1 . 外国語活動を経験した中学 1 年の生徒の変容について
- 2 . 外国語活動を経験した中学 1 年の生徒の変容について

( 7 - 3 ) 中学校外国語科担当教員の外国語科指導状況

- 1 . 授業における言語活動の指導
- 2 . ペアワーク・グループワークの実施状況
- 3 . 授業における言語活動の指導
- 4 . 活用している教材の状況

( 7 - 4 ) 外国語科担当教員の研修等に対する意識

- 1 . 学校外での研修
- 2 . 必要だと感じる研修

## 中学校管理職

( 8 - 1 ) 中学校管理職の外国語科担当教員に対する意識

- 1 . 中学校外国語科担当教員の変容

( 8 - 2 ) 中学校管理職の研修に対する意識

- 1 . 教員研修

( 8 - 3 ) 学校単位での外国語科への取組

- 1 . 年間指導計画の作成
- 2 . 校内での検討体制



## (1-1) 児童の英語に対する意識

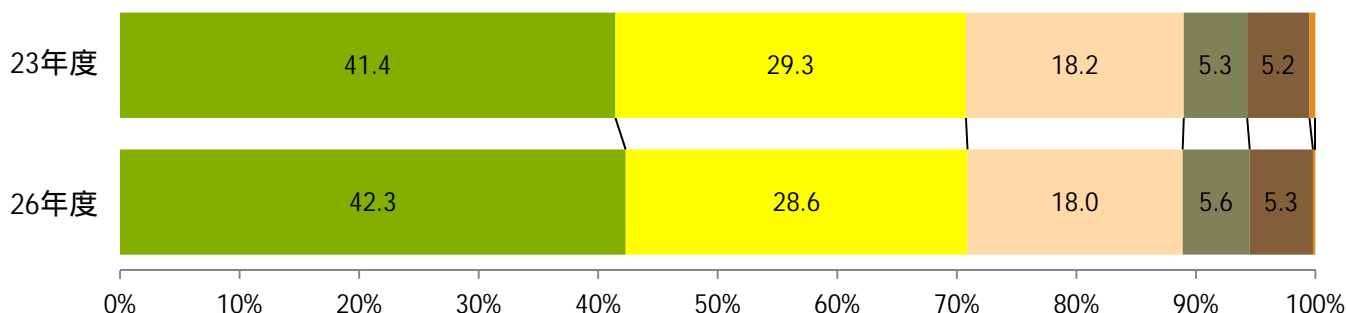
### 英語に対する意識

児童の70.9% (70.7%) が「英語が好き、どちらかといえば好き」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q あなたは、英語が好きですか。(単数回答)

■好き ■どちらかといえば好き ■どちらともいえない ■どちらかといえばきらい ■きらい ■無回答



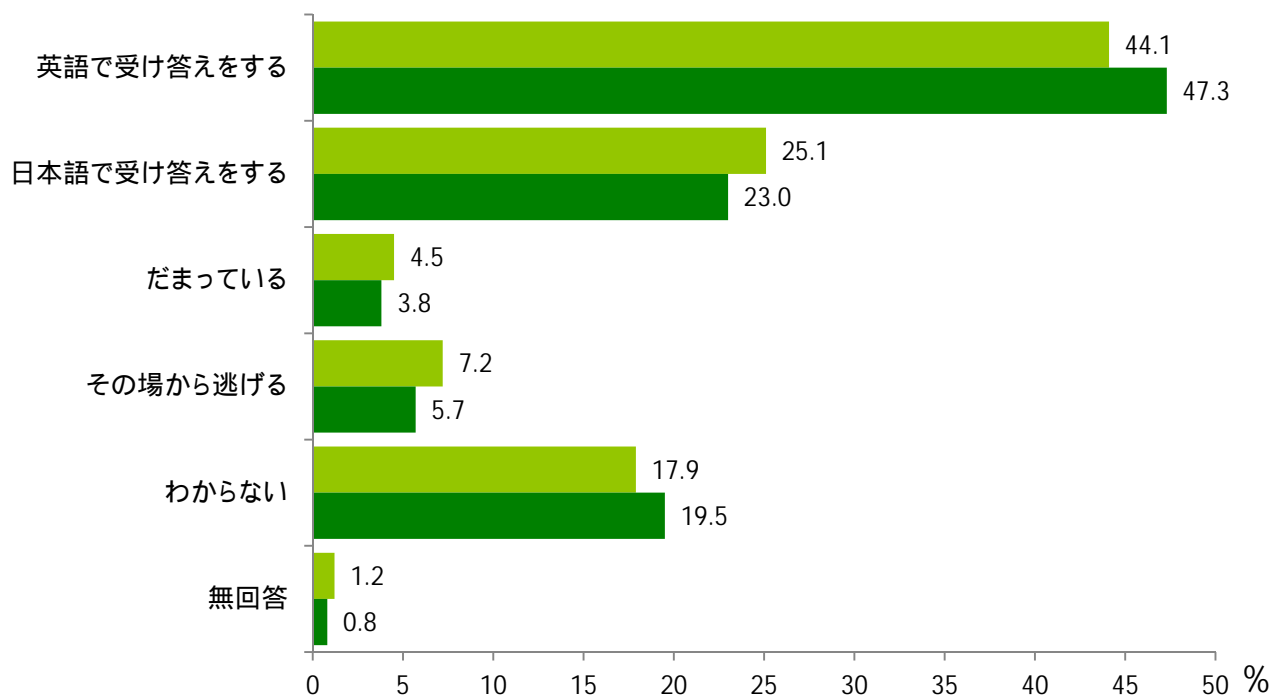
### 英語使用に対する意識

「外国の人が話しかけてきたら、あなたはどう思うか」という問いに対し、児童の47.3% (44.1%) が「英語で受け答えをする」、23.0% (25.1%) が「日本語で受け答えする」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q もし、あなたに外国の人が話しかけてきたら、あなたはどのように思いますか。(単数回答)

上段:H23年度調査 下段:H26年度調査



## (1-1) 児童の英語に対する意識

### 将来の英語使用に対する意識

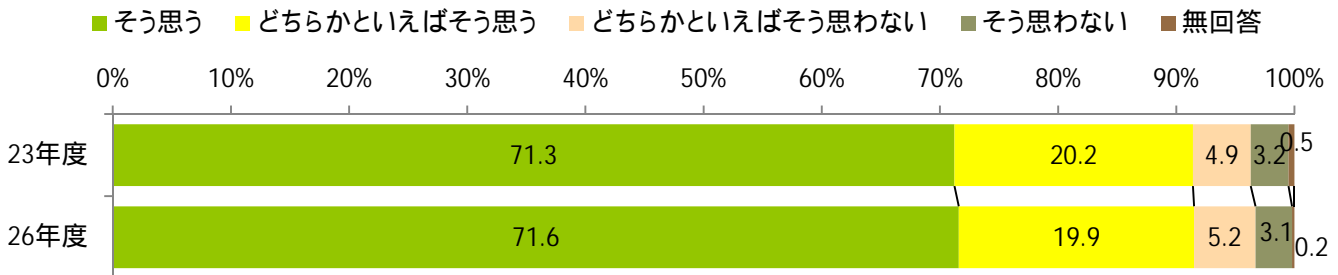
児童の91.5% (91.5%) が「英語が使えるようになりたいですか」という問いに「そう思う、どちらかといえばそう思う」と回答。

「これから英語を使ってみたいことは何ですか」という問いに対し、児童の

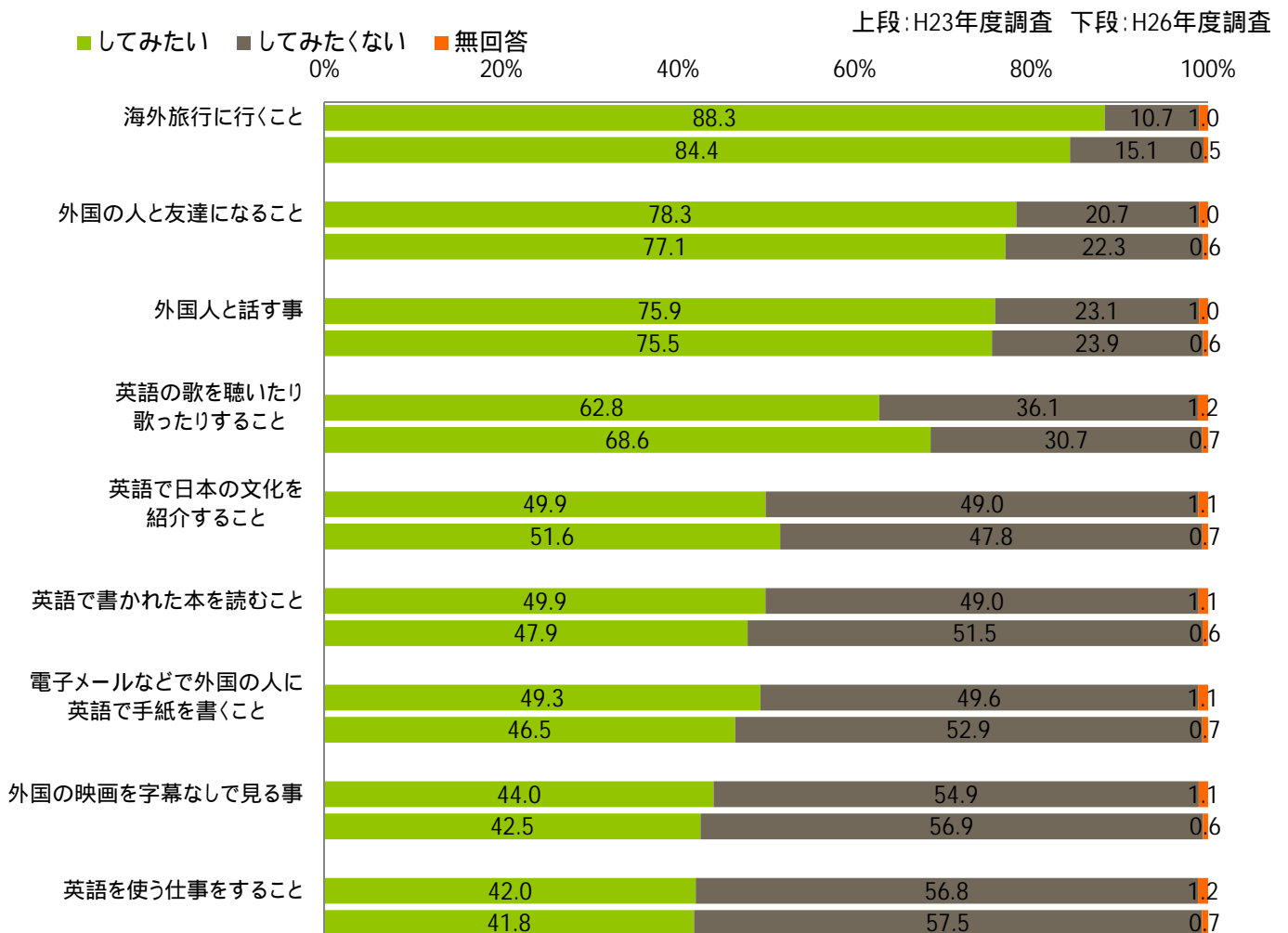
- ・ 84.4% (88.3%) が「海外旅行に行くこと」
- ・ 77.1% (78.3%) が「外国の人と友達になること」
- ・ 75.5% (75.9%) が「外国人と話すこと」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. あなたは、英語が使えるようになりたいですか。(単数回答)



Q. これから英語を使ってみたいことは何ですか。(単数回答)



## (1-2) 児童の外国語活動に対する意識

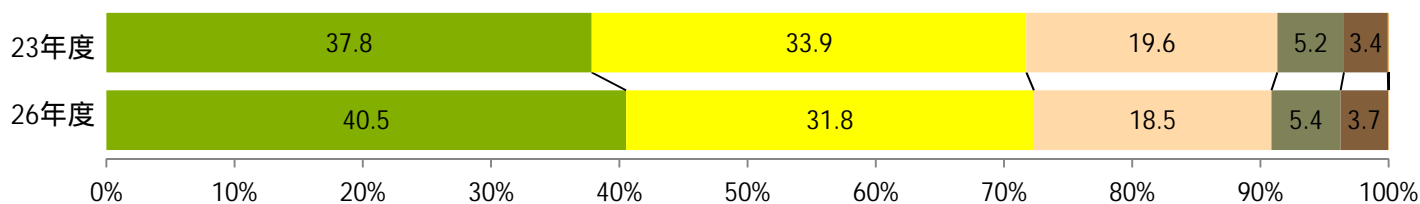
### 英語の授業に対する意識

児童の72.3% (71.7%)が「英語の授業が好き、どちらかといえば好き」と回答。  
 児童の71.4% (70.0%)が「英語の授業に進んで参加している、どちらかといえば進んで参加している」と回答。

( )内は、前回調査結果

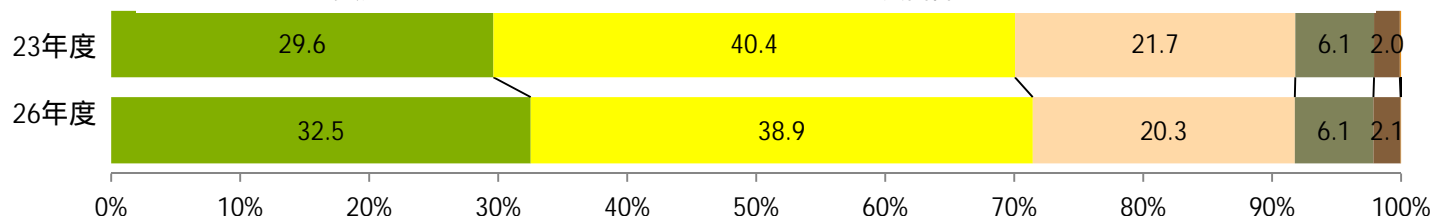
Q 英語の授業は好きですか。(単数回答)

■好き ■どちらかといえば好き ■どちらともいえない ■どちらかといえばきらい ■きらい ■無回答



Q あなたは、英語の授業に進んで参加していますか。(単数回答)

■進んで参加している ■どちらかといえば進んで参加している  
 ■どちらともいえない ■どちらかといえば進んで参加していない  
 ■進んで参加していない ■無回答



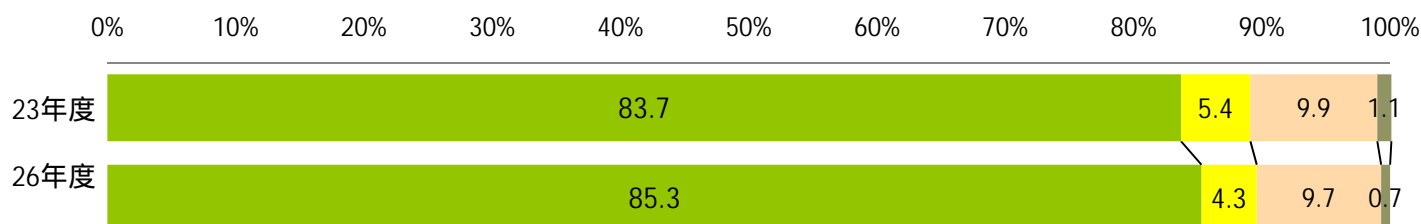
### 英語の勉強に対する意識

児童の85.3% (83.7%)が「英語の勉強が大切だと思う」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q あなたは英語の勉強は大切だと思いますか。(単数回答)

■そう思う ■そう思わない ■分からない ■無回答



## (1-2) 児童の外国語活動に対する意識

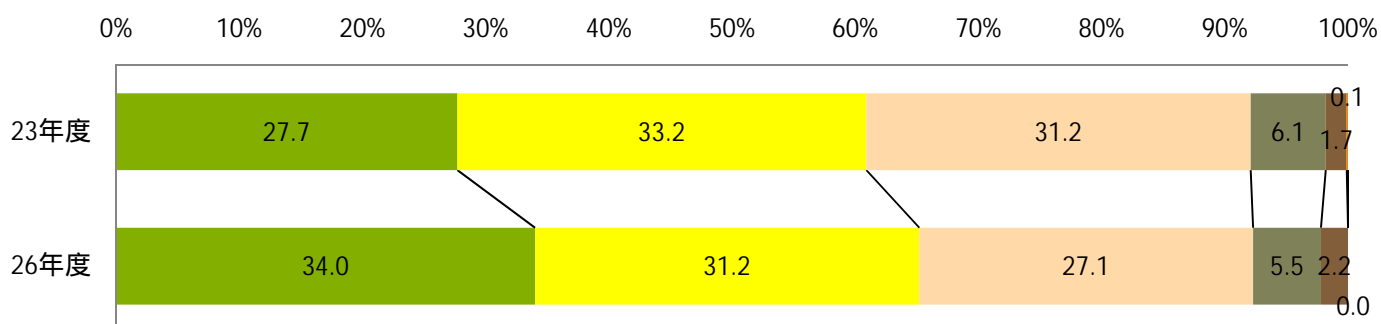
### 授業の理解についての状況

児童の65.2% (60.9%) が英語の授業の内容を「理解している、どちらかといえば理解している」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. あなたは、英語の授業の内容を理解していると思いますか。(単数回答)

- 理解している
- どちらかといえば理解している
- 半分くらい理解している
- どちらかといえば理解していない
- 理解していない
- 無回答



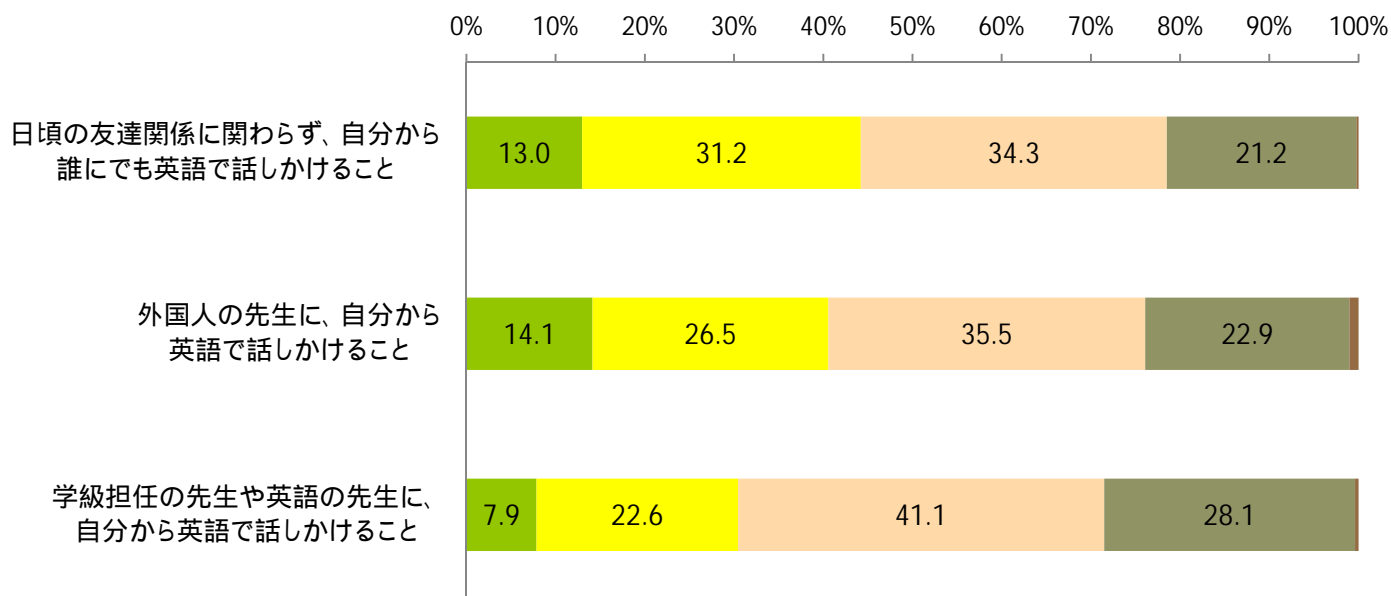
### 授業での取組状況

授業において、

- ・「日頃の友達関係にかかわらず、自分から誰にでも英語で話しかけること」は44.2%、
- ・「外国人の先生に、自分から英語で話しかけること」は40.6%、
- ・「学級担任の先生や英語の先生に自分から話しかけること」は30.5%の児童が「できている、どちらかえといえばできている」と回答。

Q. あなたは、英語の授業において次のことができていると思いますか。(単数回答)

- できている
- どちらかといえばできている
- どちらかといえばできていない
- できていない
- 無回答





## (1 - 2) 児童の外国語活動に対する意識

### 英語の授業に対する意識

英語の授業の中で楽しいと思うことについて、児童の

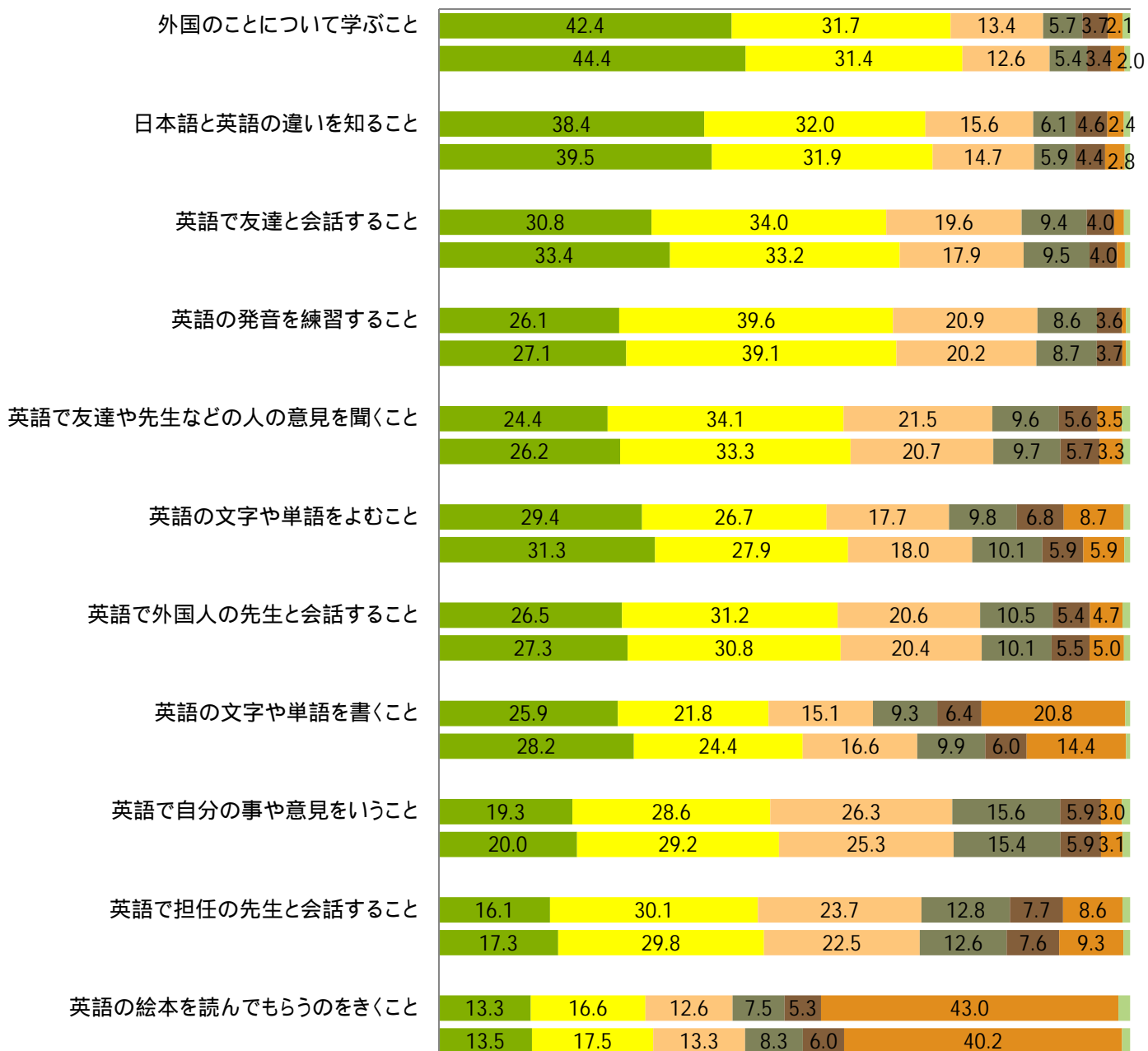
- ・75.8%が「外国のことについて学ぶこと」
- ・71.4%が「日本語と英語の違いを知ること」
- ・66.6%が「英語で友達と会話すること」
- ・66.2%が「英語の発音を練習すること」と回答。

上記の%数値は「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計

Q. 英語の授業の中で楽しいと思うことはどのようなことですか。(単数回答)

■ あてはまる     
 ■ どちらかといえばあてはまる     
 ■ どちらかといえばあてはまらない     
 ■ あてはまらない  
■ わからない     
 ■ 授業でやってないと思う     
 ■ 無回答     
 上段:H23年度調査 下段:H26年度調査

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



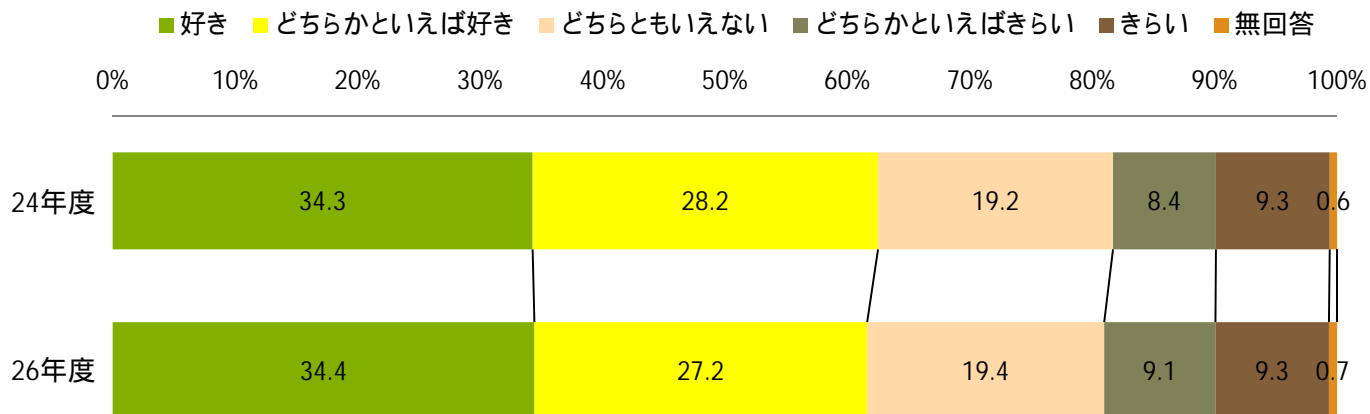
## (2-1) 中学校1年生の外国語科に対する意識

### 英語に対する意識(中1)

生徒の61.6%(62.5%)が「英語が好き、どちらかといえば好き」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. あなたは、英語が好きですか (単数回答)

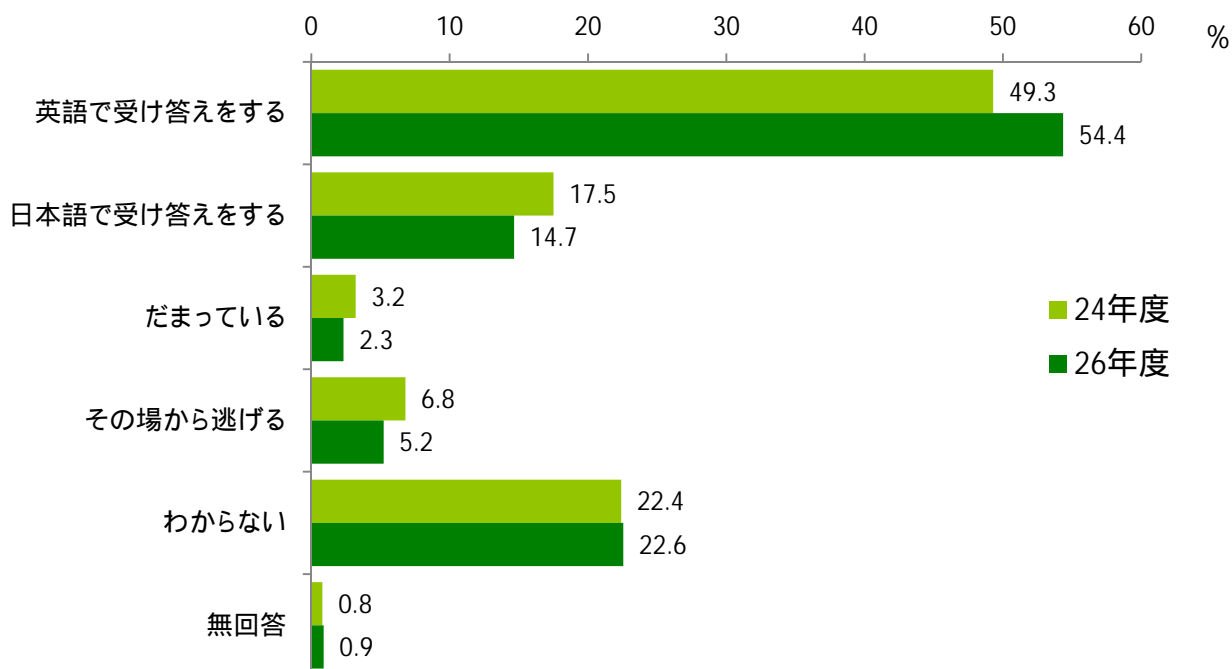


### 英語使用に対する意識(中1)

「外国の人が話しかけてきたら、あなたはどのように思うか」という問いに対し、生徒の54.4%(49.3%)が「外国の人が話しかけてきたら英語で受け答えをする」、14.7%(17.5%)が「日本語で受け答えする」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. もし、あなたに外国の人が話しかけてきたら、あなたはどのように思いますか。(単数回答)



## (2-1) 中学校1年生の外国語科に対する意識

### 将来の英語使用に対する意識(中1)

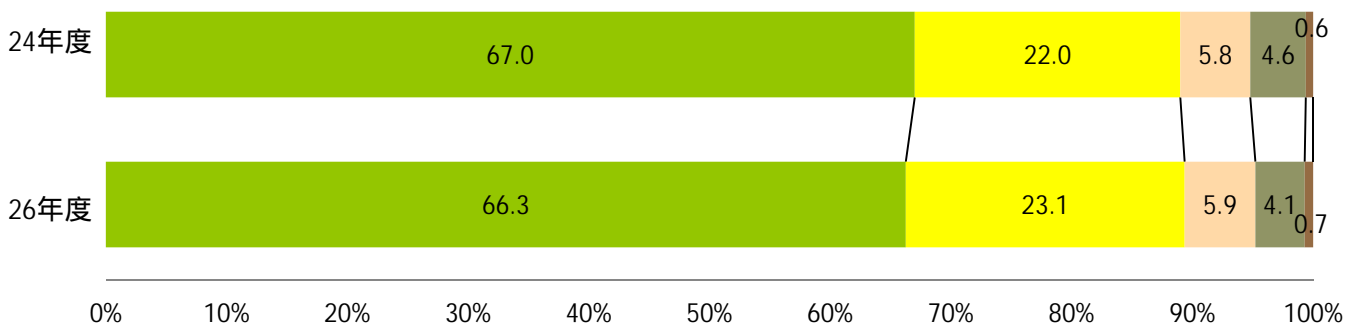
生徒の89.4%(89.0%)が「英語が使えるようになりたい、どちらかといえばそう思う」と回答。

- これから英語を使ってしてみたいこととして、生徒の
- ・77.9%(82.2%)が「海外旅行に行くこと」
  - ・72.2%(64.2%)が「英語の歌を聴いたり歌ったりすること」
  - ・69.1%(70.0%)が「外国の人と話すこと」
  - ・68.9%(70.8%)が「外国の人と友だちになること」と回答。

( )内は、前回調査結果

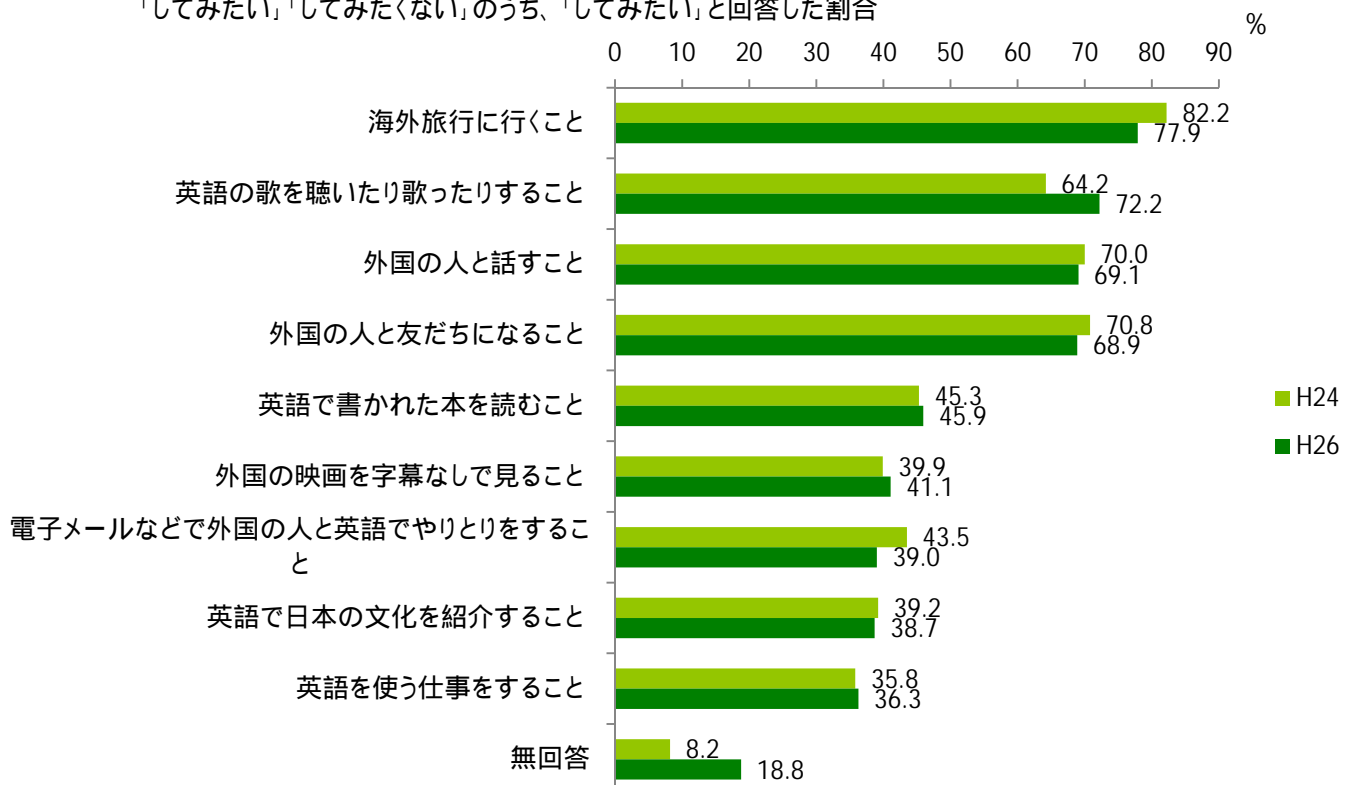
Q. あなたは、英語が使えるようになりたいですか。(単数回答)

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答



Q. あなたがこれから英語を使ってしてみたいことは何ですか。

「してみたい」「してみたくない」のうち、「してみたい」と回答した割合



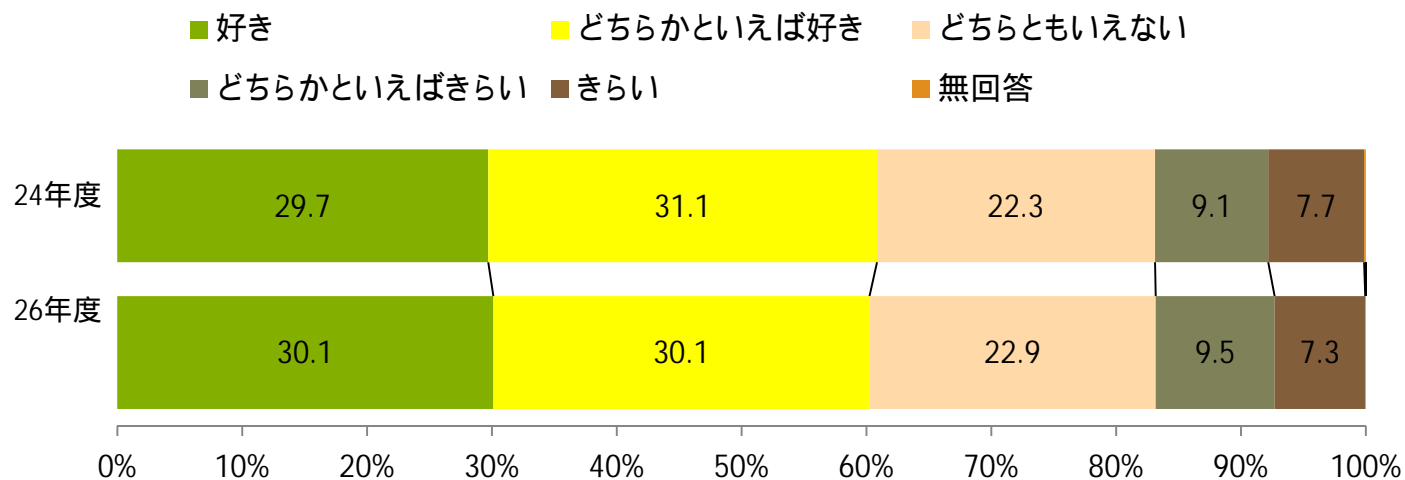
## (2-1) 中学校1年生の外国語科に対する意識

### 英語の授業に対する意識 (中1)

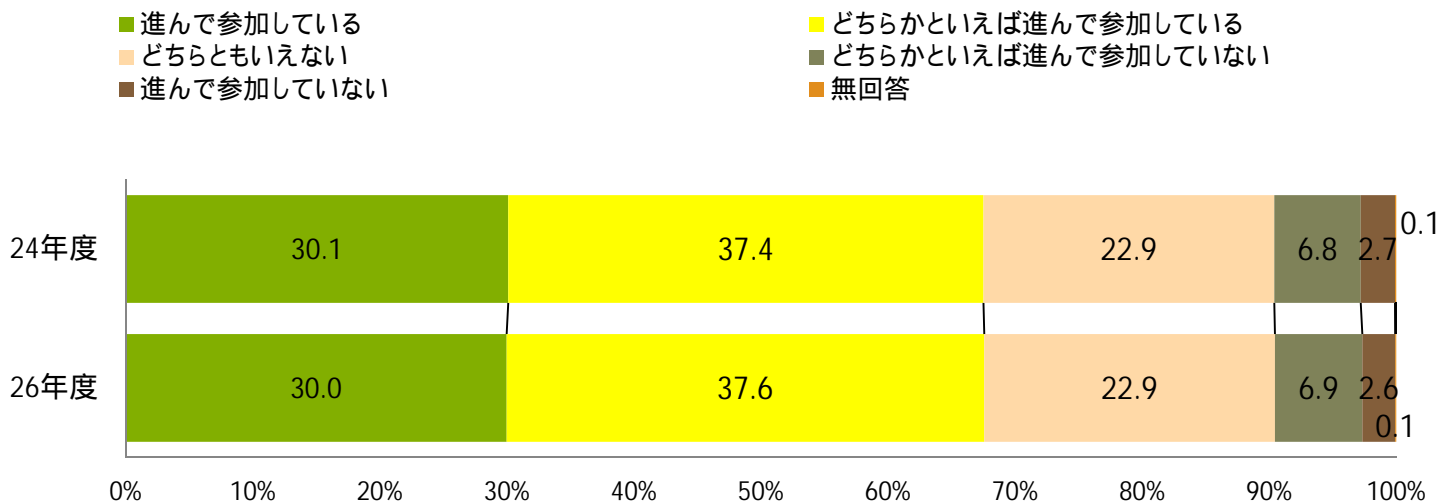
60.2% (60.8%) の生徒が英語の授業が「好き、どちらかといえば好き」と回答。  
 生徒の67.6% (67.5%) が英語の授業に「進んで参加している、どちらかといえば進んで参加している」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 英語の授業は好きですか。(単数回答)



Q. あなたは、英語の授業に進んで参加していますか。(単数回答)



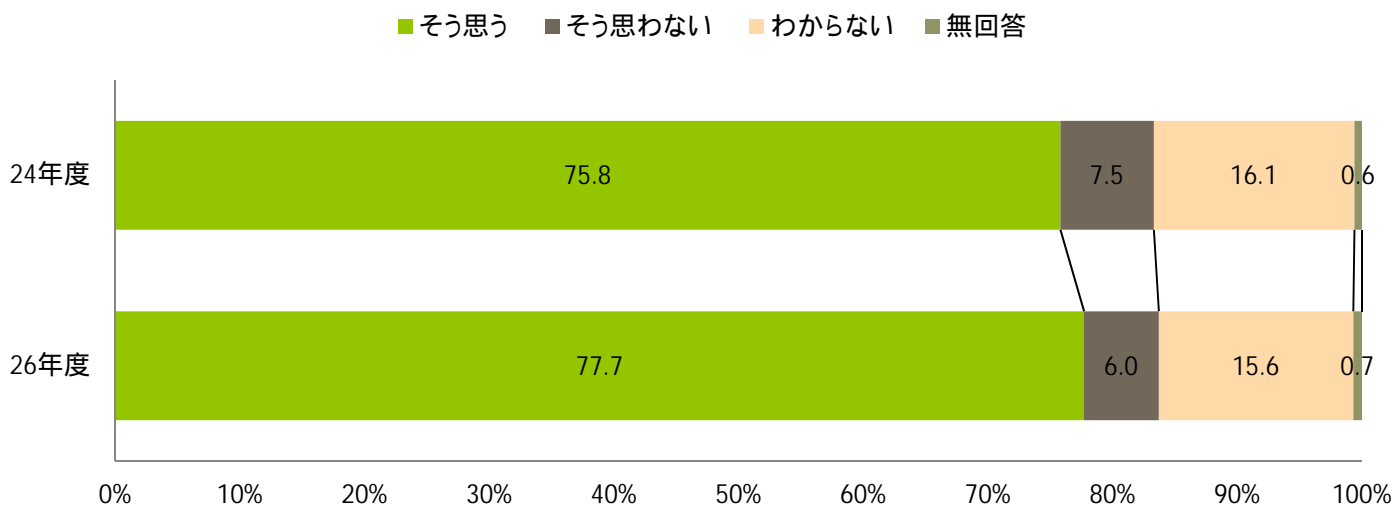
## (2-1) 中学校1年生の外国語科に対する意識

### 生徒の英語の勉強に対する意識 (中1)

生徒の77.7% (75.8%) が「英語の勉強は大切だと思う」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. あなたは、英語の勉強は大切だと思いますか。 (単数回答)

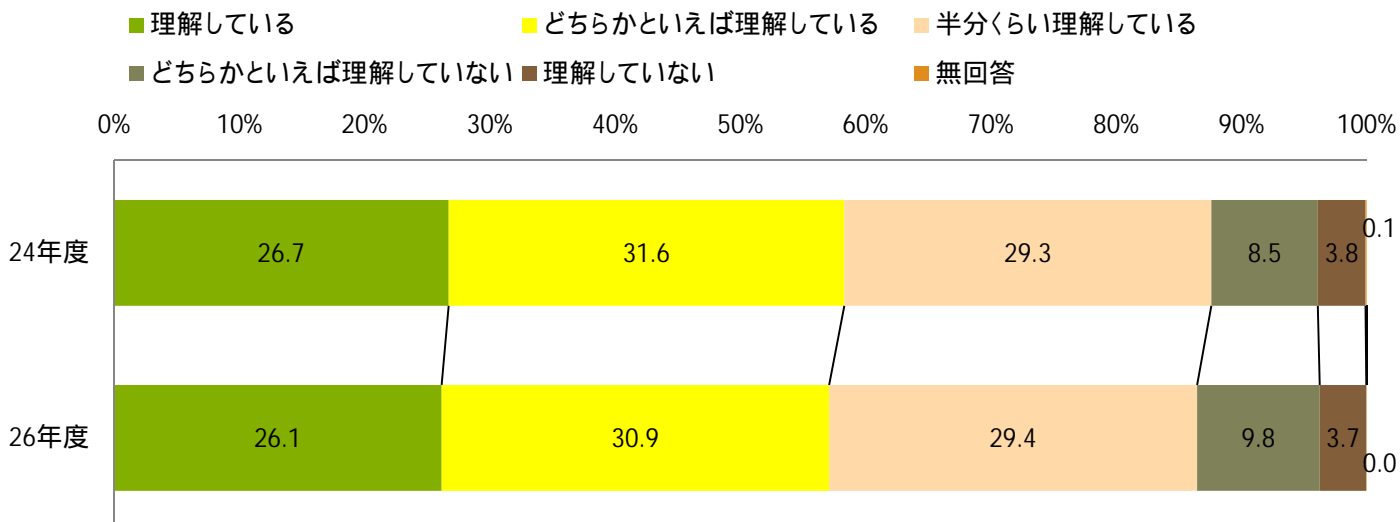


### 授業の理解についての状況 (中1)

生徒の57.0% (58.3%) が「英語の授業の内容を理解している、どちらかといえば理解している」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. あなたは、英語の授業の内容を理解していると思いますか。 (単数回答)



## (2-2) 中学校1年生の外国語活動に対する意識

### 外国語活動での学習が中学校で役立ったか(中1)

小学校の英語で学んだことで、中学校の授業で役立ったことについて、生徒の

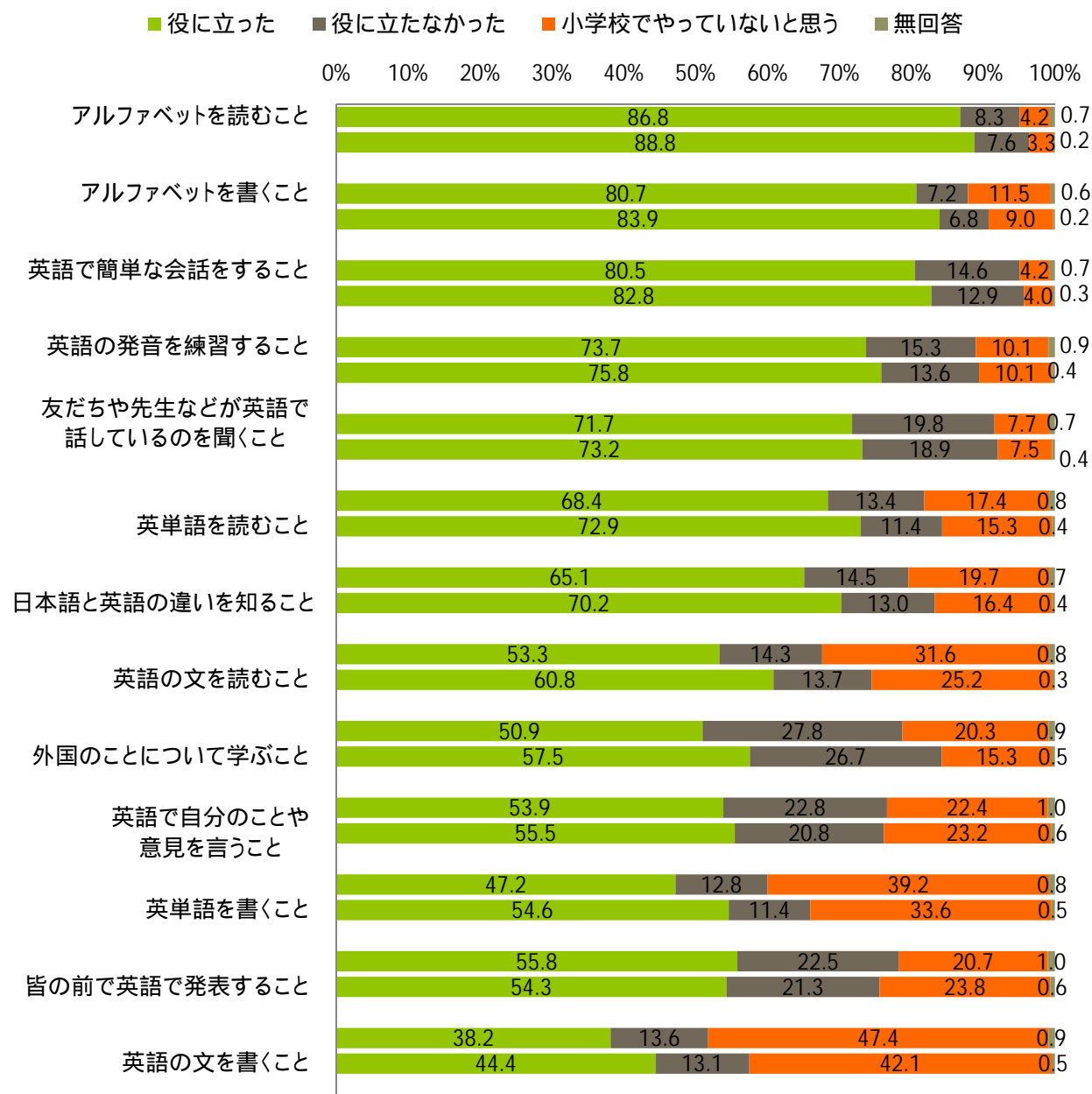
- 88.8% (86.8%) が「アルファベットを読むこと」
- 83.9% (80.7%) が「アルファベットを書くこと」
- 82.8% (80.5%) が「英語で簡単な会話をする事」 ・ 75.8% (73.7%) が「英語の発音を練習すること」
- 73.2% (71.7%) が「友だちや先生などが英語で話しているのを聞くこと」
- 72.9% (68.4%) が「英単語を読むこと」 ・ 70.2% (65.1%) が「日本語と英語の違いを知ること」
- 55.5% (53.9%) が「自分のことや意見を言うこと」 ・ 54.6% (47.2%) が「英単語を書くこと」
- 54.3% (55.8%) が「皆の前で英語で発表すること」 ・ 44.4% (38.2%) が「英語の文を書くこと」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 小学校の英語の授業で学んだことの中で、中学校の英語の授業で役に立ったことはありますか。

(単数回答)

上段:H24年度調査 下段:H26年度調査



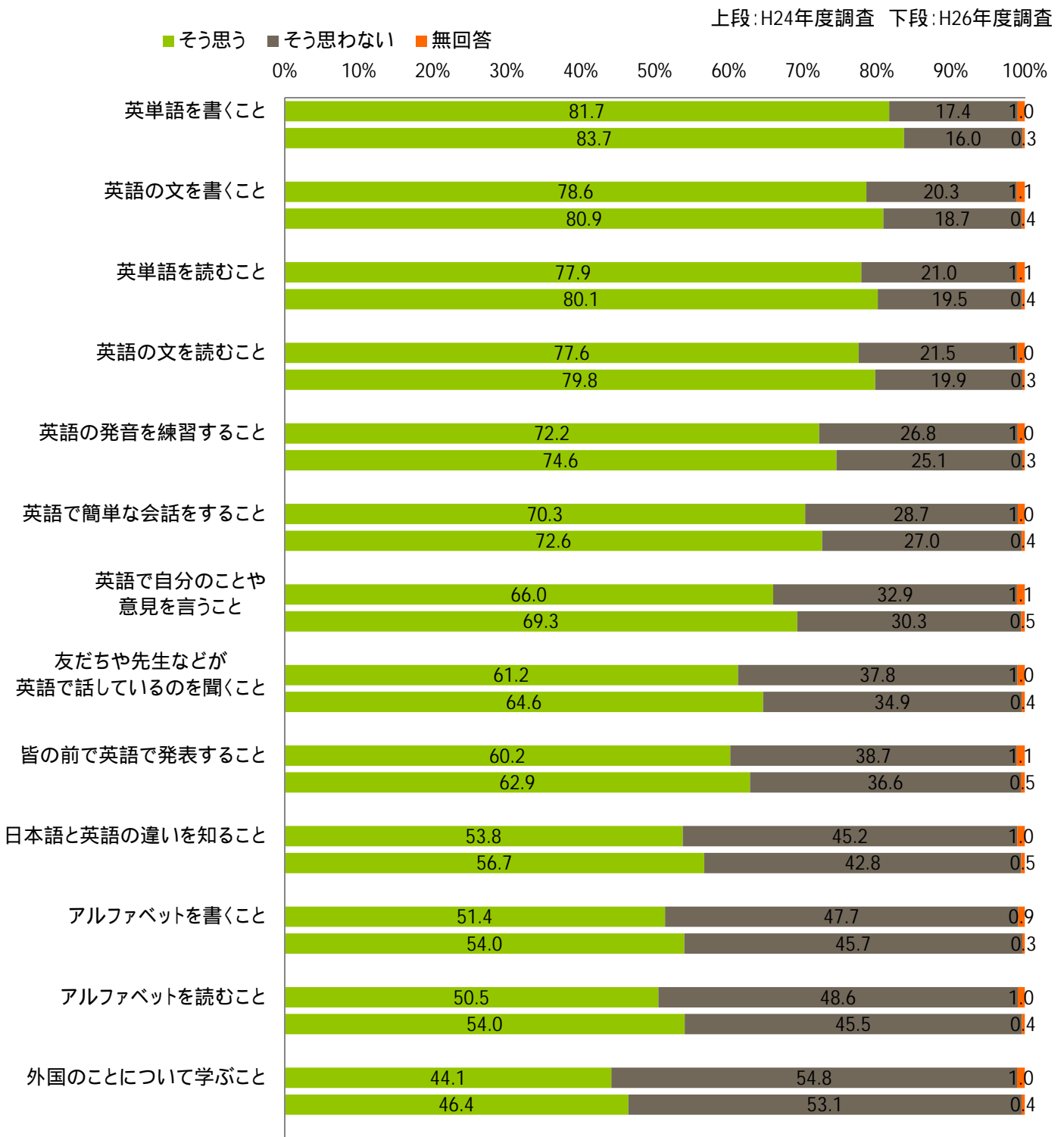
## (2-2) 中学校1年生の外国語活動に対する意識

### 小学校の外国語活動でもっと学習しておきたかったこと(中1)

小学校の外国語活動において、生徒の80.1% (77.9%) が「英単語を読むこと」、83.7% (81.7%) が「英単語を書くこと」、79.8% (77.6%) が「英語の文を読むこと」、80.9% (78.6%) が「英語の文を書くこと」をもっと学習しておきたかったと回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 以下の項目は、小学校の外国語活動でもっと学習しておきたかったと思いますか。(単数回答)

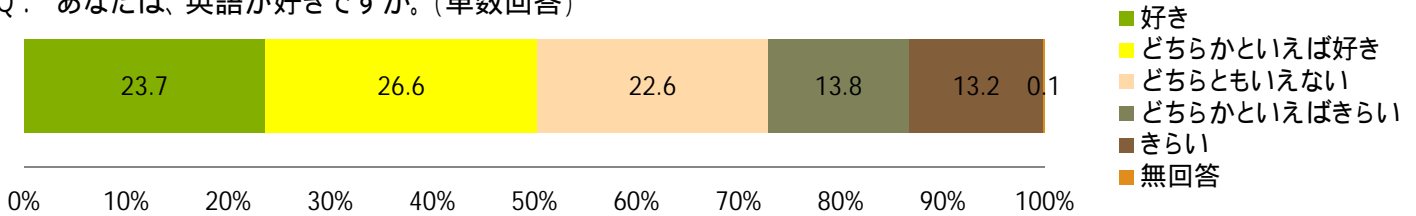


## (3 - 1) 中学校2年生の外国語科に対する意識

### 英語に対する意識 (中2)

生徒の50.3%が「英語が好き、どちらかといえば好き」と回答。

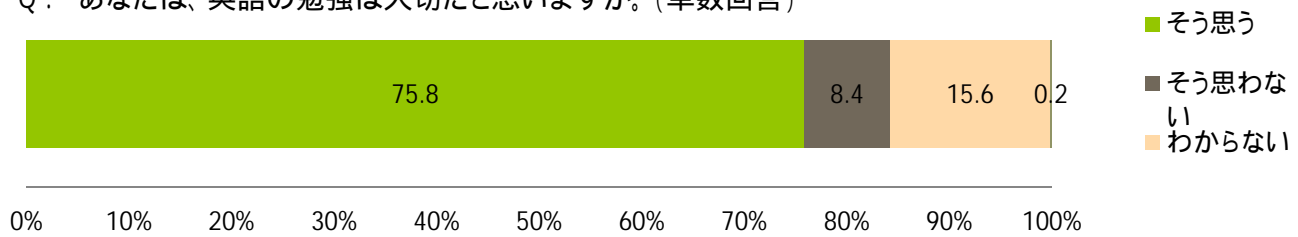
Q. あなたは、英語が好きですか。(単数回答)



### 英語の勉強に対する意識 (中2)

生徒の75.8%が「英語の勉強は大切だと思う」と回答。

Q. あなたは、英語の勉強は大切だと思いますか。(単数回答)

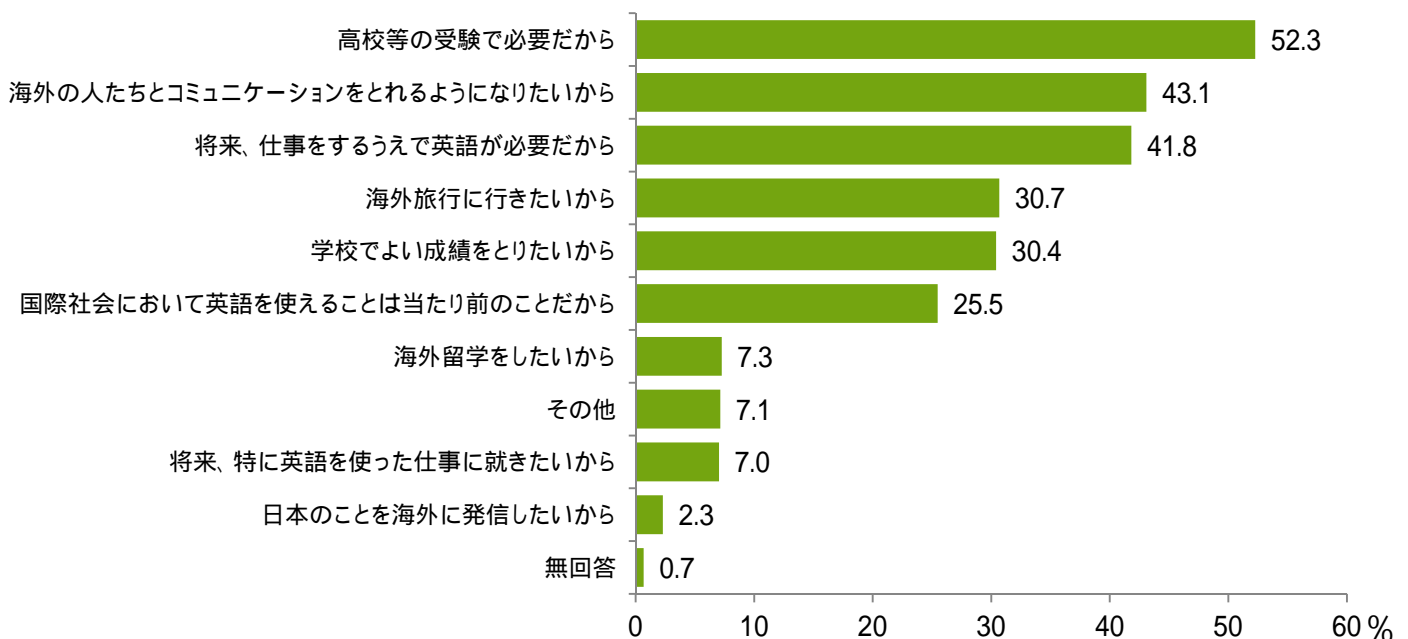


### 将来の英語使用に対する意識 (中2)

英語の勉強が大切だと思う理由として、生徒の

- ・ 52.3%が「高校等の受験で必要だから」
- ・ 43.1%が「海外の人たちとコミュニケーションをとれるようになりたいから」
- ・ 41.8%が「将来、仕事をするうえで英語が必要だから」と回答。

Q. 英語の勉強が大切だと思うのはなぜですか。(3つまで複数選択可)



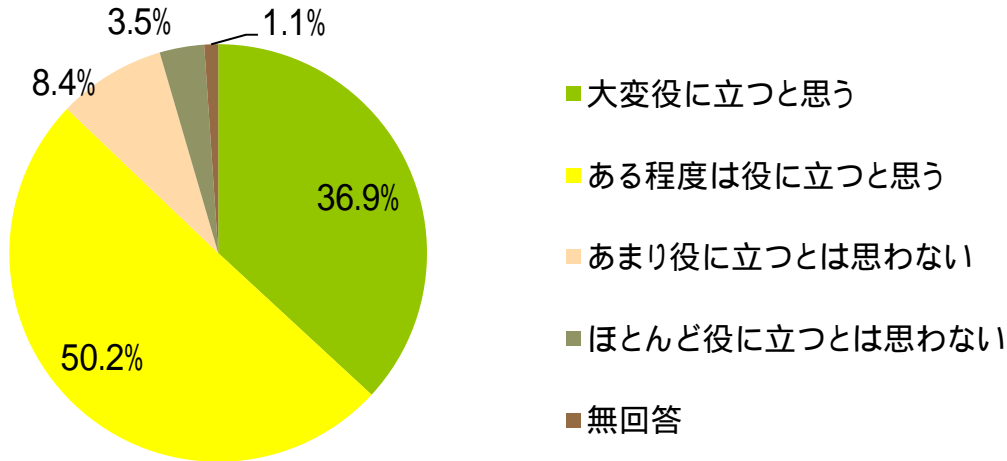


## (3-1) 中学校2年生の外国語科に対する意識

### 将来の英語使用に対する意識 (中2)

生徒の87.1%が、授業で学習したことは将来社会に出たときに「大変役に立つと思う、ある程度は役に立つと思う」と回答。

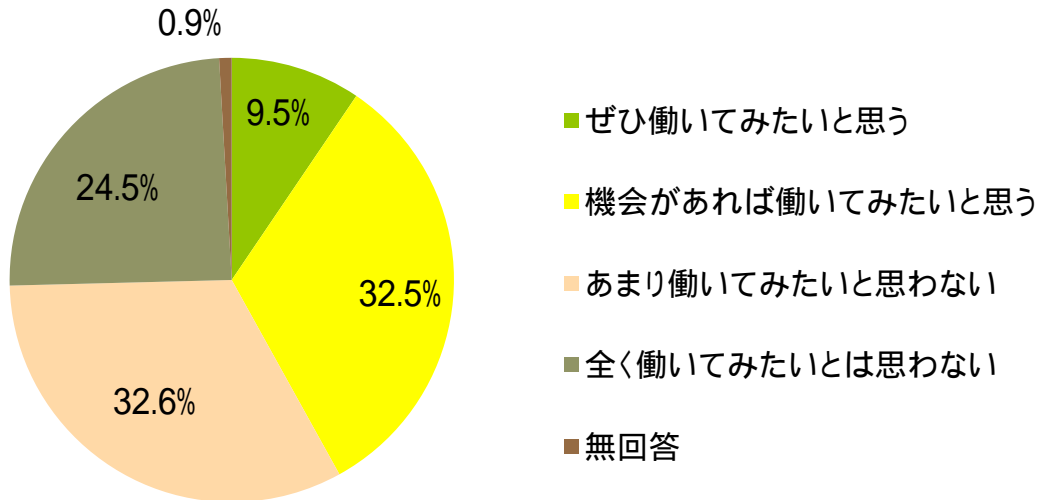
Q. 授業で学習したことは、将来社会に出たとき役に立つと思いますか。(単数回答)



### 将来の英語使用に対する意識 (中2)

生徒の42.0%が将来英語を使って「ぜひ働いてみたい、機会があれば働いてみたいと思う」と回答。  
一方、「あまり働いてみたいとは思わない、全く働いてみたいとは思わない」と回答した生徒の割合は57.1%。

Q. 将来、英語を使って海外で働いてみたいと思いますか。(単数回答)



# (3-1) 中学校2年生の外国語科に対する意識

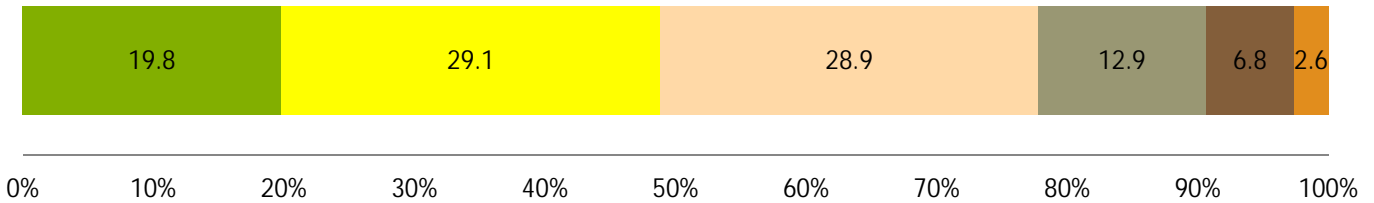
## 授業の理解についての状況 (中2)

生徒の

- 48.9%が「英語の授業内容を理解している、どちらかといえば理解している」
- 28.9%が「半分くらい理解している」
- 19.7%が「授業内容を理解していない、どちらかといえば理解していない」と回答。

Q. 英語の授業の内容を理解していると思いますか。(単数回答)

- 理解している
- どちらかといえば理解している
- 半分くらい理解している
- どちらかといえば理解していない
- 理解していない
- 無回答

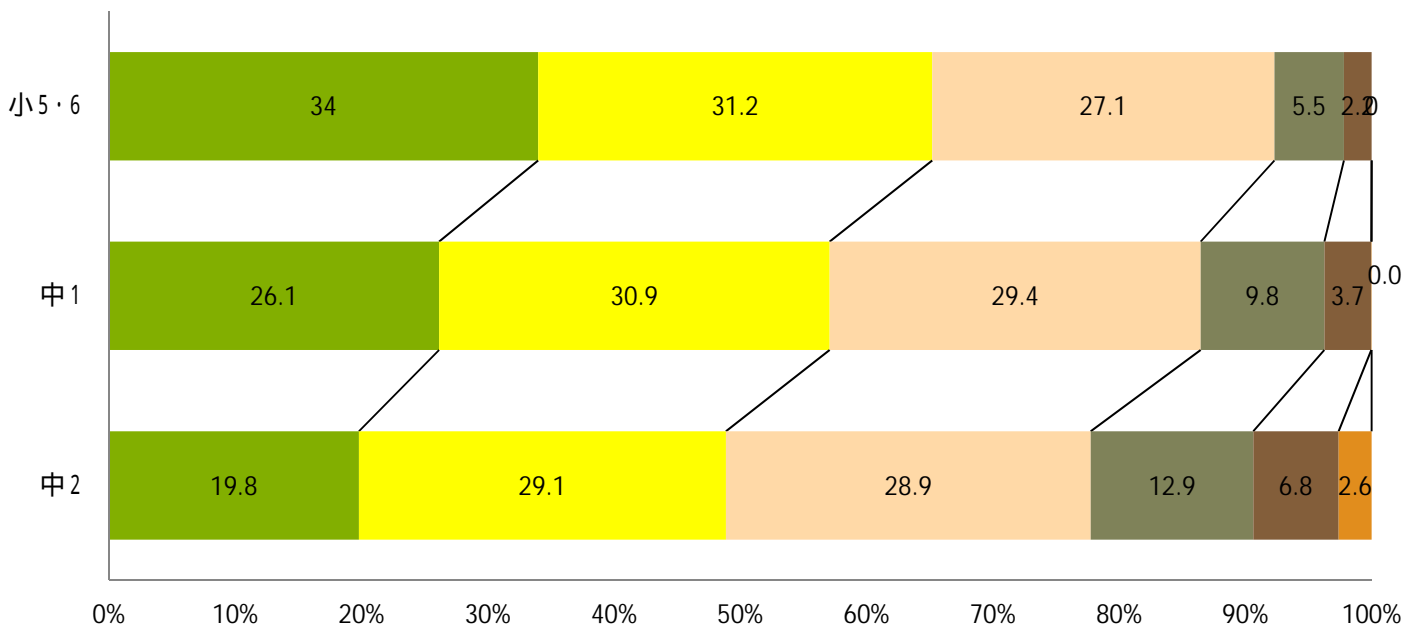


## 授業の理解についての状況 (小5・6、中1、中2)

「英語の授業を理解していると思うか」という問いに対し、小学生5,6年生の65.2%、中学1年生の57.0%、中学2年生の48.9%が「理解している、どちらかといえば理解している」と回答。

Q. 英語の授業の内容を理解していると思いますか。(再掲)

- 理解している
- どちらかといえば理解している
- 半分くらい理解している
- どちらかといえば理解していない
- 理解していない
- 無回答



## (3-1) 中学校2年生の外国語科に対する意識

### 英語の授業での取組状況(中2)

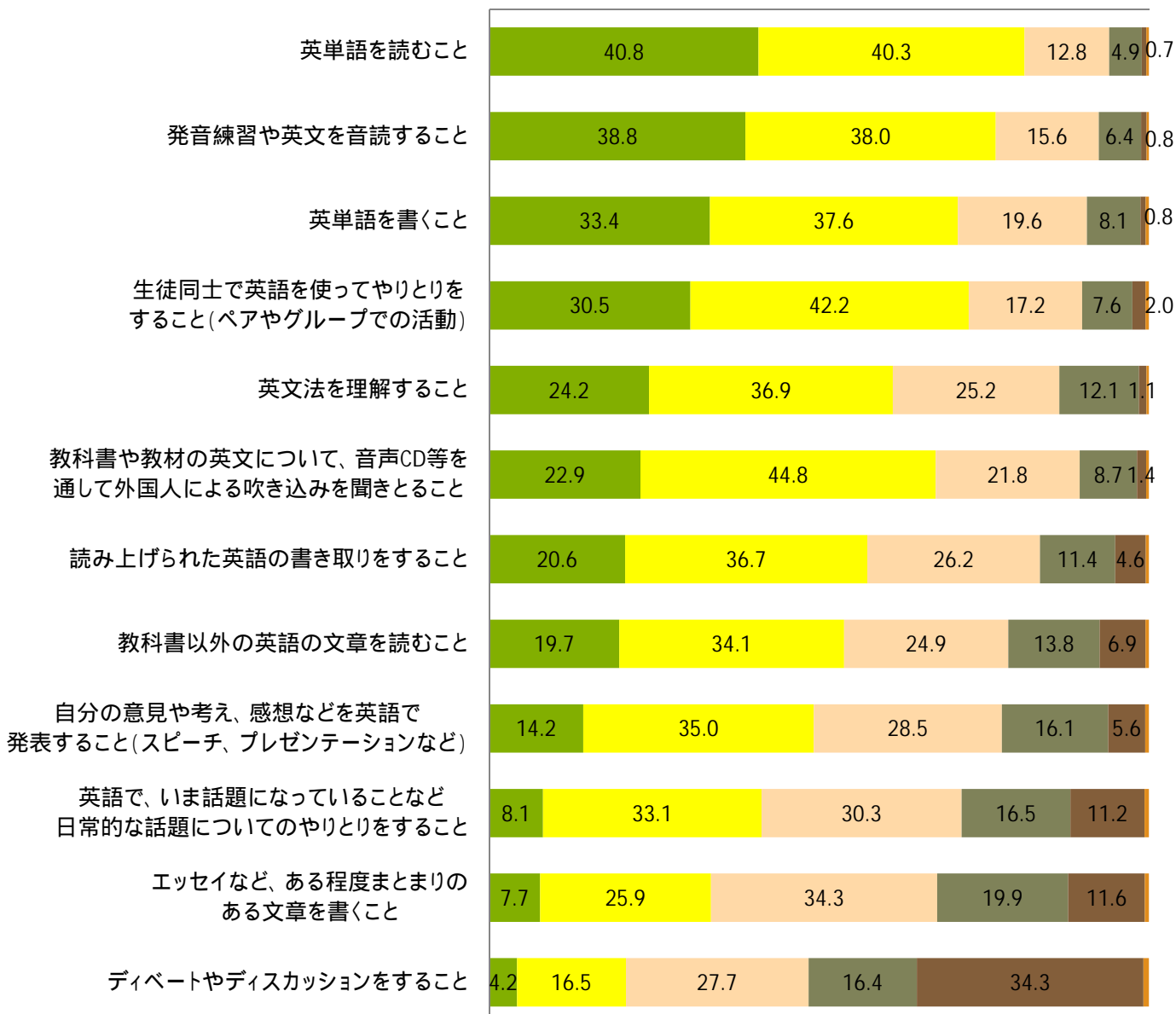
授業でどの程度できていると思うかについて、生徒の

- ・81.1%が「英単語を読むことがほぼできている、どちらかといえばできている」
- ・76.8%が「発音練習や英文を音読することがほぼできている、どちらかといえばできている」
- ・33.6%が「エッセイなど、ある程度まとまりのある文章を書くことがほぼできている、どちらかといえばできている」
- ・20.7%が「ディベートやディスカッションをすることがほぼできている、どちらかといえばできている」と回答。

Q. 英語の授業の中で、次の項目についてどの程度できていると思いますか。(単数回答)

- ほぼできている
- どちらかといえばできている
- どちらかといえばできていない
- ほとんどできていない
- 授業でやったことがないと思う
- 無回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## (4 - 1) 中学校2年生の外国語科に対する意識

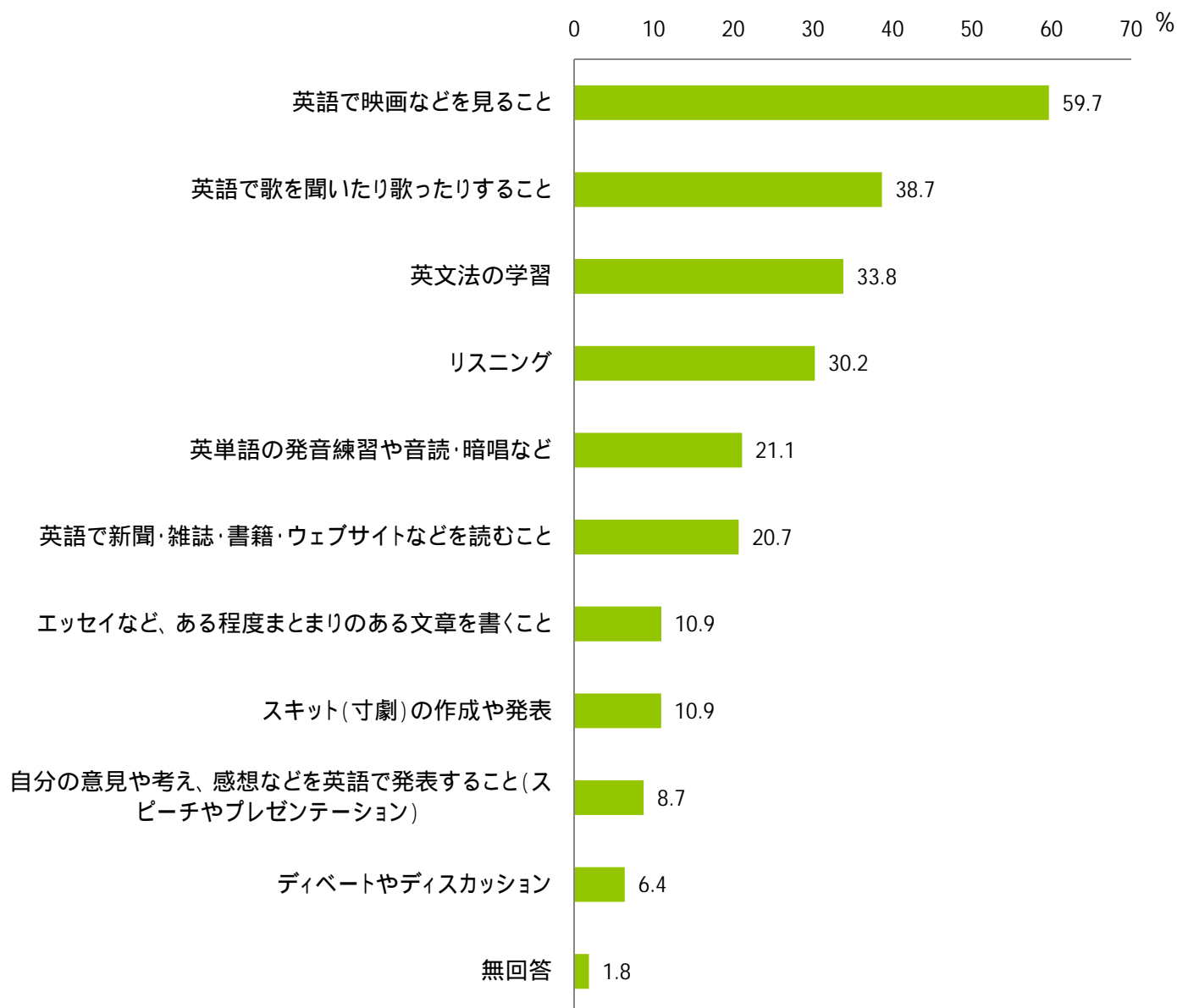
### 英語の授業でもっとしてみたいこと(中2)

英語の授業の中で、生徒の

- ・59.7%が「英語で映画などを見ること」
- ・38.7%が「英語で歌を聴いたり歌ったりすること」
- ・33.8%が「英文法の学習」
- ・30.2%が「リスニング」をもっとしてみたいと回答。

生徒の8.7%が「自分の意見や考え、感想などを英語で発表すること(スピーチやプレゼンテーション)」と回答。6.4%が「ディベートやディスカッション」について、「もっとしてみたい」と回答。

Q. 英語の授業の中で、どのようなことをもっとしてみたいと思いますか。(3つまで複数回答可)

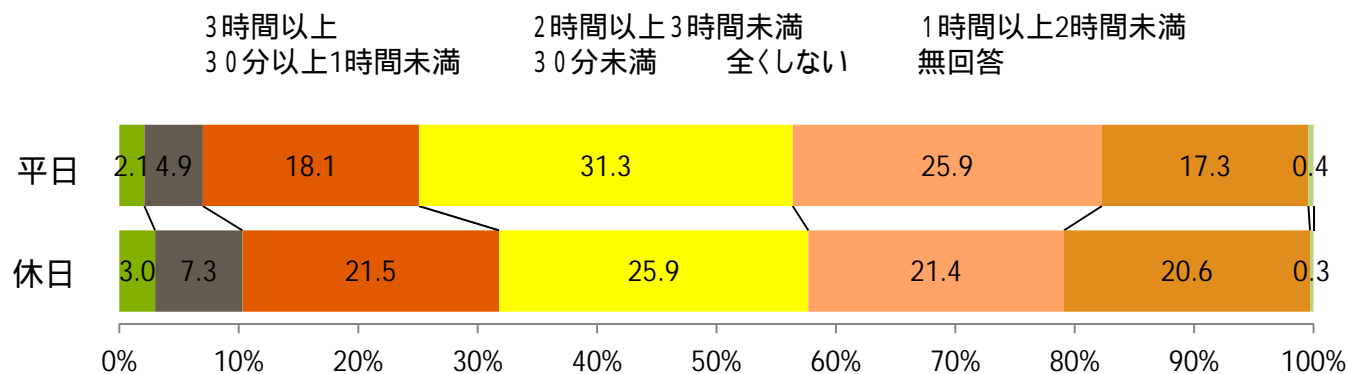


## (3-1) 中学校2年生の外国語科に対する意識

### 予習・復習の状況(中2)

生徒が平日、1日あたり予習復習を行う時間の平均の割合は、「30分以上1時間未満」が31.3%と割合が高い。

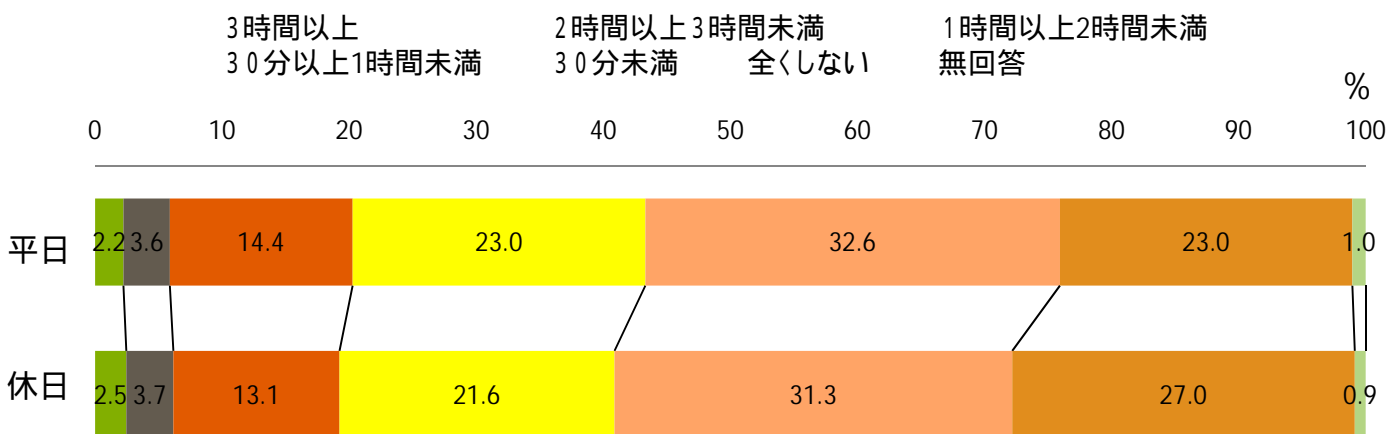
Q. 学校の授業の予習・復習を1日あたりどのくらい行っていますか。(単数回答)



### 英語に触れる状況(中2)

学校の授業の予習・復習以外に英語に触れている生徒の割合は平日で75.8%、休日で72.2%。

Q. 学校の授業の予習・復習以外に1日あたりどのくらい英語に触れていますか。(単数回答)



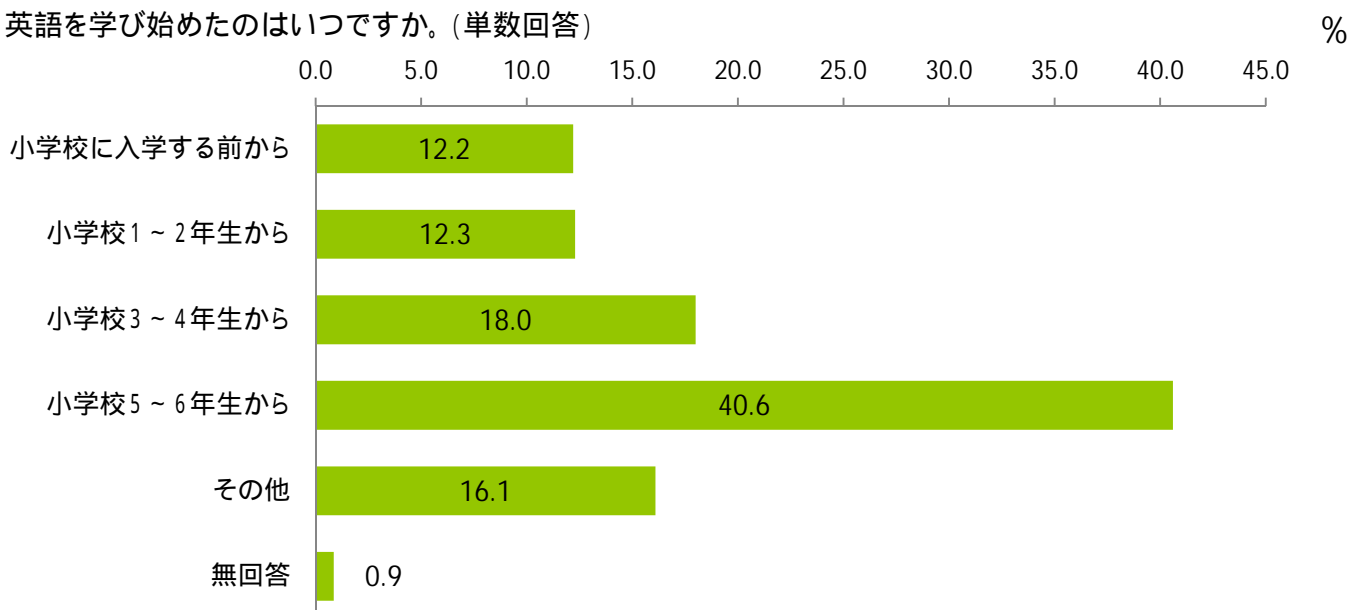
## ( 3 - 2 ) 中学校2年生の英語に対する取組状況

### 英語を学び始めた時期(中2)

英語を学び始めた時期について、生徒の

- ・12.2%が「小学校に入学する前から」
- ・12.3%が「小学校1～2年生から」
- ・18.0%が「小学校3～4年生から」
- ・40.6%が「小学校5～6年生から」と回答。

Q. 英語を学び始めたのはいつですか。(単数回答)

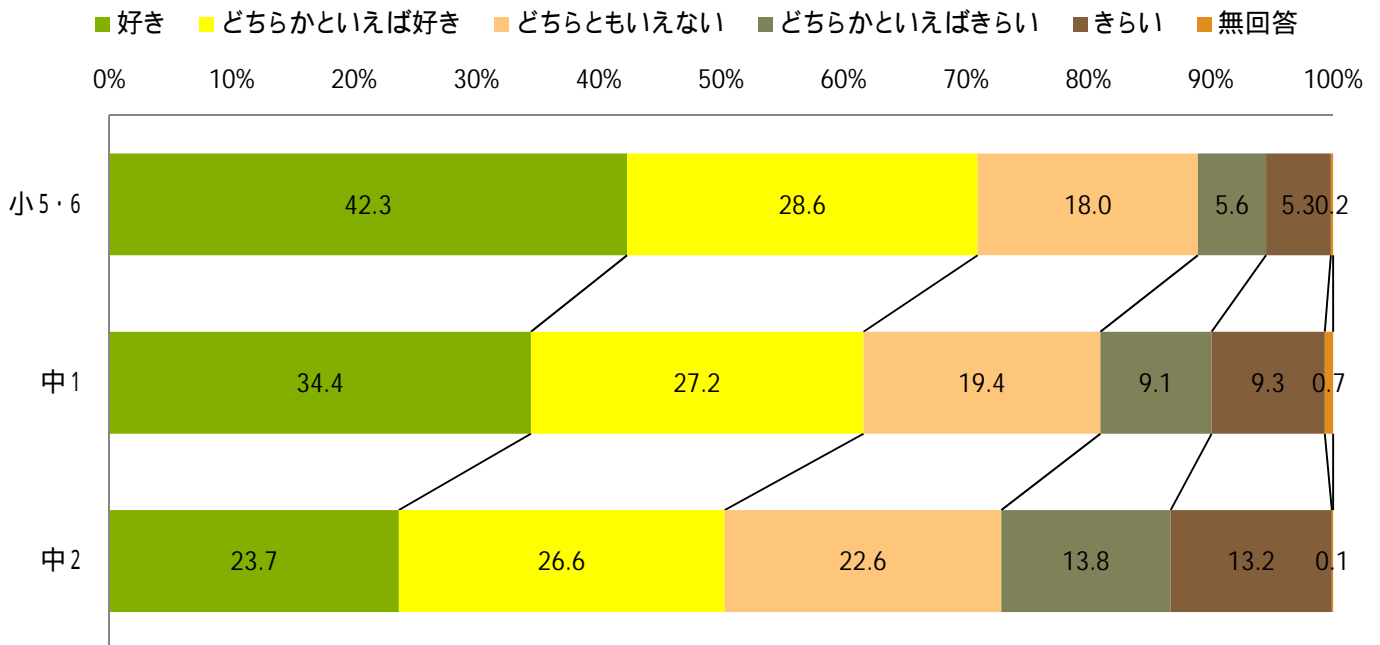


## (4) 学年別児童生徒の英語に対する意識

### 英語に対する意識（小5・6、中1、中2）

小学校5,6年生の70.9%、中学1年生の61.6%、中学2年生の50.3%が「英語が好き、どちらかといえば好き」と回答。

Q. あなたは、英語が好きですか。（単数回答）



### 英語の授業に対する意識（小5・6、中1、中2）

「英語の勉強は大切だと思うか」という問に対し、85.3%（小5・6）、77.7%（中1）、75.8%（中2）の児童生徒が「そう思う」と回答。

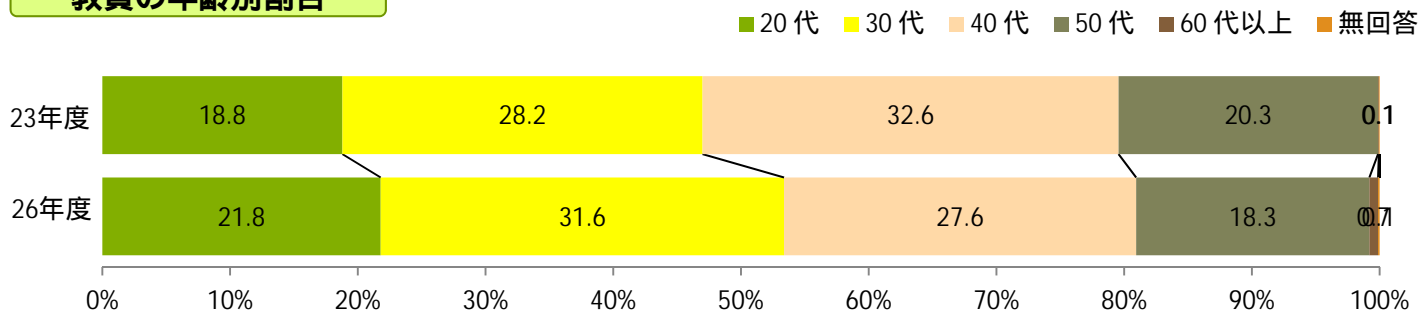
Q. あなたは、英語の勉強は大切だと思いますか。（単数回答）



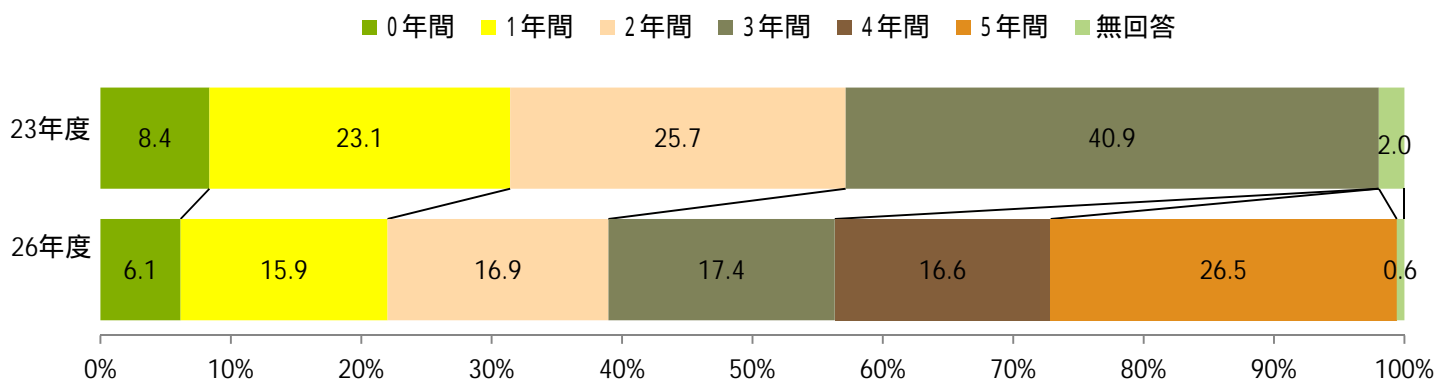
小学校教員

(5 - 1) 学級担任(外国語活動担当教員)の状況

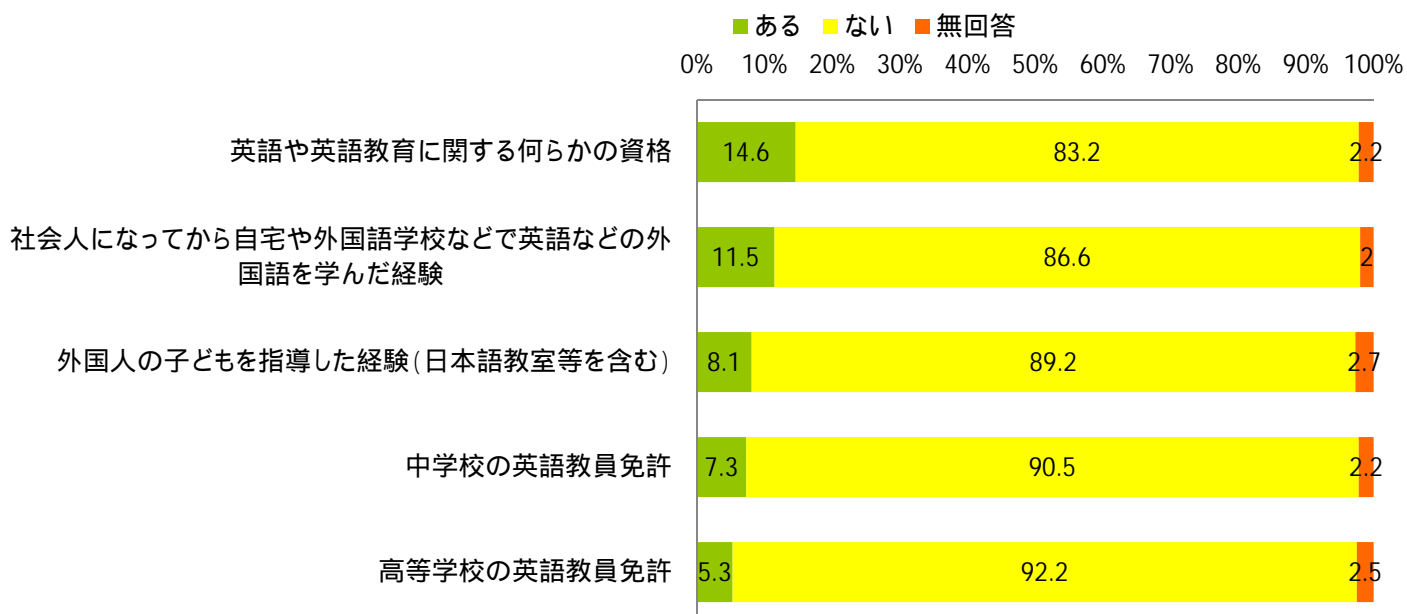
教員の年齢別割合



平成21・22年度の先行実施期間を含む、これまでの外国語活動の指導経験年数



外国語や外国語教育に関する資格・経験





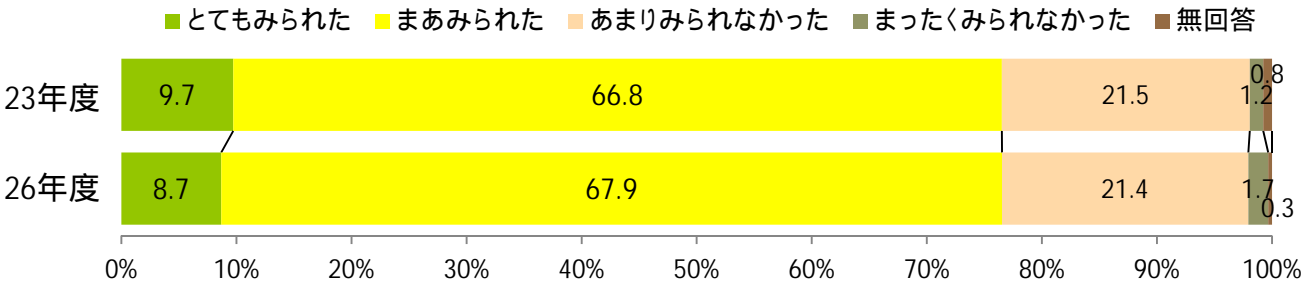
( 5 - 2 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の児童に対する意識

児童の変容

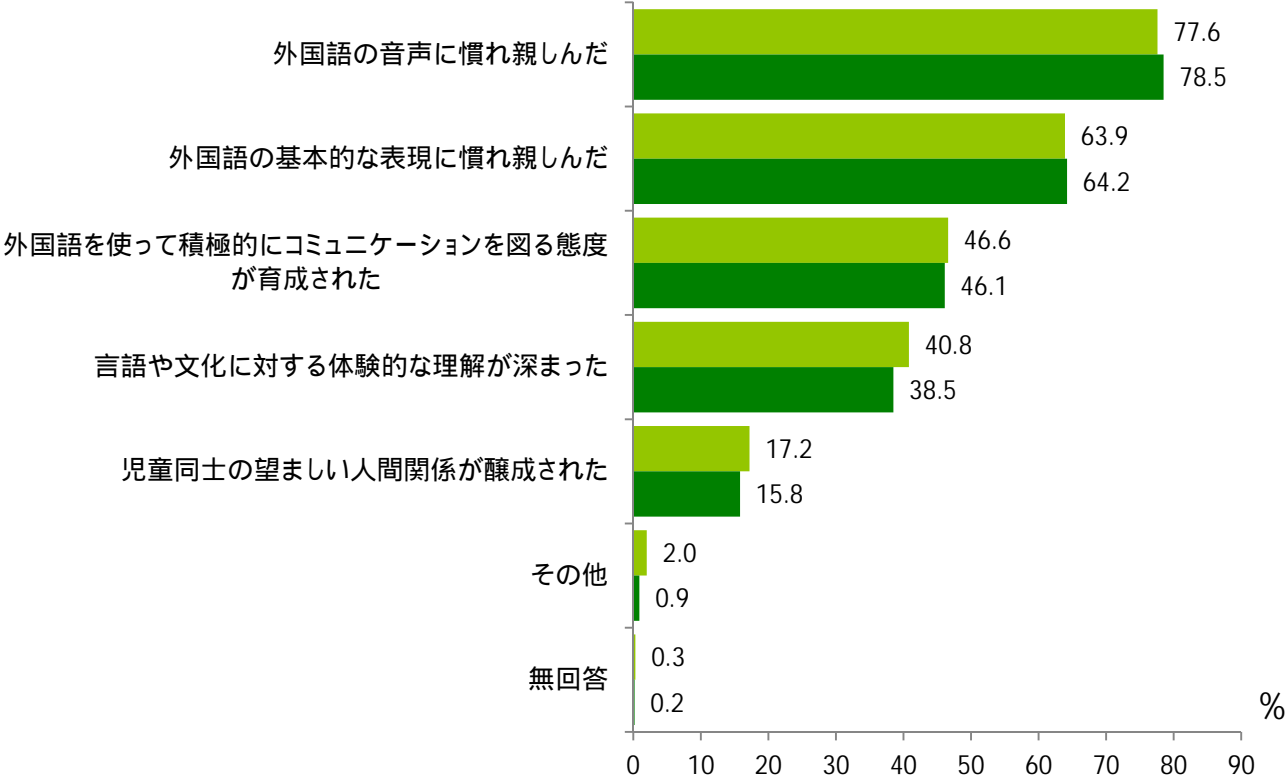
教員の76.6% ( 76.5% ) が「外国語活動実施前に比べて、学級の児童に変容がとてもみられた、まあみられた」と回答。  
 そのうち、78.5% ( 77.6% ) が「外国語の音声に慣れ親しんだ」、64.2% ( 63.9% ) が「外国語の基本的な表現に慣れ親しんだ」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 外国語活動による児童の変容状況 ( 単数回答 )



Q. 具体的にどのような成果や変容がみられましたか。あてはまるものをすべて選んで下さい。(複数回答可)  
 ( 上記の問で とてもみられた、 まあみられた と回答した教員が回答 )



上段: H23年度調査 下段: H26年度調査

( 5 - 3 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の外国語活動に対する意識

外国語活動に対する意識

外国語活動に対する意識に関して、教員の88.2% ( 88.4% ) が「おおよそのイメージはつかめている」、91.5% ( 90.8% ) が「児童と一緒に楽しんでいる」と回答。

一方、教員の

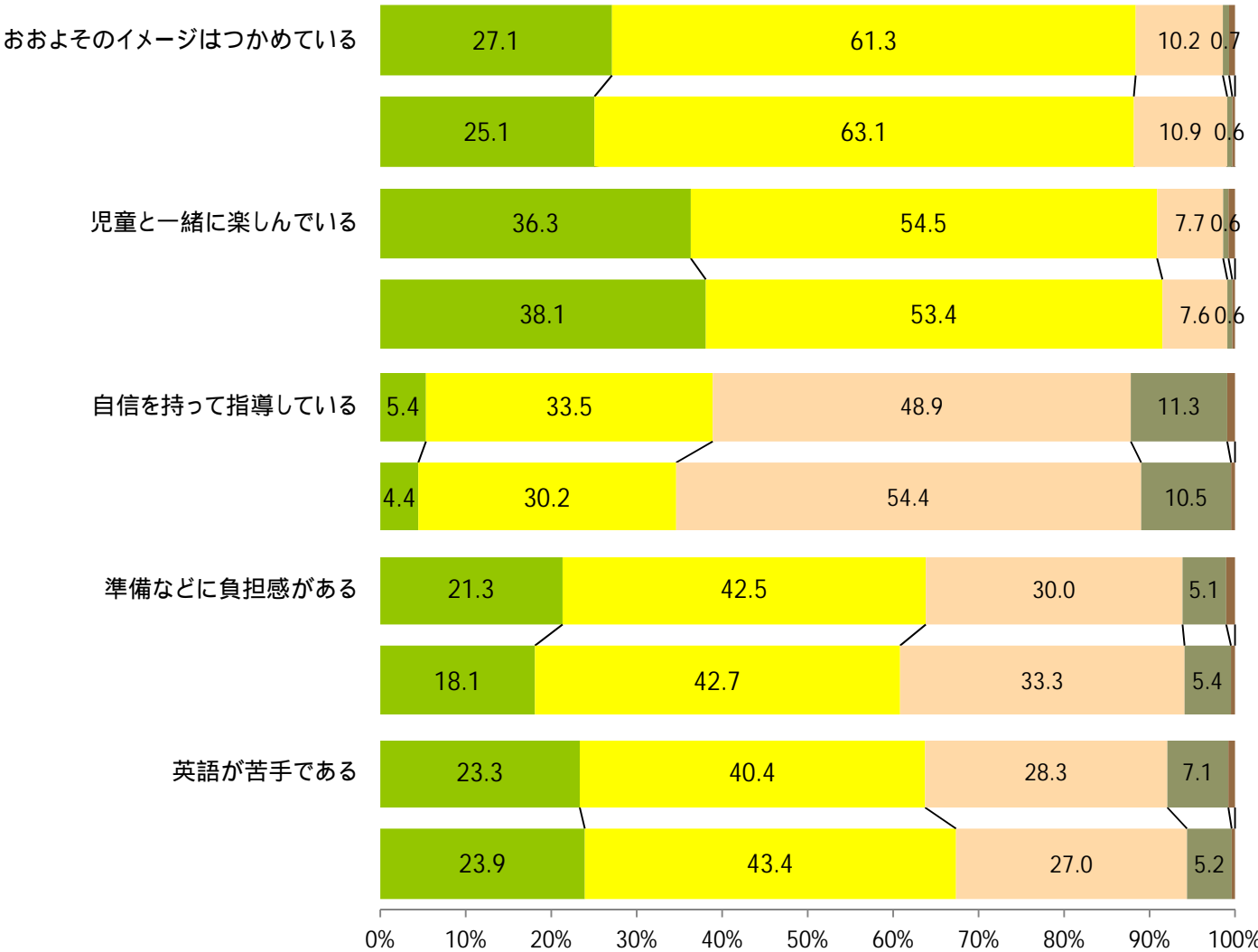
- 34.6% ( 38.9% ) が「自信を持って指導している」
- 60.8% ( 63.8% ) が「準備などに負担感がある」
- 67.3% ( 63.7% ) が「英語が苦手である」と回答。

( )内は、前回調査結果

上記の%数値は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計

Q. 外国語活動に対する意識(単数回答)

■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答



上段: H23年度調査 下段: H26年度調査

## ( 5 - 4 ) 外国語活動の指導体制

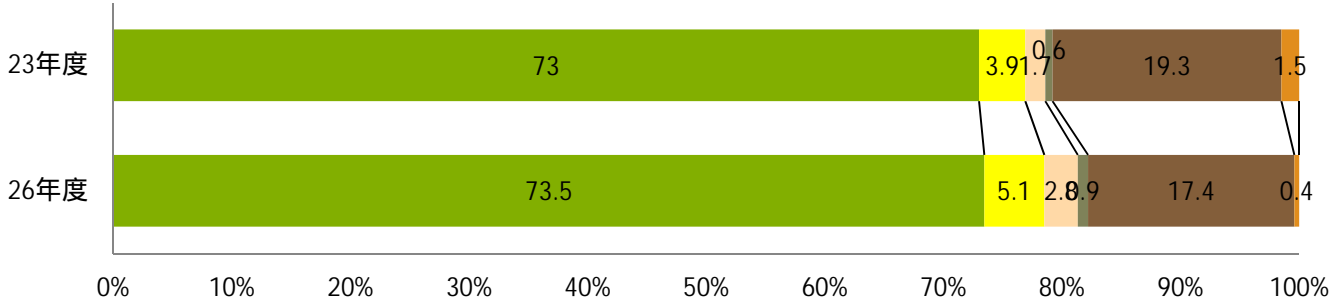
### 指導体制

主に外国語活動を指導している者は、学級担任が73.5% (73.0%)、外国語活動専門に指導する小学校教員(専科指導教員)が5.1% (3.9%)、中学校や高等学校の英語教員が0.9% (0.6%)、その他17.4% (19.3%)と回答。

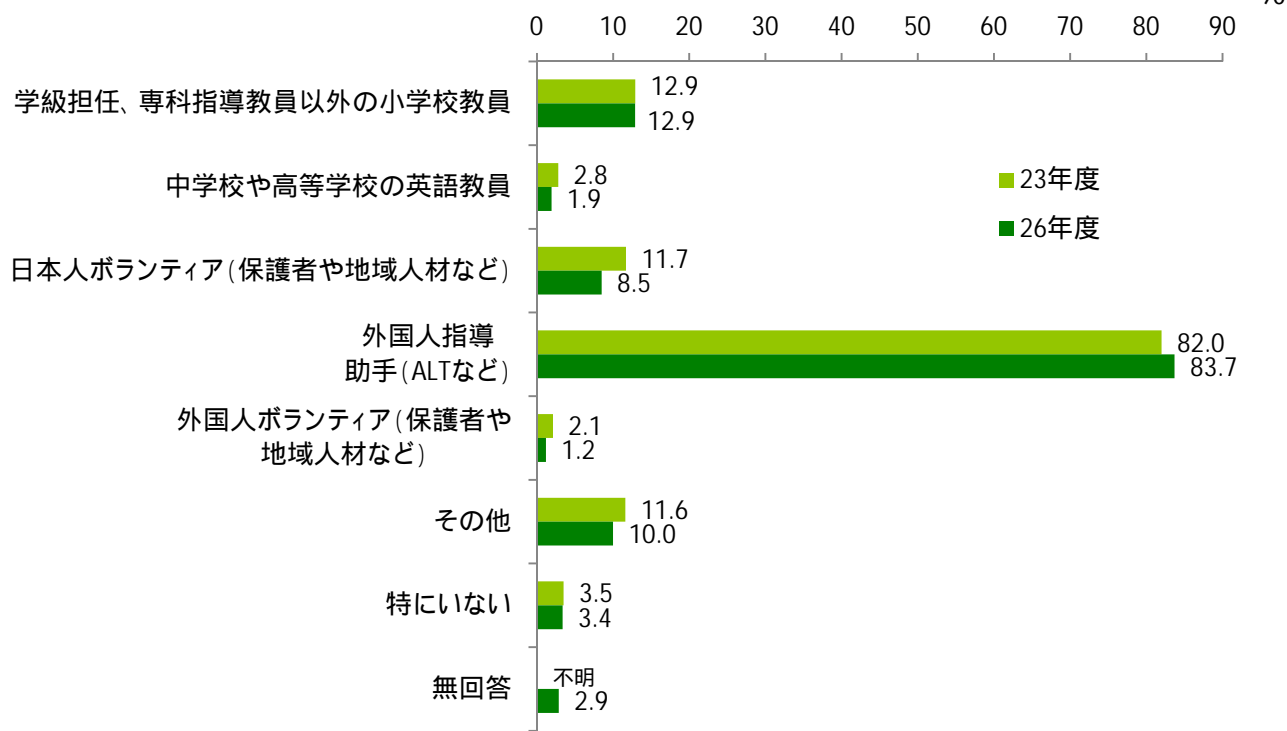
主に指導する者以外で外国語活動に関わっている人材は、

- ・「外国人指導助手(ALT)」83.7% (82.0%)
- ・「学級担任専科教員以外の小学校教員」12.9% (12.9%)
- ・「日本人ボランティア」(保護者や地域人材など) 8.5% (11.7%) など。( )内は、前回調査結果

Q. あなたの学級で、主に外国語活動を指導している方は誰ですか。(単数回答)



Q. 上記の問で回答した方以外で外国語活動に関わっている人材について、あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)

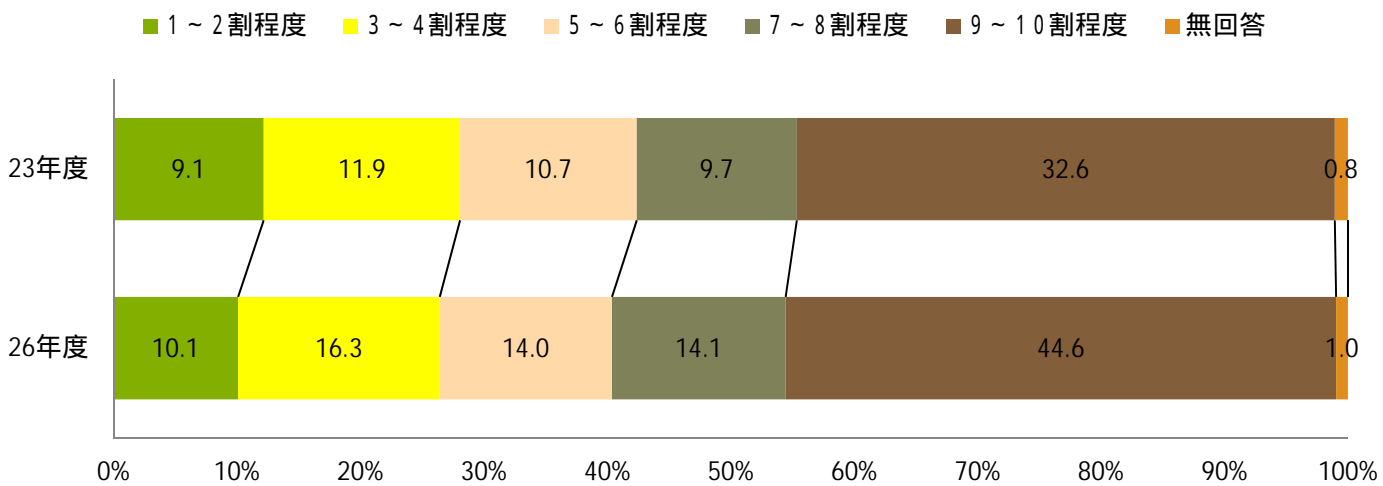


## ( 4 - 1 ) 外国語活動の指導体制

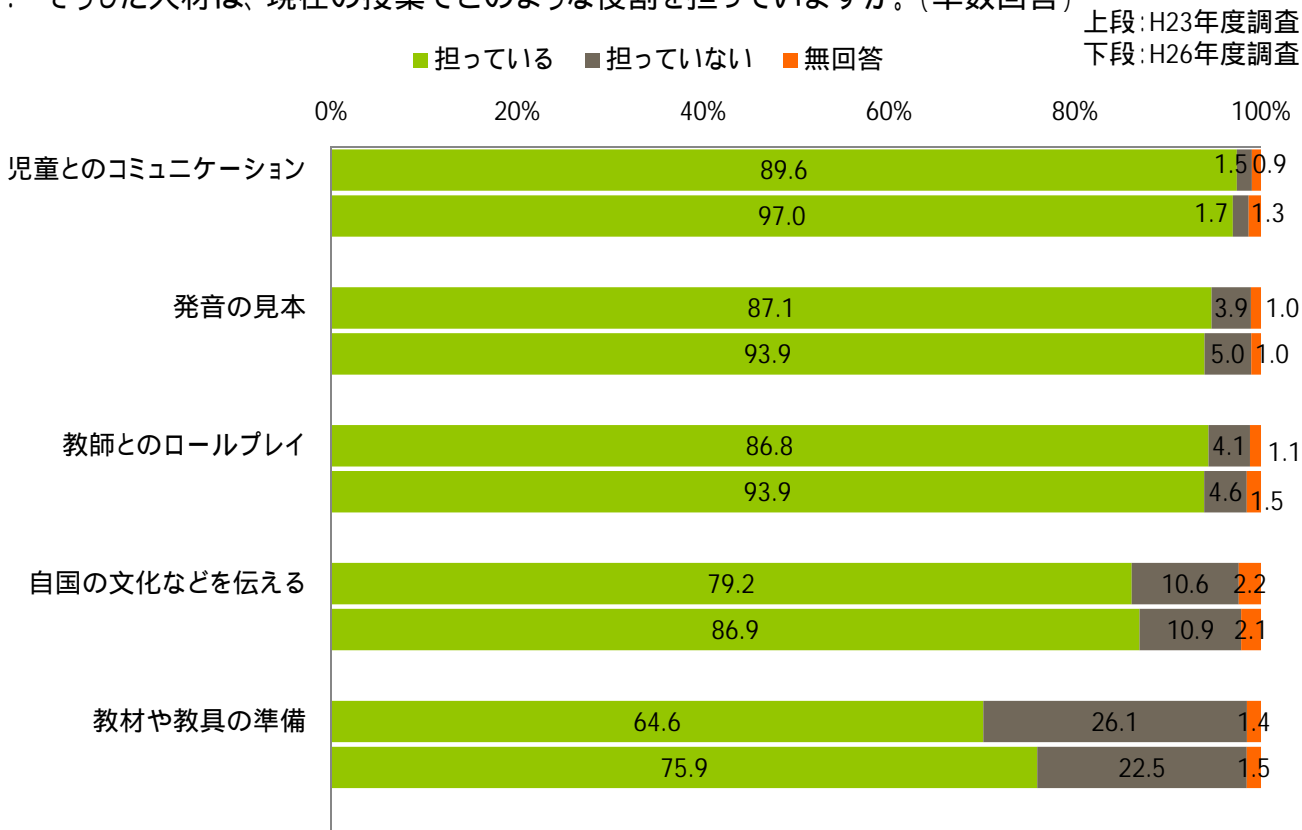
### 指導体制

「主な指導者以外で外国語活動に関わっている人材」が年間関与する割合は、「9～10割」が44.6% (32.6%)、「3～4割」が16.3% (11.9%)、「7～8割」が14.1% (9.7%)、「5～6割」が14.0% (10.7%)、「1～2割」が10.1% (9.1%)。  
 授業では、「教材や教具の準備」75.9% (64.6%)、「発音の見本」93.9% (87.1%)、「児童とのコミュニケーション」97.0% (89.6%)などの役割を担っている。  
( )内は、前回調査結果

Q. 前の問で回答したような人材が関わるのは年間何割程度ですか。(単数回答)



Q. そうした人材は、現在の授業でどのような役割を担っていますか。(単数回答)

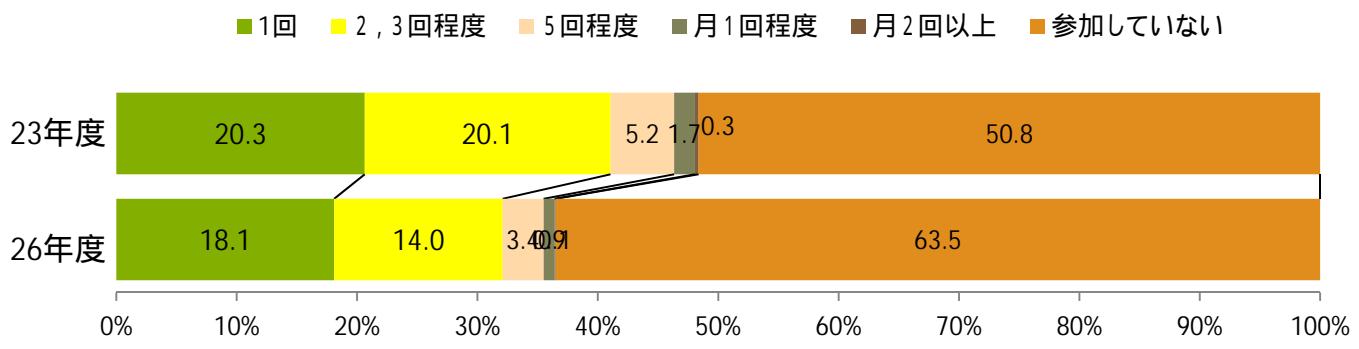


( 5 - 5 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の研修に対する意識

学校外の研修

教員の63.5% ( 50.8% ) が「今年度中に、学校外の外国語活動に関する研修に参加していない」と回答。  
 ( )内は、前回調査結果

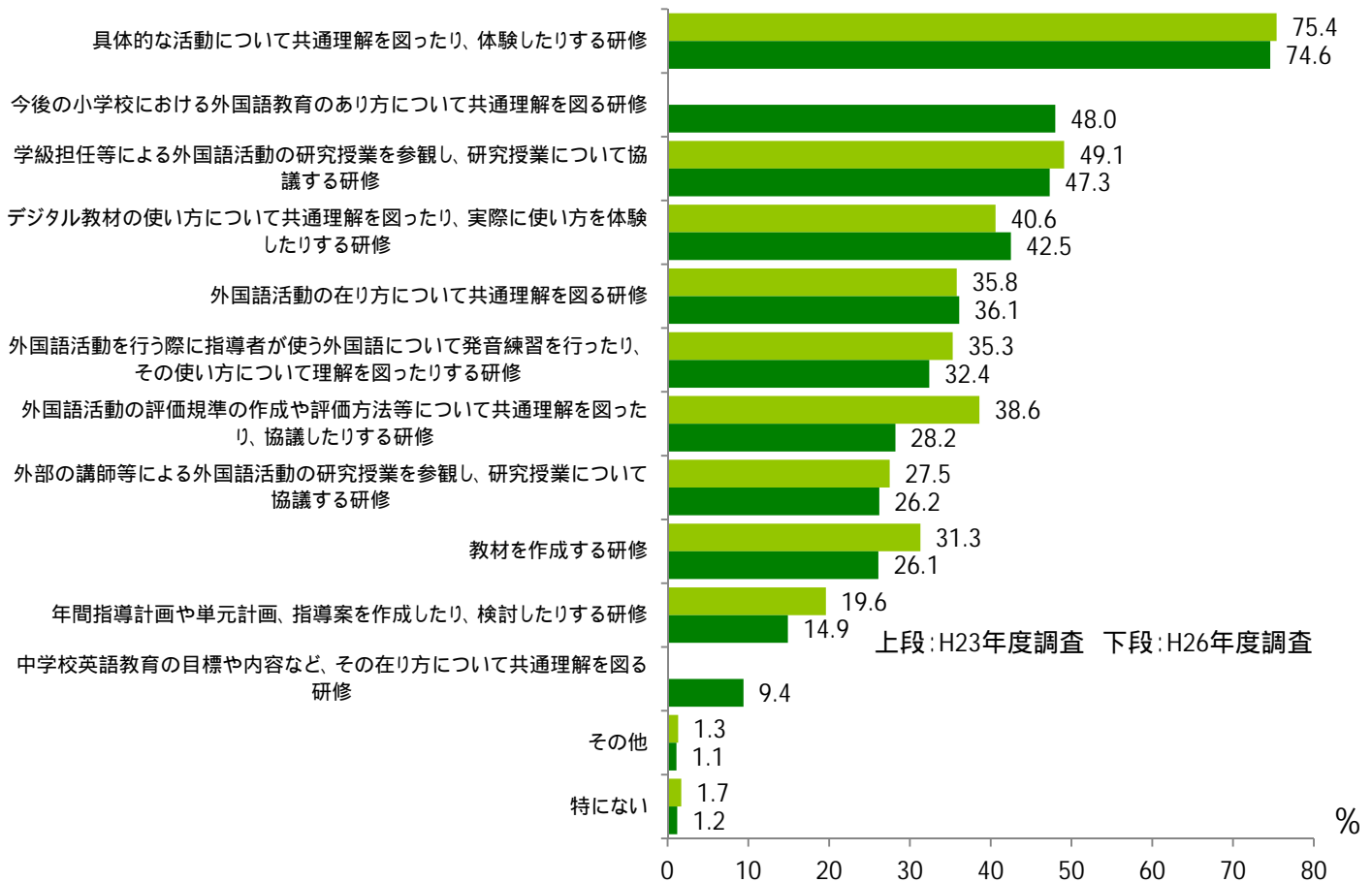
Q. あなたは今年度中にどの程度外国語活動に関する学校外での研修に参加しましたか。(単数回答)



必要と感じる研修

教員の74.6% ( 75.4% ) が「具体的な活動について共通理解を図ったり、体験したりする研修が必要」と回答。  
 ( )内は、前回調査結果

Q. あなたが必要と感じる研修について、あてはまるものをすべて選んで をつけてください。(複数回答可)



上段:H23年度調査 下段:H26年度調査

# 小学校教員

## (5 - 6) 学級担任 (外国語活動担当教員) の外国語活動に対する意識

### 小学校で外国語活動を行う上で、十分満たされているかどうか

「貴校において外国語活動を行う上で、以下の項目は十分満たされていると思いますか。」について、教員の

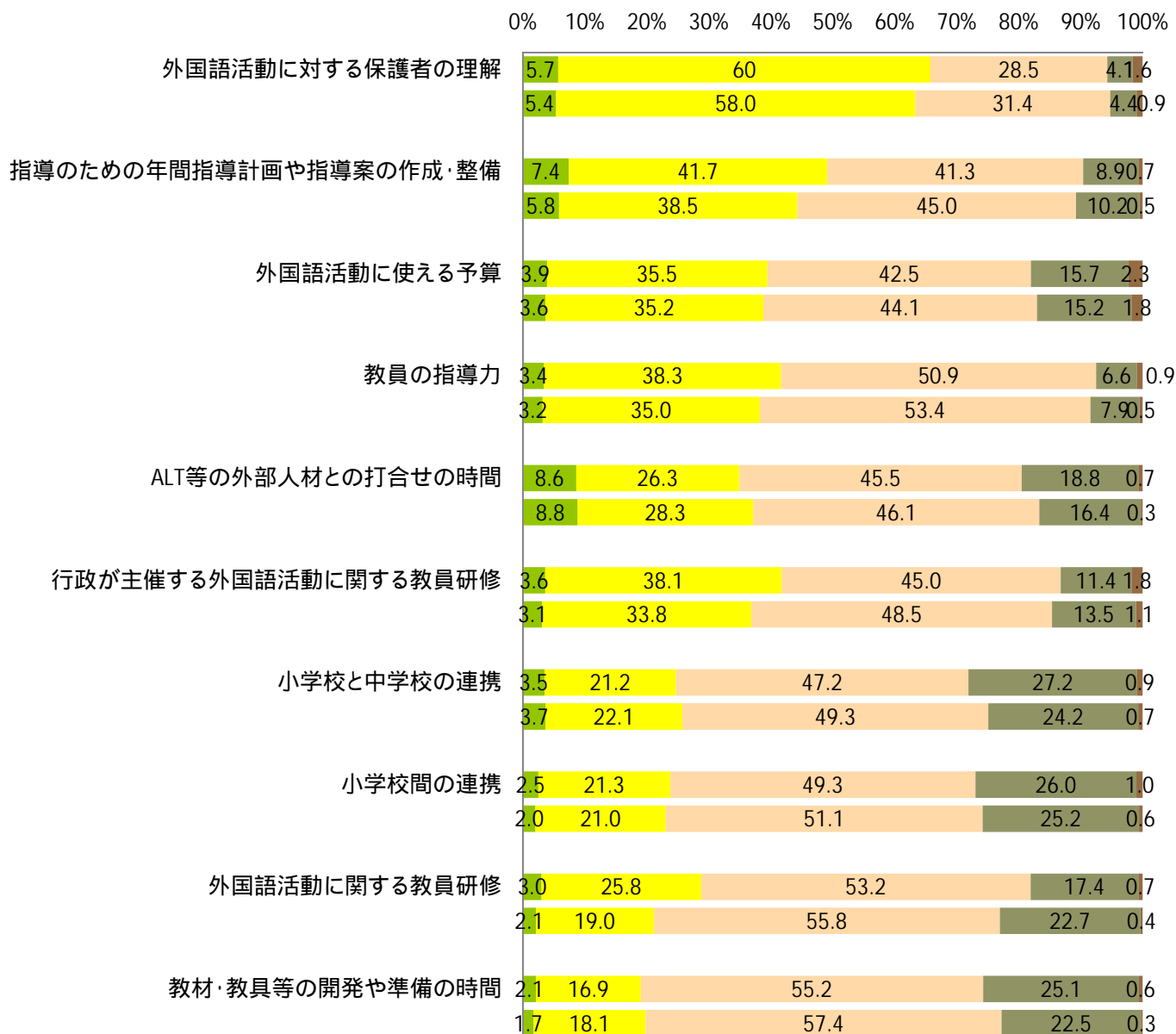
- ・35.8% (32.6%) が「外国語活動に対する保護者の理解」
- ・55.2% (50.2%) が「指導のための年間指導計画や指導案の作成・整備」
- ・78.5% (70.6%) が「外国語活動に対する教員研修」
- ・79.9% (80.3%) が「教材・教具等の開発や準備の時間」が「十分でない、どちらかといえば十分でない」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 貴校において外国語活動を行う上で、以下の項目は十分満たされていると思いますか。

上段:H23年度調査 下段:H26年度調査

■ 十分である ■ どちらかといえば十分である ■ どちらかといえば十分でない ■ 十分でない ■ 無回答



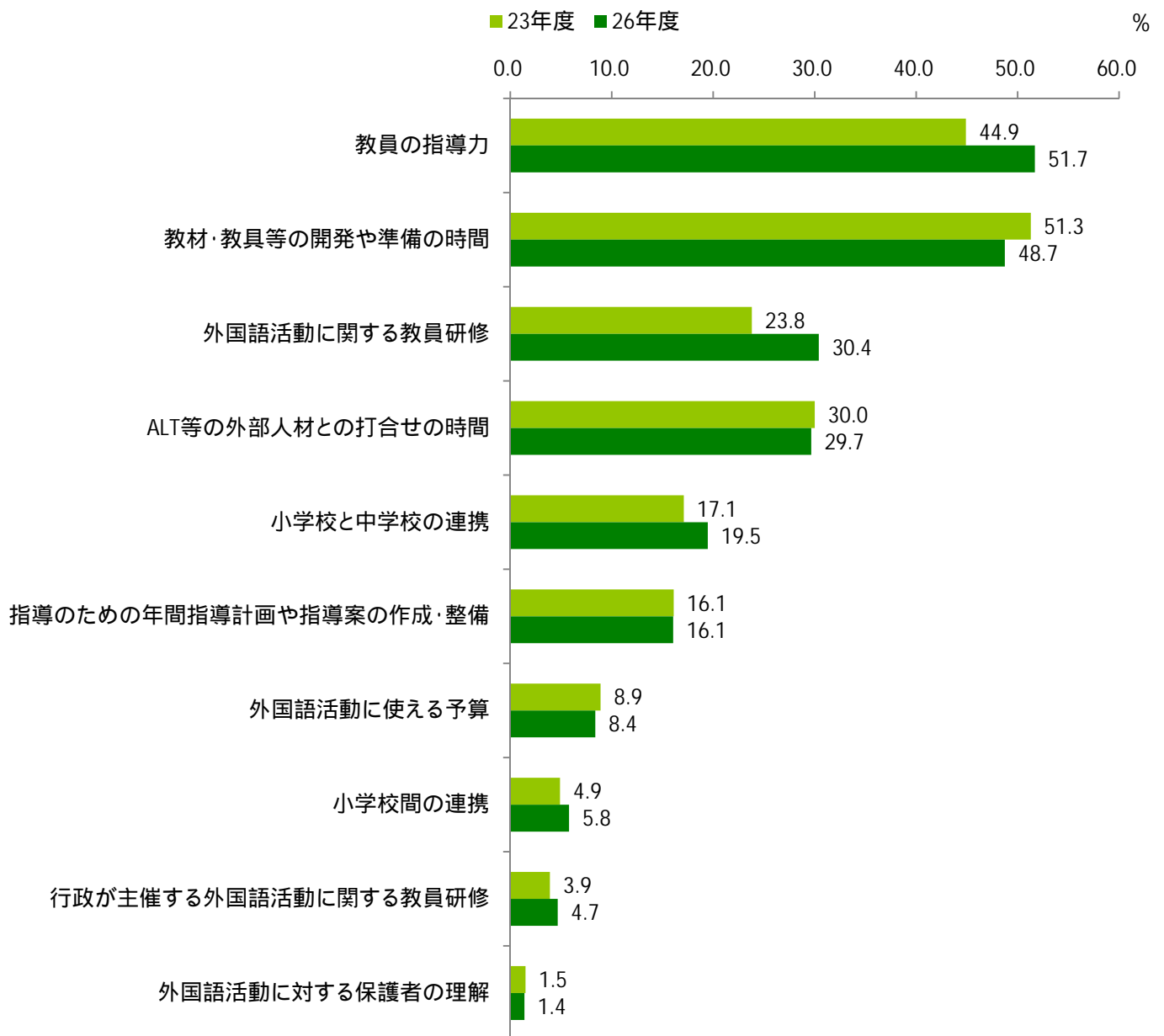
( 5 - 6 ) 学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) の外国語活動に対する意識

今後の外国語活動実施に関する課題

今後の課題として、「教員の指導力」51.7% ( 45.1% )、「教材・教具等の開発や準備の時間」48.7% ( 51.4% )、「ALT等の外部人材との打ち合わせの時間」29.7% ( 30.2% )、「外国語活動に関する教員研修」30.4% ( 23.8% )、「小学校と中学校の連携」19.5% ( 17.1% )などが挙げられている。  
 ( )内は、前回調査結果

Q. 今後の外国語活動の実施にあたっての課題は何だと思いますか。(複数回答可)

上段:H23年度調査 下段:H26年度調査



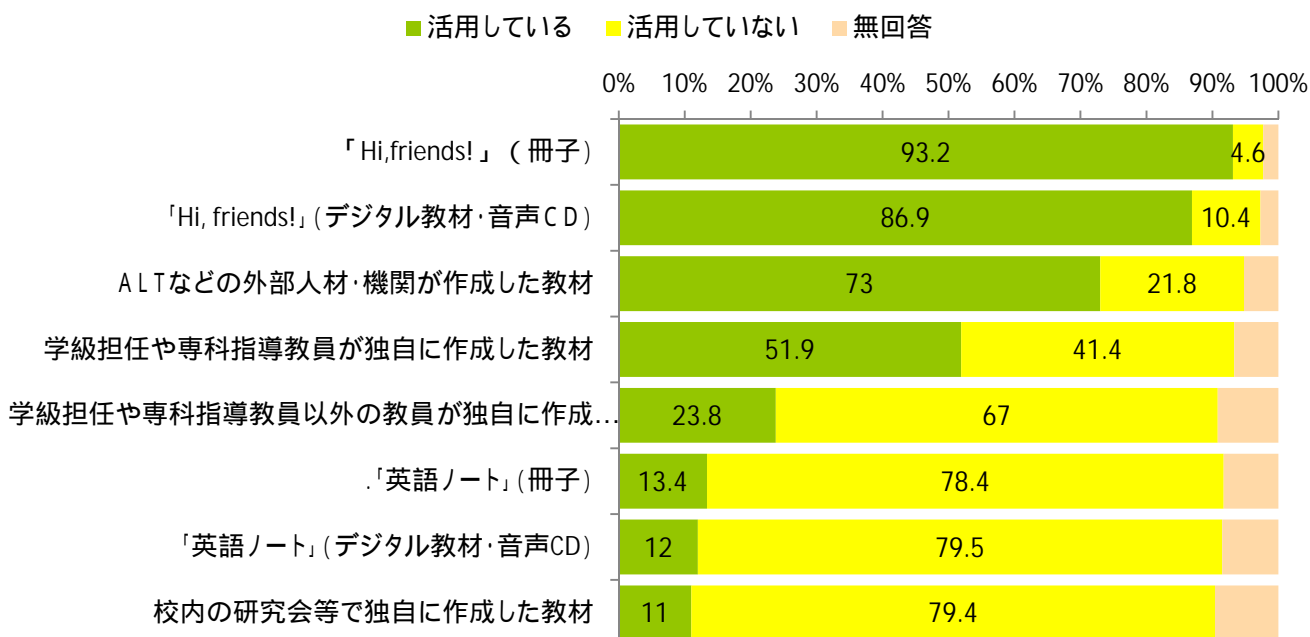
## (5 - 7) 学級担任(外国語活動担当教員)の 外国語活動における教材の活用状況

### 活用している教材の状況

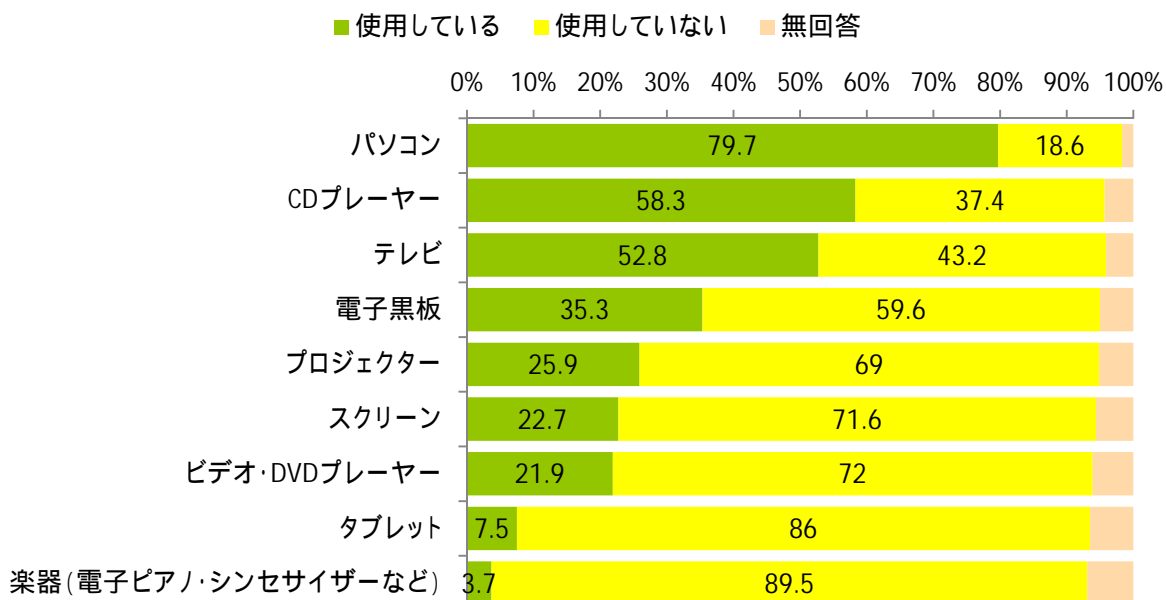
外国語活動で活用している教材は「Hi, friends!」の割合が最も高い(冊子: 93.2%、デジタル教材・音声CD: 86.9%)が、ALTなどの外部人材・機関が作成した教材(73.0%)や教員が独自に作成した教材の活用も進んでいる(学級担任や専科指導教員が独自に作成: 51.9%、学級担任や専科指導教員以外の教員が独自に作成: 23.8%、校内の研究会等で独自に作成: 11.0%)と回答。

外国語活動で活用している教具・設備の割合は、パソコンが79.7%、次いで、CDプレーヤーが58.3%と回答。

Q. 外国語活動で活用している教材について(単数回答)



Q. 外国語活動で活用している教具・設備について(単数回答)





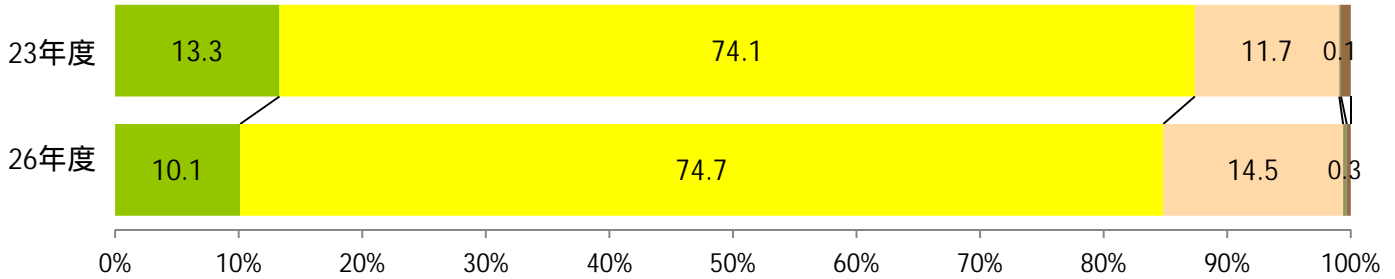
( 6 - 1 ) 小学校管理職の学級担任 ( 外国語活動担当教員 ) に対する意識

外国語活動実施に伴う教員の変容

管理職の84.8% ( 87.4% ) が「外国語活動を行うことで、教員の変容がとてもあった、まああった」と回答。  
 ( )内は、前回調査結果

Q. 外国語活動の授業を行うことで、貴校の教員に変容はありましたか。(単数回答)

■とてもあった ■まああった ■あまりなかった ■まったくなかった ■無回答

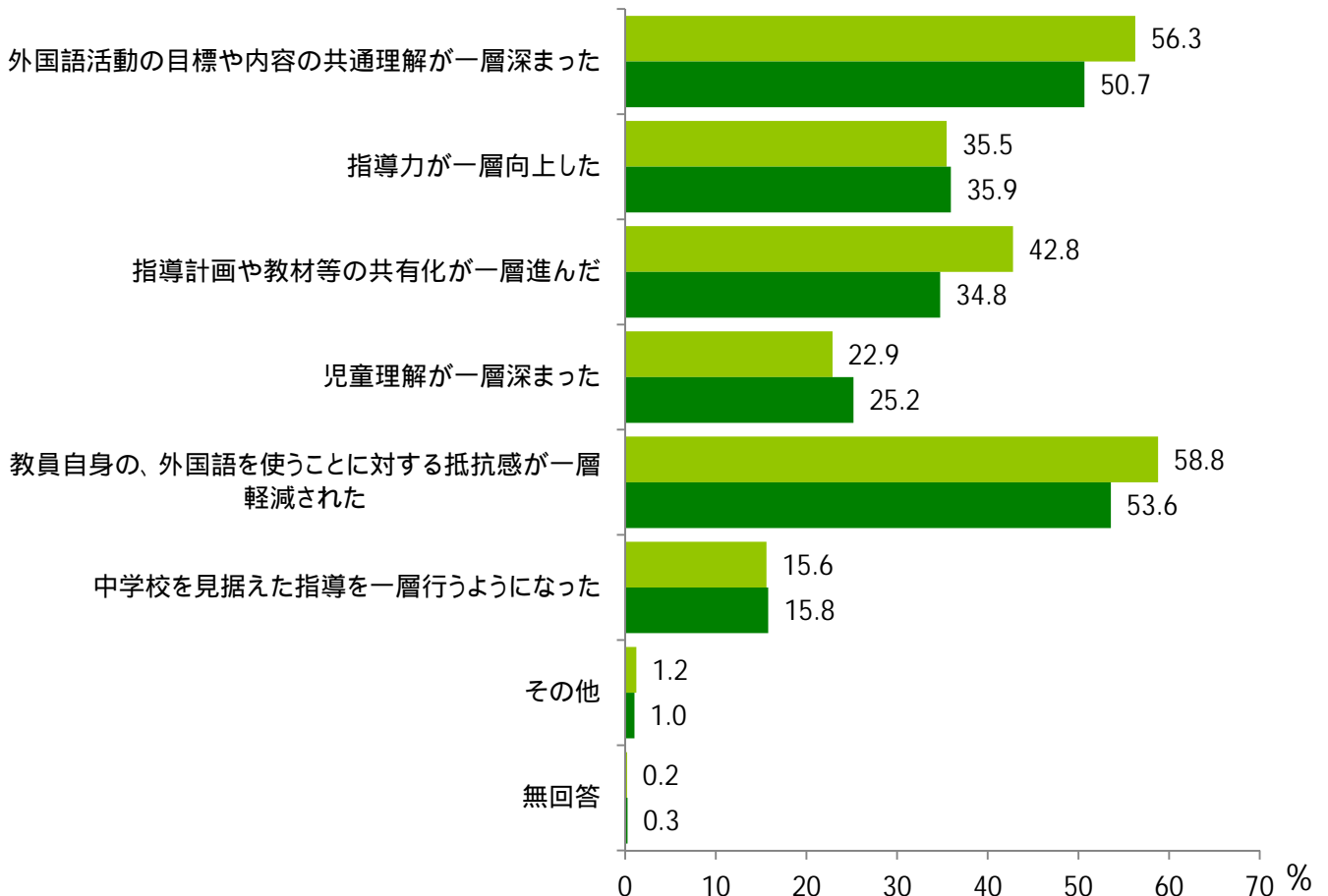


外国語活動実施に伴う教員の変容

そのうち、53.6% ( 58.8% ) が「教師自身の、外国語を使うことに対する抵抗感が一層軽減された」と回答。  
 ( )内は、前回調査結果

Q. どのような変容がありましたか。(複数回答)

上段: H23年度調査  
 下段: H26年度調査



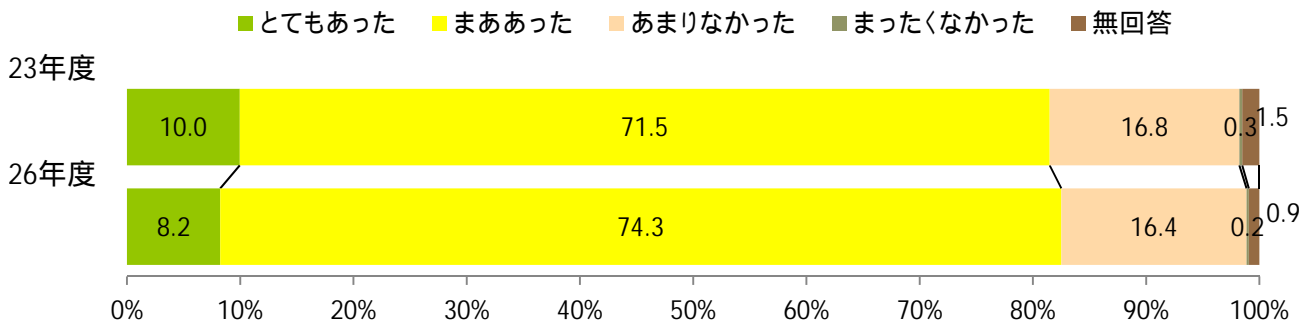
## ( 6 - 2 ) 小学校管理職の外国語活動に対する意識

### 外国語活動実施に伴う影響や効果

管理職の82.5% (81.5%) が「外国語活動を行うことで、教育活動全体に良い影響がとて  
もあった、まああった」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 外国語活動の授業を行うことで、貴校の教育活動全体に何らかのよい影響や効果がありましたか。  
(単数回答)

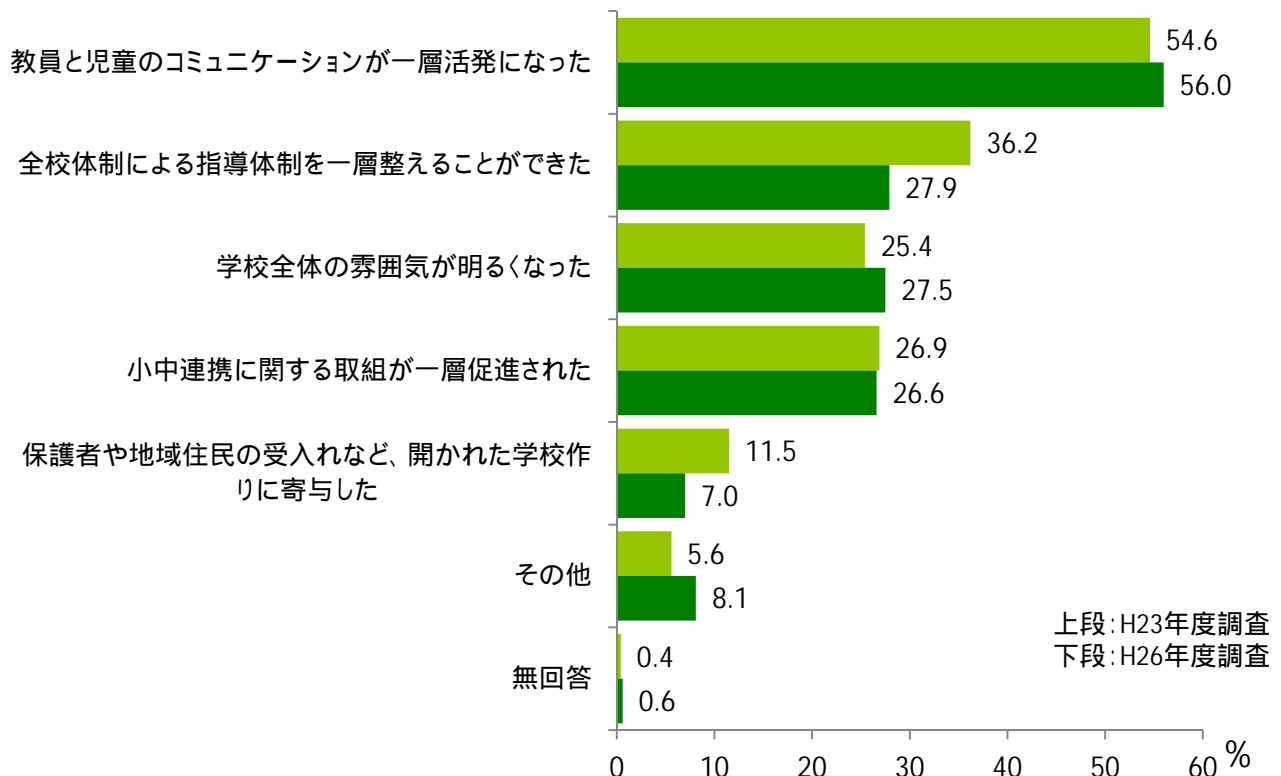


### 外国語活動実施に伴う影響や効果

そのうち、56.0% (54.6%) が「教員と児童のコミュニケーションが一層活発になった」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 具体的にどのような影響や効果がみられましたか。あてはまるものをすべて選んで下さい。  
(上記の問で とてもあった、 まああった と回答した教員が回答)



上段: H23年度調査  
下段: H26年度調査

## ( 6 - 3 ) 小学校管理職の研修に対する意識

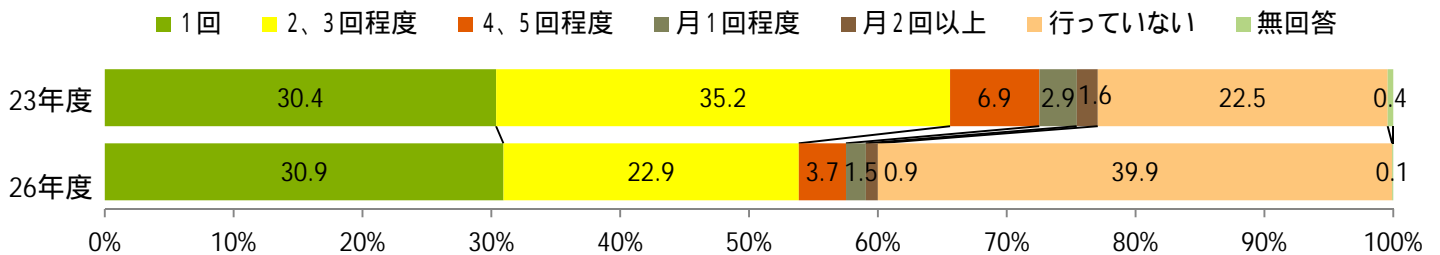
### 学校内の研修

管理職の39.9% (22.5%) が「今年度中に、外国語活動に関する校内研修を行っていない」と回答。平成24年より、17.4ポイント増加。

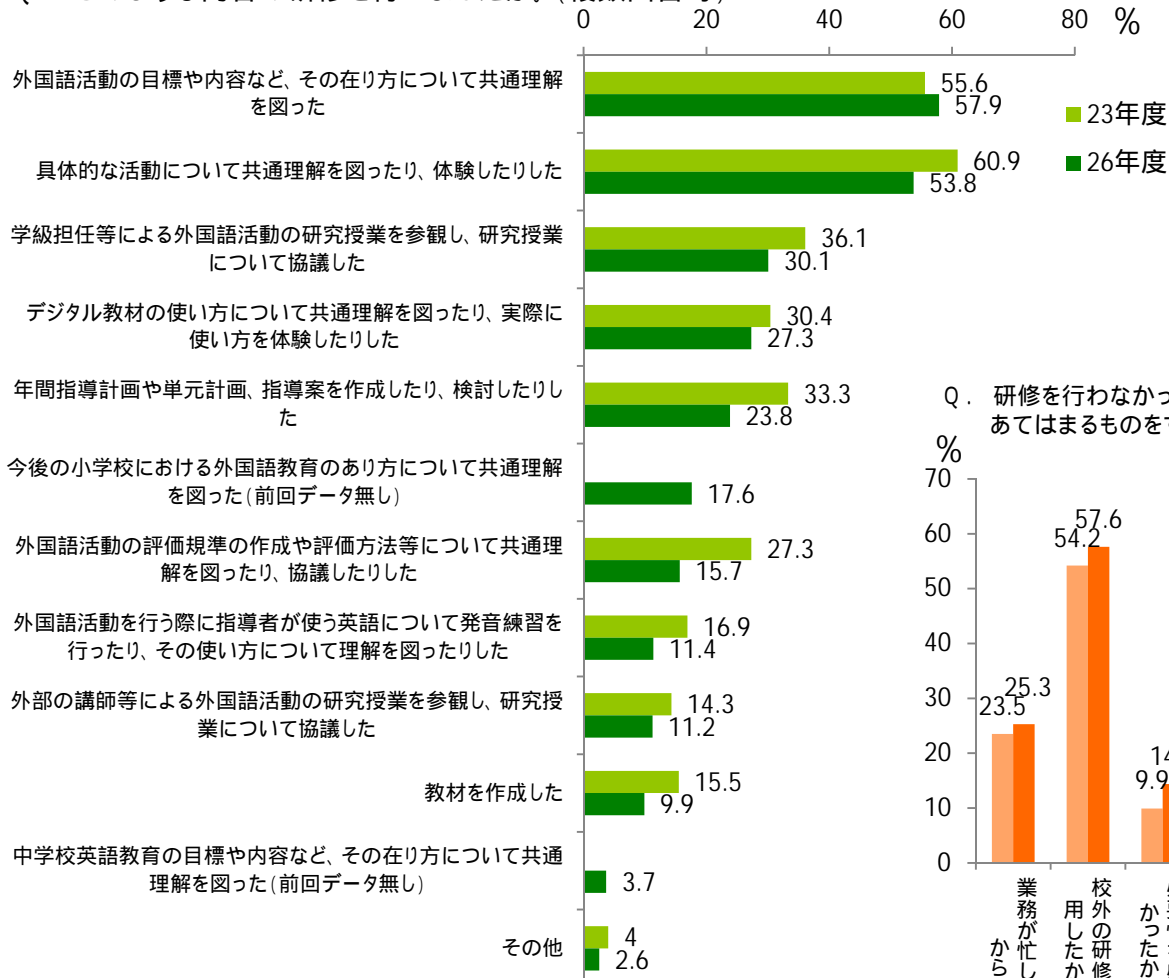
研修内容について、「外国語活動の目標や内容など、その在り方について共通理解を図る」57.9% (55.6%)、「具体的な活動について共通理解を図ったり、体験」53.8% (60.9%) などは5割を超えて行われている。

そのほか、「評価規準の作成や評価方法等について共通理解を図ったり、協議」15.7% (27.3%) や「年間指導計画や単元計画、指導案を作成したり、検討」23.8% (33.3%) など一部で実施されている。 ( )内は、前回調査結果

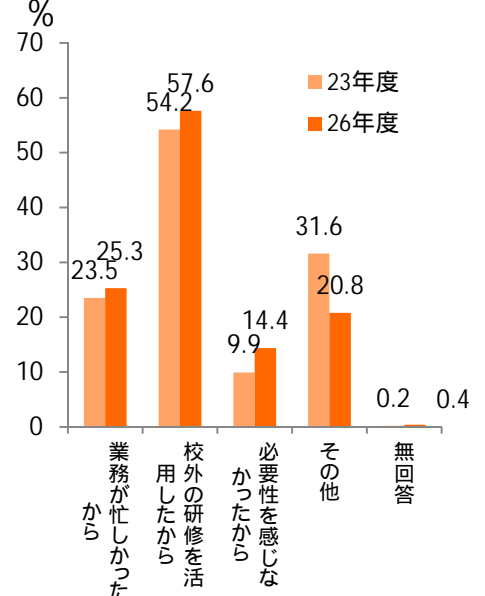
Q. 貴校では今年度中に外国語活動に関する校内研修をどのくらい行いましたか。(単数回答)



Q. どのような内容の研修を行いましたか。(複数回答可)



Q. 研修を行わなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。



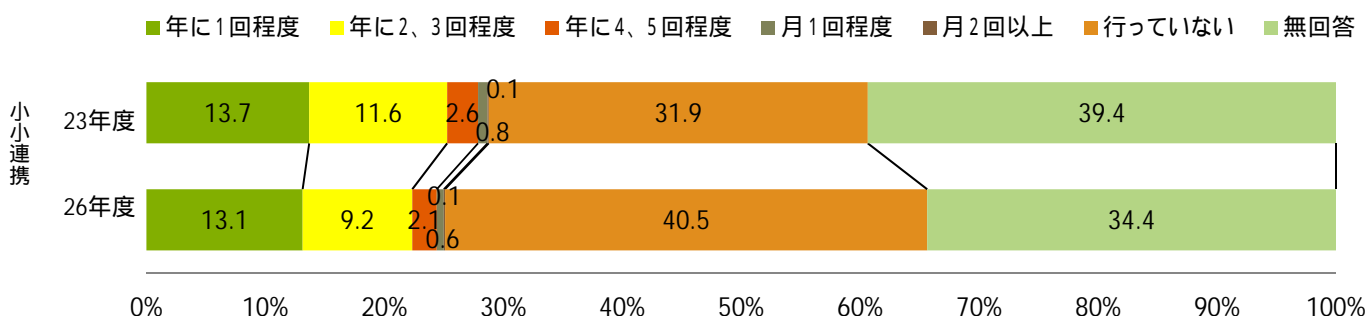
## ( 6 - 3 ) 小学校管理職の研修に対する意識

### 他校との合同研修 ( 小小連携 )

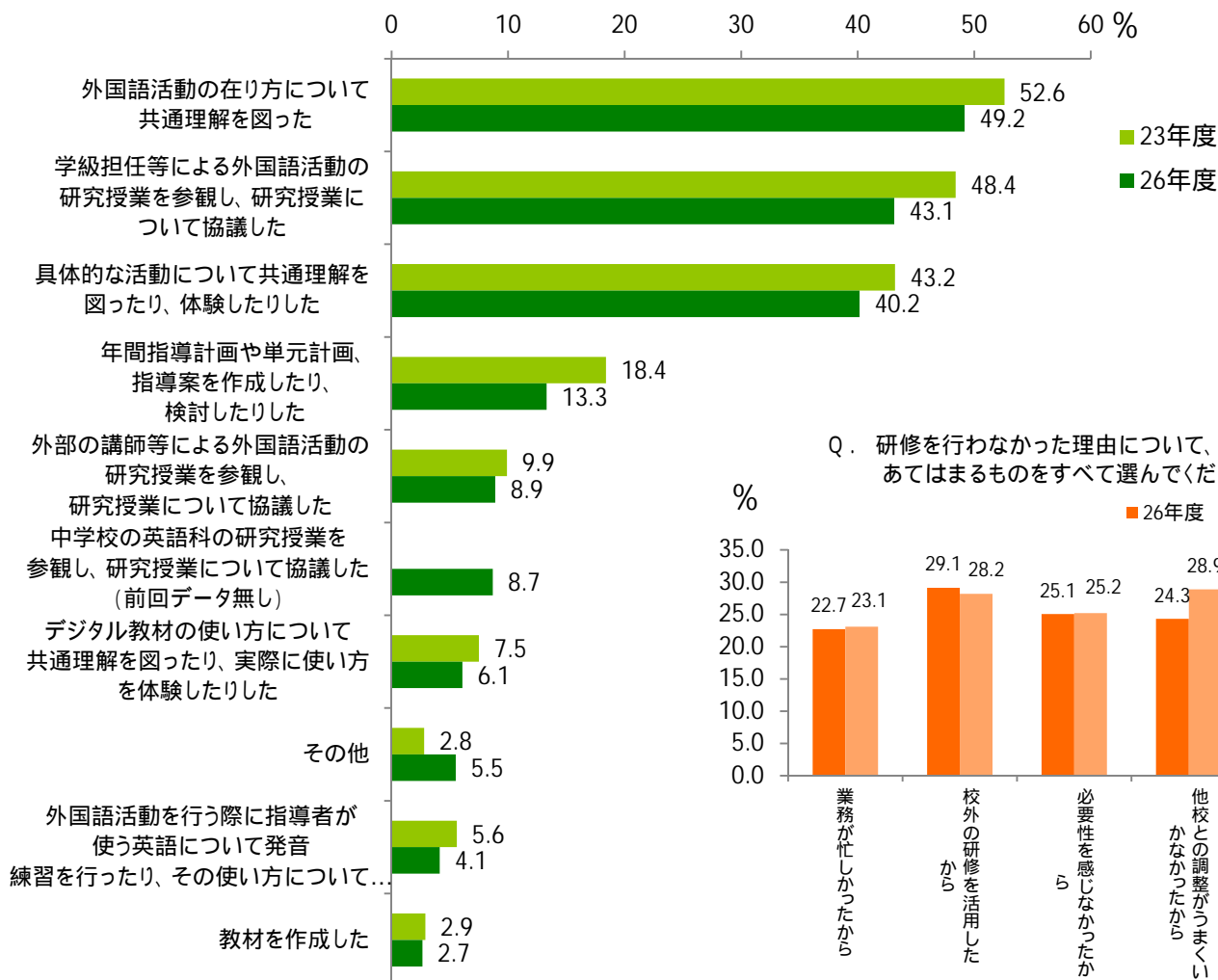
小学校と連携して研修を実施している学校は25.1% ( 28.8% )。

( )内は、前回調査結果

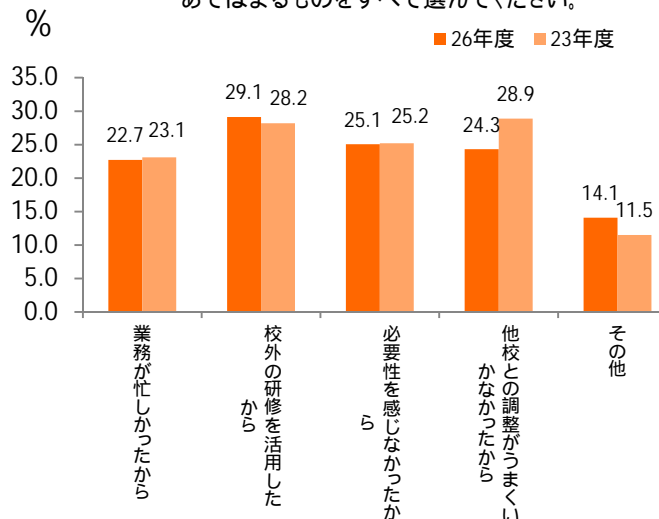
Q. 貴校では今年度中に中学校区内の小学校と合同での外国語教育に関する研修会をどのくらい行いましたか。(単数回答)



Q. (小学校間の連携について)どのような内容の研修を行いましたか。(単数回答)



Q. 研修を行わなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。



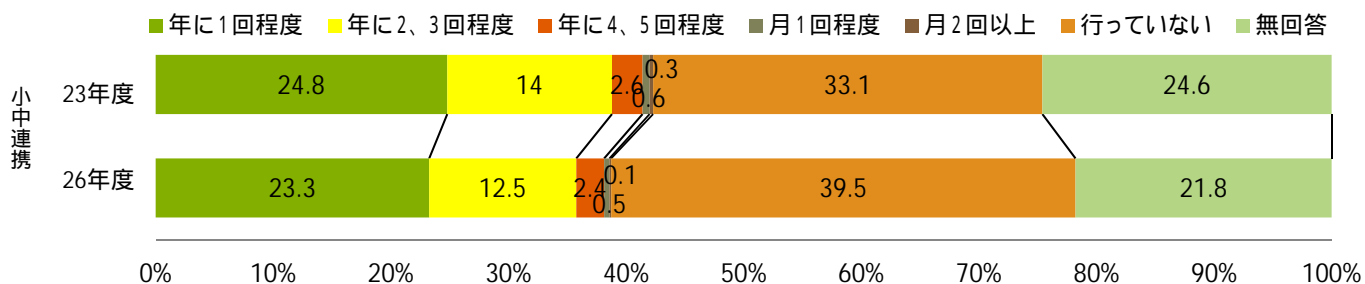
## ( 6 - 3 ) 小学校管理職の研修に対する意識

### 他校との合同研修 (小中連携)

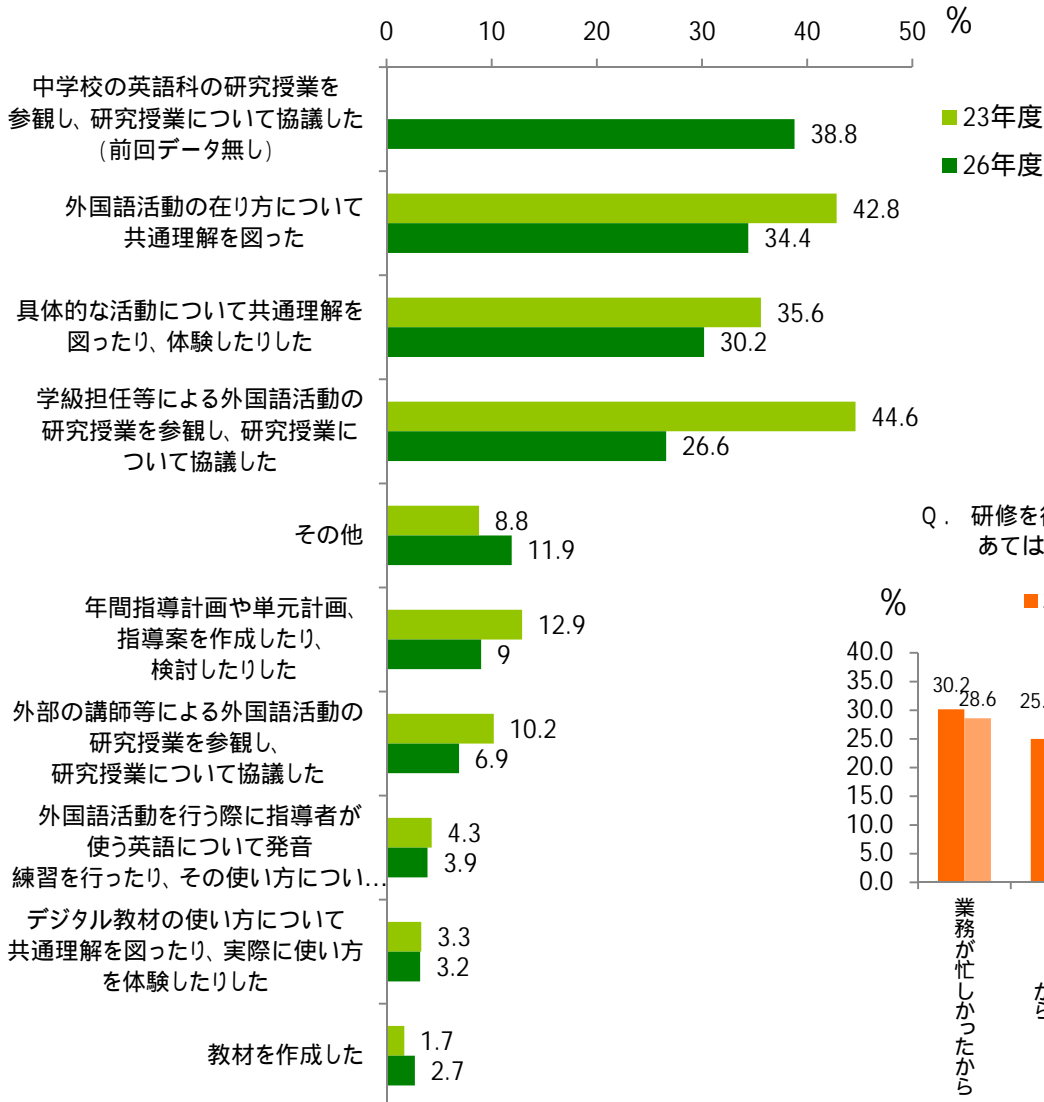
中学校と連携して研修を実施している学校は38.8% (42.3%)。

( )内は、前回調査結果

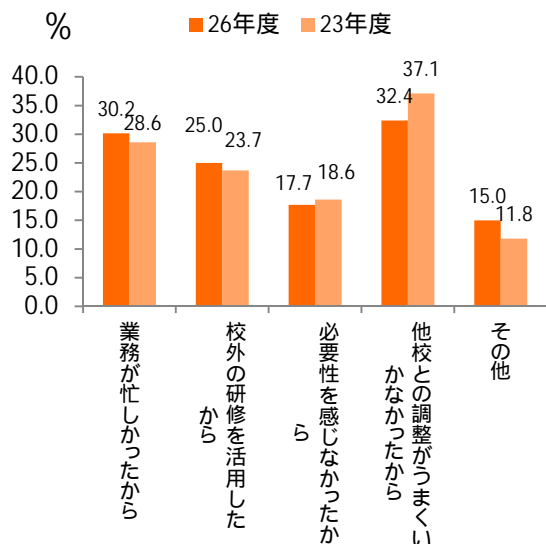
Q. 貴校では今年度中に中学校区内の中学校と合同での外国語教育に関する研修会をどのくらい行いましたか。(単数回答)



Q. (中学校との連携について)どのような内容の研修を行いましたか。(複数回答可)



Q. 研修を行わなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。



## ( 6 - 3 ) 小学校管理職の研修に対する意識

### 必要だと感じる研修

研修について、

- ・「具体的な活動について共通理解を図ったり、体験したりする研修」74.7% (75.3%)
- ・「学級担任等による外国語活動の研究授業を参観し、研究授業について協議する研修」56.1% (61.5%)
- ・「デジタル教材の使い方について共通理解を図ったり、実際に使い方を体験したりする研修」52.3% (51.3%) などの研修が必要と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 必要と感じる研修について、あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)



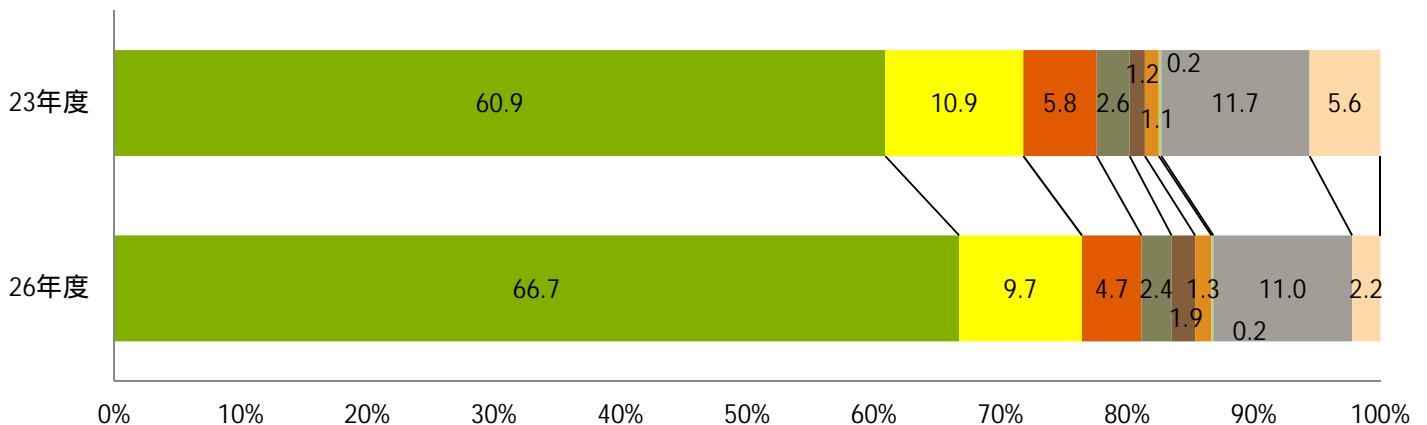
## ( 6 - 4 ) 学校単位での外国語活動への取組

### 年間指導計画の作成

年間指導計画の作成者について、66.7% (60.9%) が「本校教員が作成」と回答。  
 このほか、校区内の教員が協力して作成（「校区内小学校教員が協力」「校区内小学校教員・中学校英語担当教員が協力」「本校教員・校区内中学校英語担当教員が協力」「校区内中学校担当教員が協力」の合計：8.6% (9.7%)）する場合も見られる。  
 ( )内は、前回調査結果

Q. 年間指導計画は、誰が作成しましたか。(単数回答)

- 本校教員が作成した
- 自治体が作成した
- 校区内小学校教員が協力して作成した
- 校区内小学校教員と校区内中学校英語担当教員が協力して作成した
- 市販のものを活用した
- 本校教員と校区内中学校英語担当教員が協力して作成した
- 校区内中学校英語担当教員が作成した
- その他
- 無回答



## ( 6 - 4 ) 学校単位での外国語活動への取組

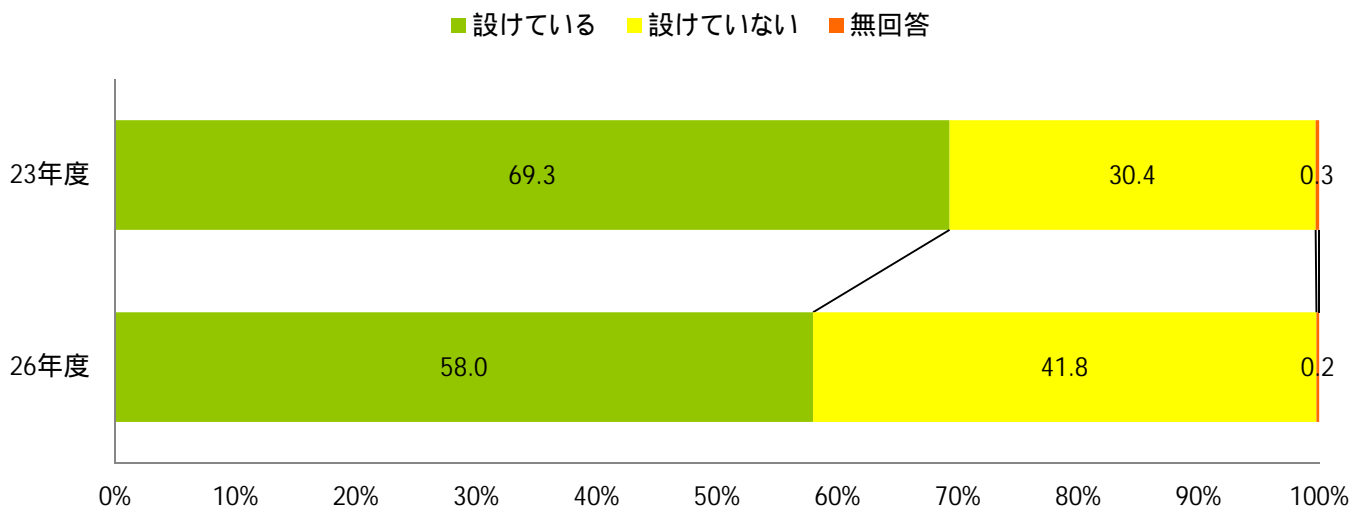
### 校内での検討体制

外国語活動の指導や評価について検討したり提案したりする組織を設けている学校は58.0% (69.3%)。

その組織による提案を受けて、全体の教員で提案内容の検討や共通理解を図る機会を設けている学校は96.0% (96.4%)。

( )内は、前回調査結果

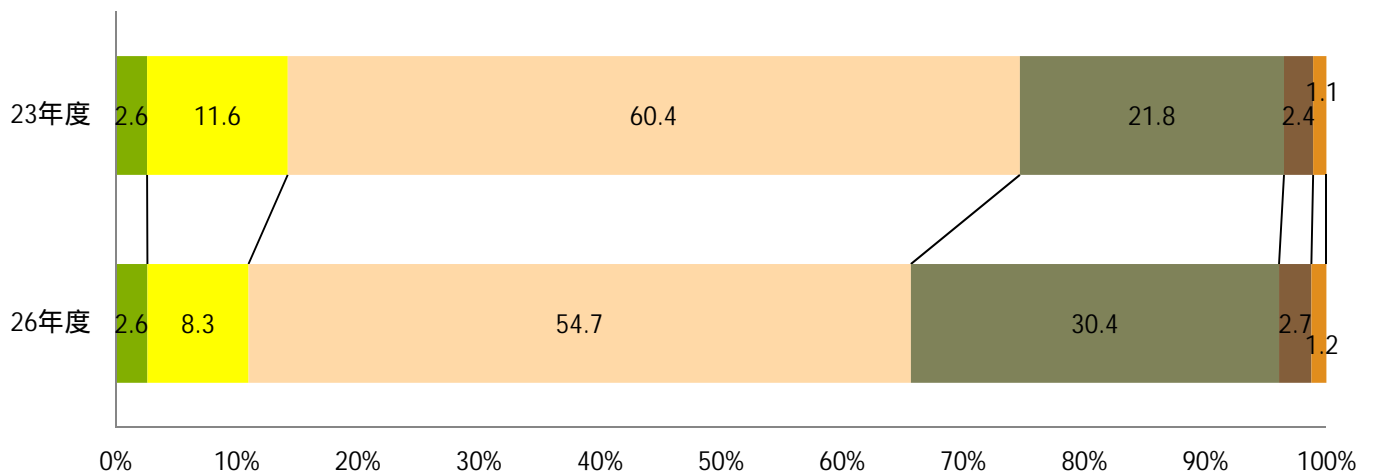
Q. 貴校では外国語活動の指導や評価について検討したり提案したりする組織を設けていますか。(単数回答)



Q. その組織による提案を受けて、全体の教員で提案内容の検討や共通理解を図る機会をどの程度設けていますか。(単数回答)

上記の問で「設けている」と回答した学校が回答

■ 週に1回程度 ■ 月に1回程度 ■ 年に2、3回程度 ■ 年に1回程度 ■ そのような機会は設けていない ■ 無回答

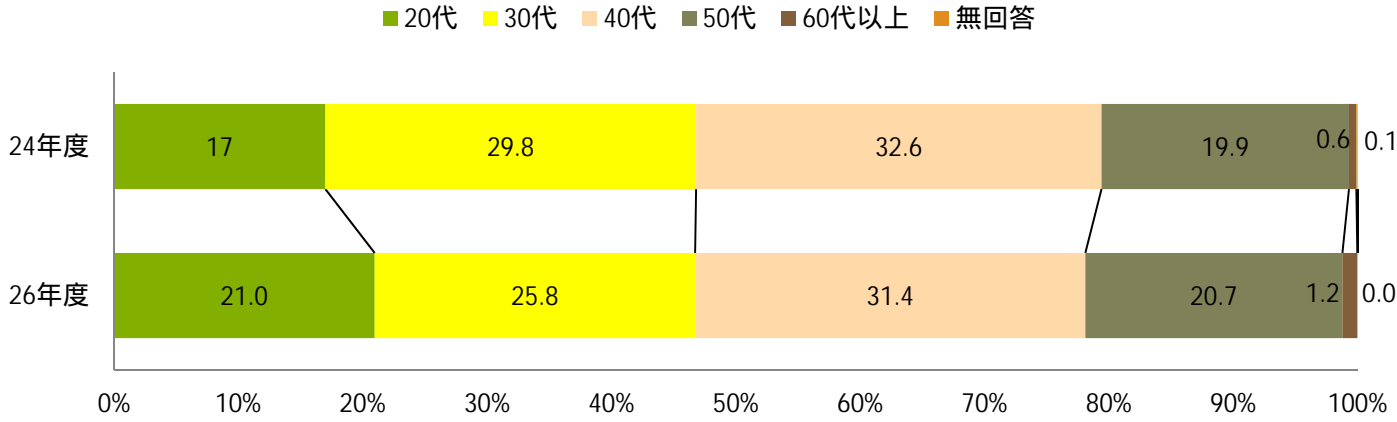




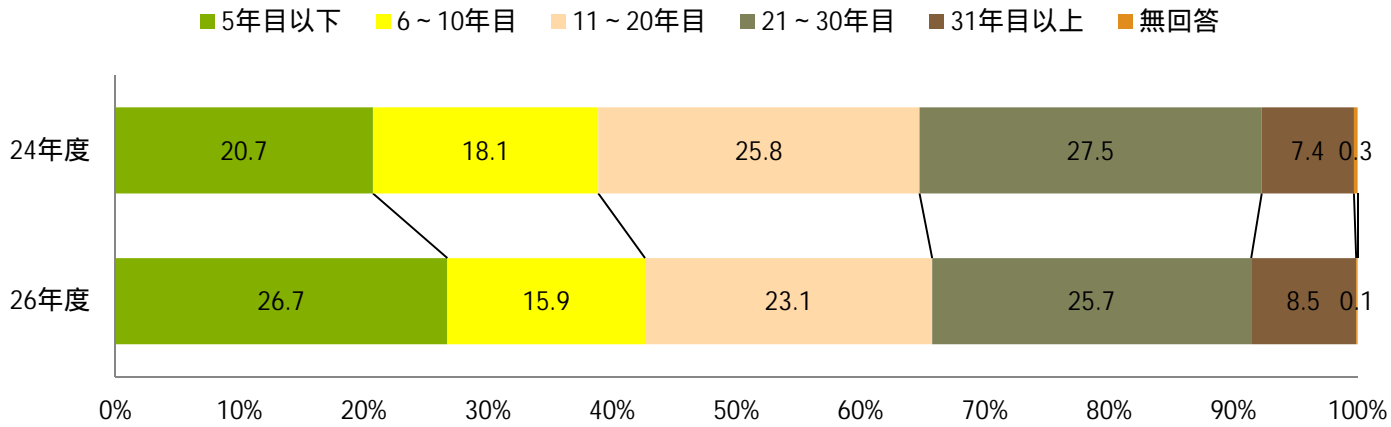
中学校 教員

# ( 7 - 1 ) 中学校外国語科担当教員の状況

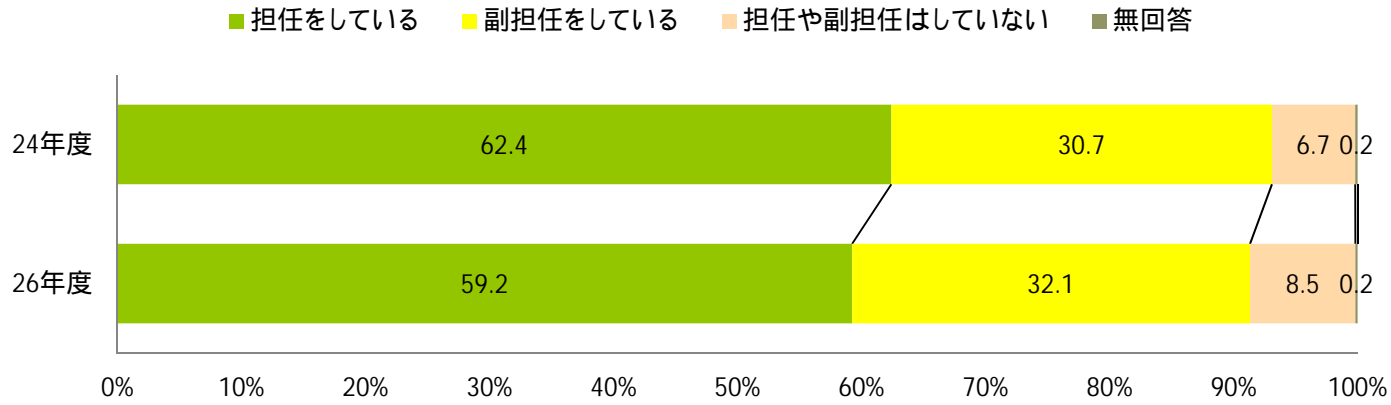
## 教員の年齢別割合



## 教職経験年数



## 担任、副担任の受け持ち状況



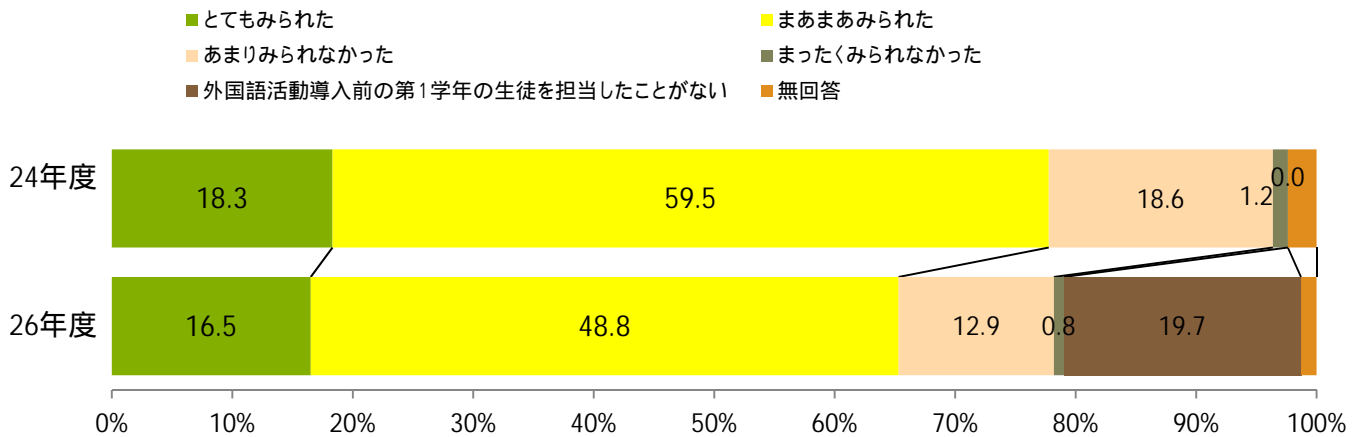
## ( 7 - 2 ) 外国語科担当教員の中学1年生に対する意識

### 外国語活動を経験した中学1年の生徒の変容

教員の65.3% (77.8%) が「外国語活動導入前の1年生と比べて変容がとてもみられた、まあみられた」と回答。

( )内は、前回調査結果

Q. 小学校において外国語活動を経験して入学した第1学年の生徒は、外国語活動導入前の第1学年の生徒と比較して、英語の授業において成果や変容がみられましたか。(単数回答)



## ( 7 - 2 ) 外国語科担当教員の中学1年生に対する意識

### 外国語活動を経験した中学1年の生徒の変容

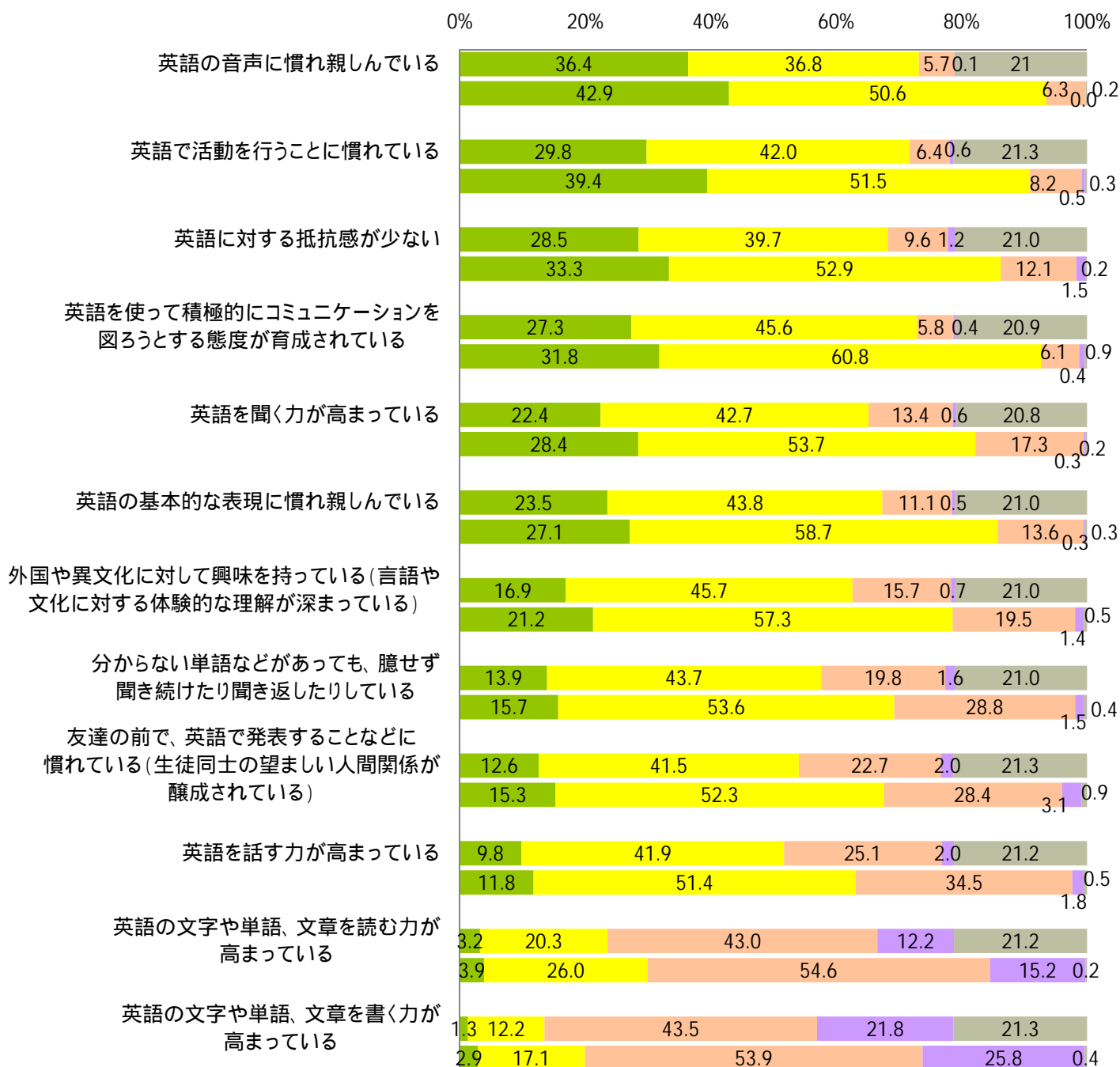
小学校で外国語活動を経験したことにより、「英語の音声に慣れ親しんでいる」93.5% (73.2%)、「英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育成されている」92.6% (72.9%)などの成果や変容が見られる。

上記の%数値は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計  
( )内は、前回調査結果

Q. 具体的にどのような成果や変容がみられましたか。(単数回答)

上段:H24年度調査 下段:H26年度調査

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ まったくそう思わない ■ 無回答



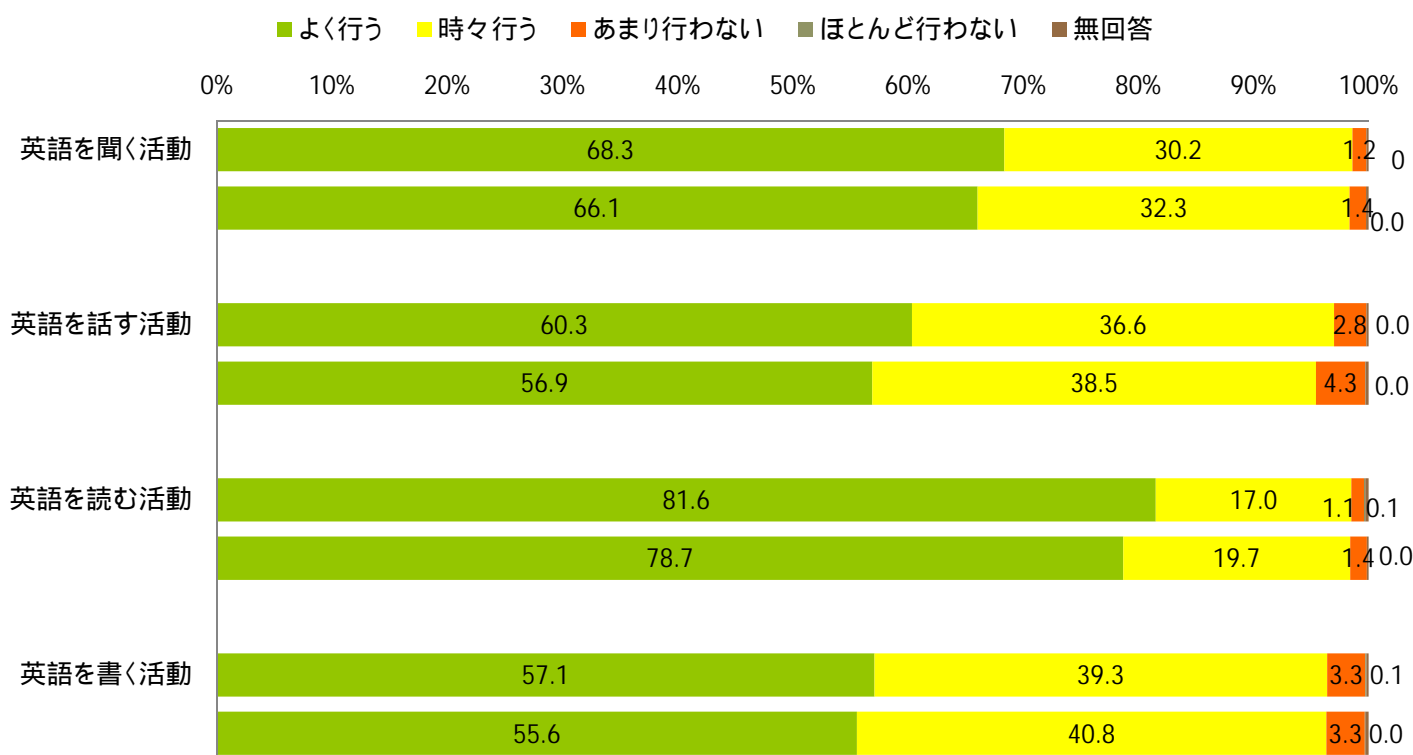
## ( 7 - 3 ) 中学校外国語科担当教員の外国語科指導状況

### 授業における言語活動の指導

「聞く活動」66.1% (68.3%)、「読む」78.7% (81.6%)に比べ、「書く活動」55.6% (57.1%)、「話す活動」56.9% (60.3%)の割合がやや低くなっている。

( )内は、前回調査結果

Q. あなたの英語の授業において、1つの単元の中でそれぞれの活動をどの程度行っていますか。(単数回答)

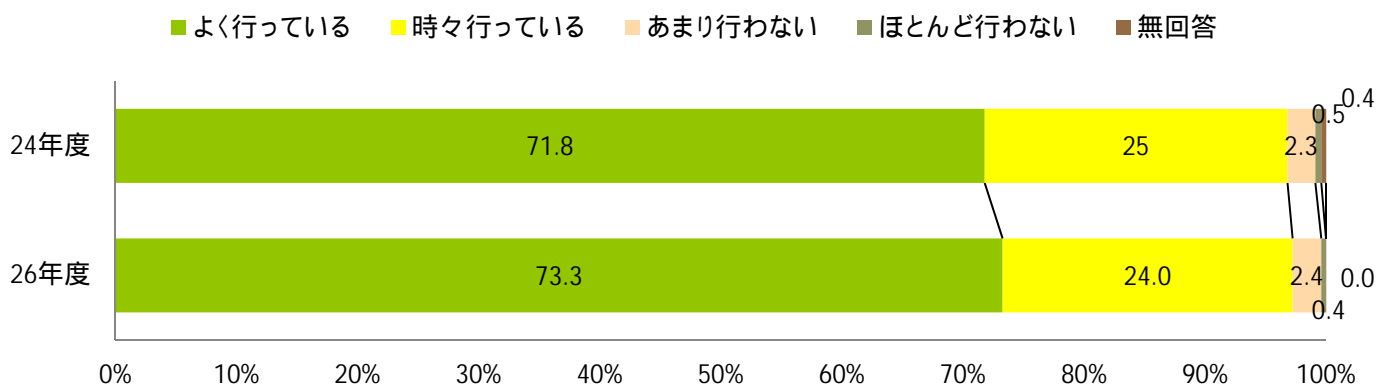


上段:H24年度調査 下段:H26年度調査

### ペアワーク・グループワークの実施状況

97.3% (96.8%)の教員がペアワークやグループワーク「よく行っている、時々行っている」と回答。

Q. あなたの英語の授業において、生徒にペアワークやグループワークをどの程度させていますか。(単数回答)

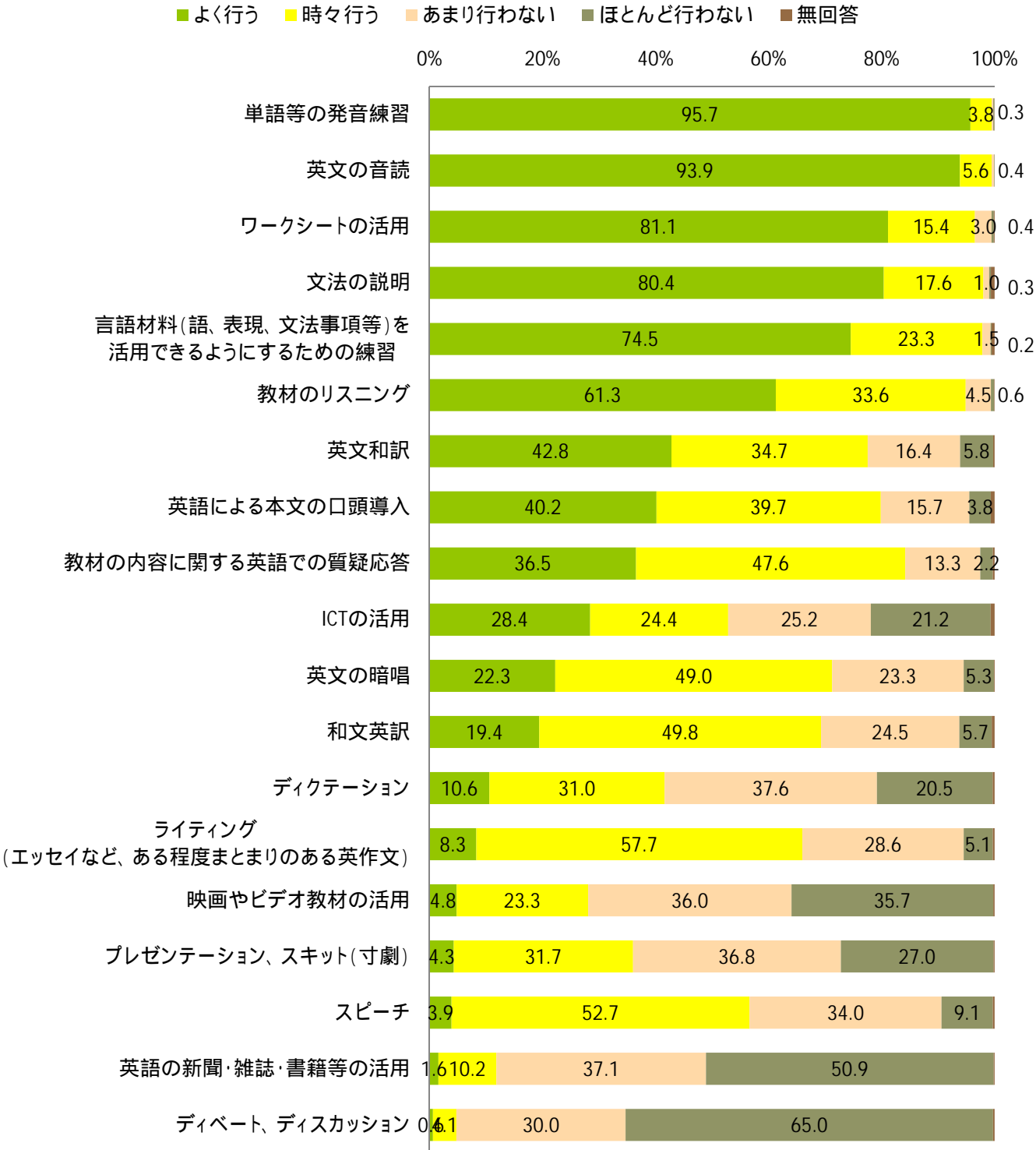


# ( 7 - 3 ) 中学校外国語科担当教員の外国語科指導状況

## 授業における言語活動の指導

「文法の説明」98%や「言語材料を活用できるようにするための練習」97.8%に比べ、それをさらに活用して行う「スピーチ」56.6%、「プレゼンテーションやスキット(寸劇)」36.0%、「ディベート、ディスカッション」34.7%の割合は低い。  
 上記の%数値は「よく行う」「時々行う」の合計

Q. あなたの英語の授業において、次のようなことをどのくらい行いますか。(単数回答)



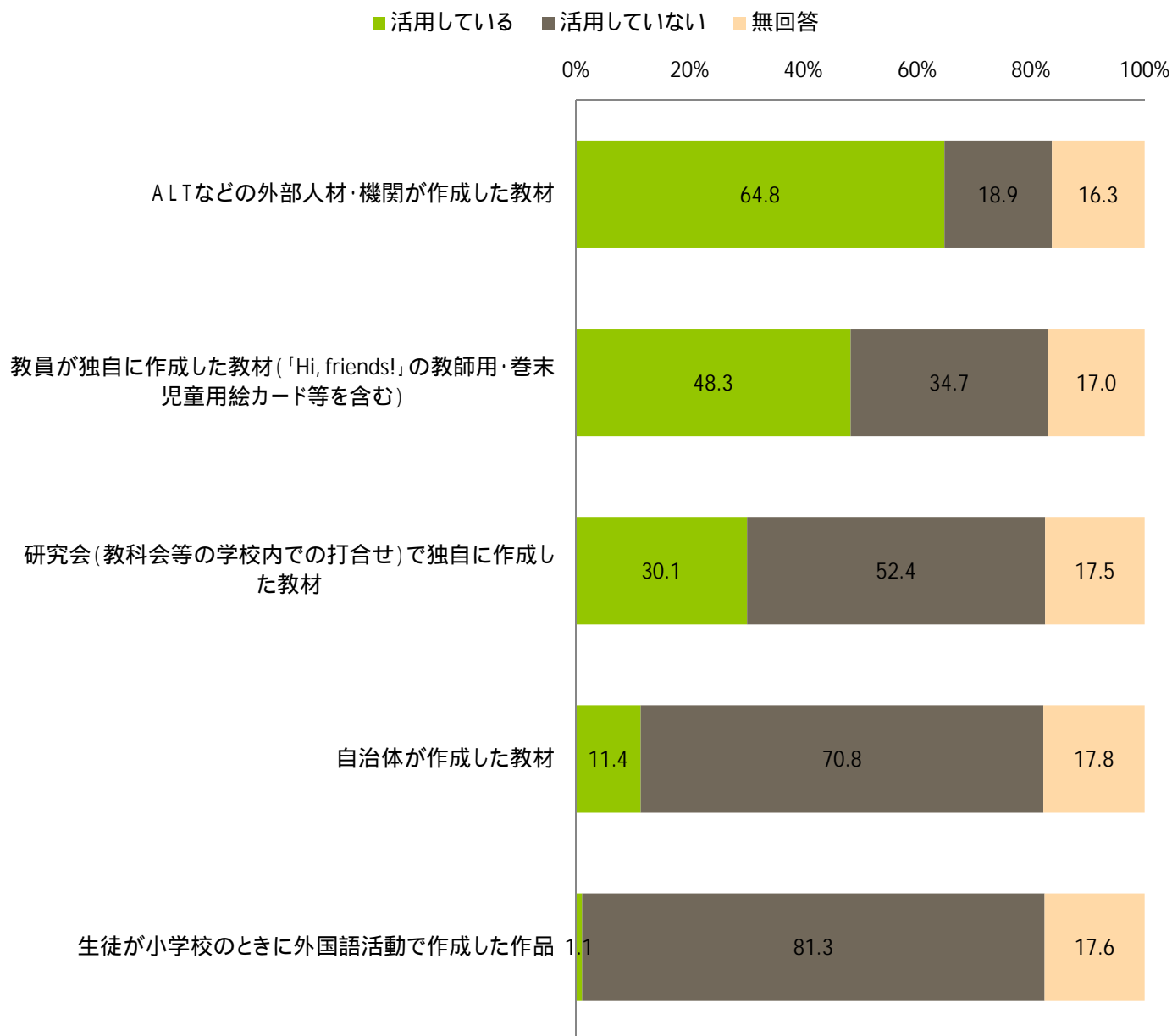
## ( 7 - 3 ) 中学校外国語科担当教員の外国語科指導状況

### 活用している教材の状況

英語の授業で活用している教材について、教員の

- ・ 64.8%が「ALTなどの外部人材・機関が作成した教材」
- ・ 48.3%が「教員が独自に作成した教材（“Hi, friends!”の教師用・巻末児童用絵カード等を含む）」
- ・ 30.1%が「研究会（教科会等の学校内での打合せ）で独自に作成した教材」を活用していると回答。

Q. 外国語活動を踏まえ、あなたが英語の授業で活用している教材について、それぞれあてはまるものを選択してください。(単数回答)



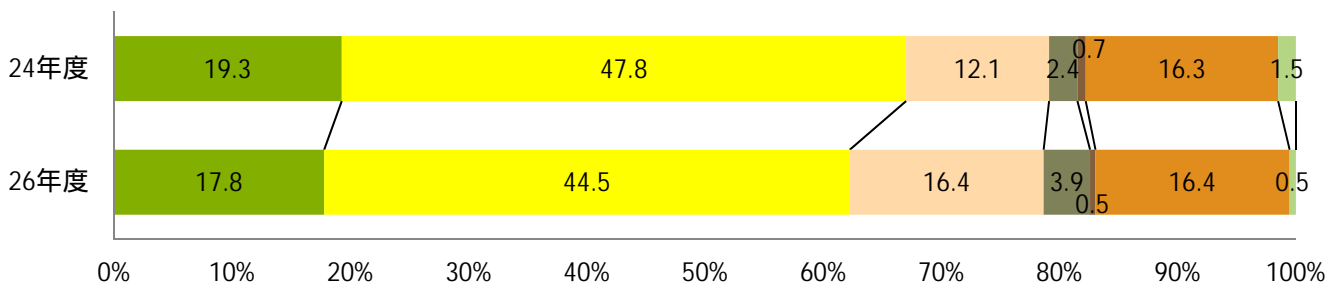
## ( 7 - 4 ) 外国語科担当教員の研修等に対する意識

### 学校外での研修

教員の83.1% (82.3%) が学校外での研修に参加している。  
 参加回数について、44.5% (47.8%) は年度内に2、3回程度と回答。 ( )内は、前回調査結果

Q. あなたは今年度中にどの程度外国語活動を踏まえた指導に関する学校外での研修に参加しましたか。  
 (単数回答)

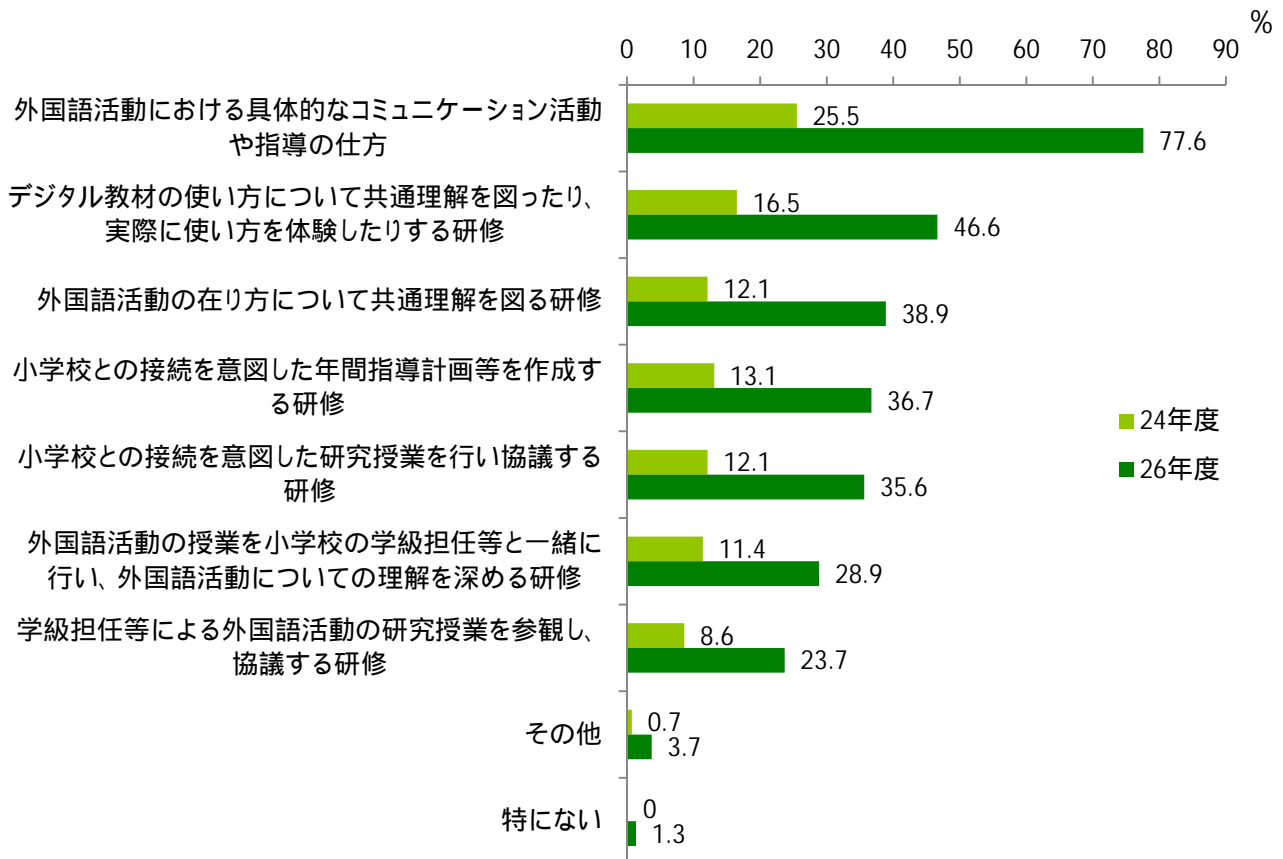
■ 1回 ■ 2、3回程度 ■ 5回程度 ■ 月1回程度 ■ 月2回以上 ■ 参加していない ■ 無回答



### 必要だと感じる研修

教員の77.6% (25.5%) が「外国語活動における具体的なコミュニケーション活動や指導の仕方に関する研修」が必要と回答。 ( )内は、前回調査結果

Q. あなたが必要だと感じる研修について、あてはまるものをすべて選んで下さい。(複数回答可)



## ( 8 - 1 ) 中学校管理職の外国語科担当教員に対する意識

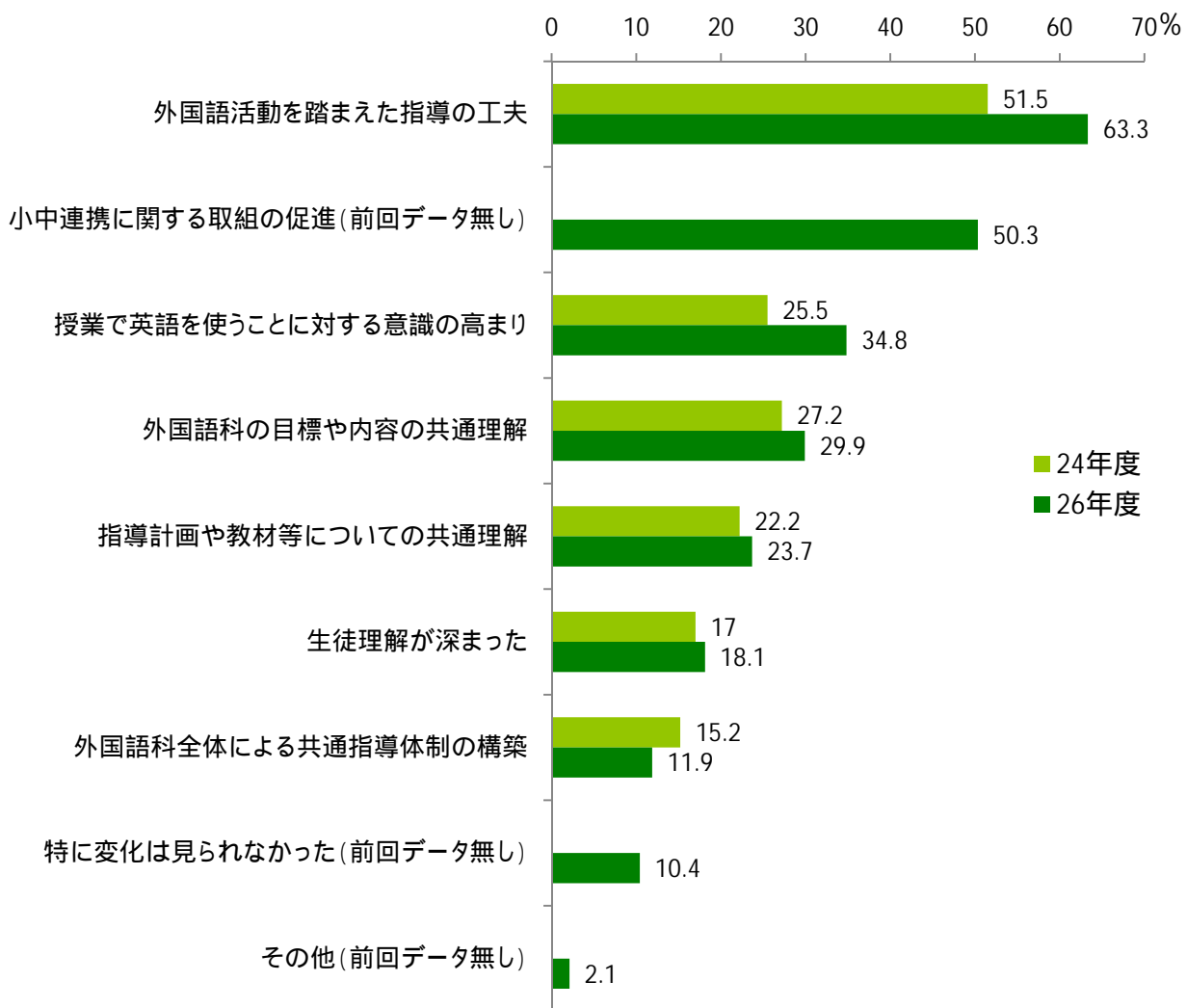
### 中学校外国語科担当教員の変容

「小学校で外国語活動が行われたことで、中学校外国語担当教員に変化が見られたこと」として、管理職の

・63.3% (51.5%) が「外国語活動を踏まえた指導の工夫」

・50.3% (前回データ無し) が「小中連携に関する取組の促進」と回答。 ( )内は、前回調査結果

Q. 小学校で外国語活動が行われたことで、貴校の外国語科担当教員に変化は見られましたか。(複数回答可)



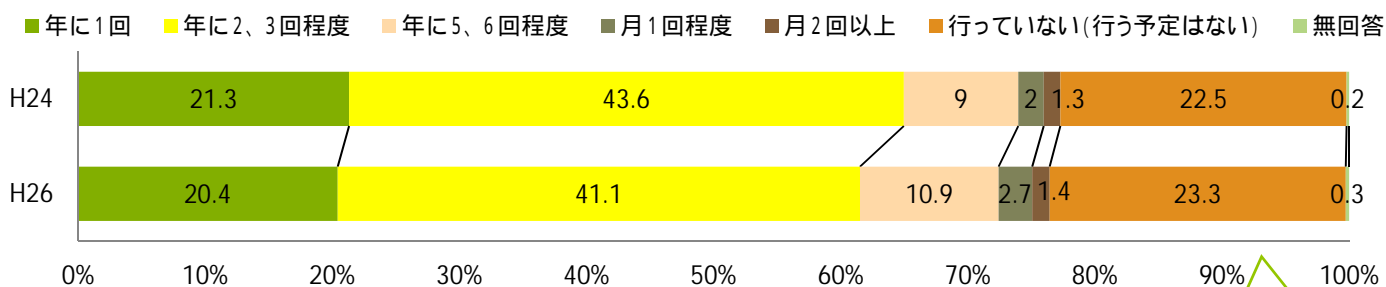


## ( 8 - 2 ) 中学校管理職の研修に対する意識

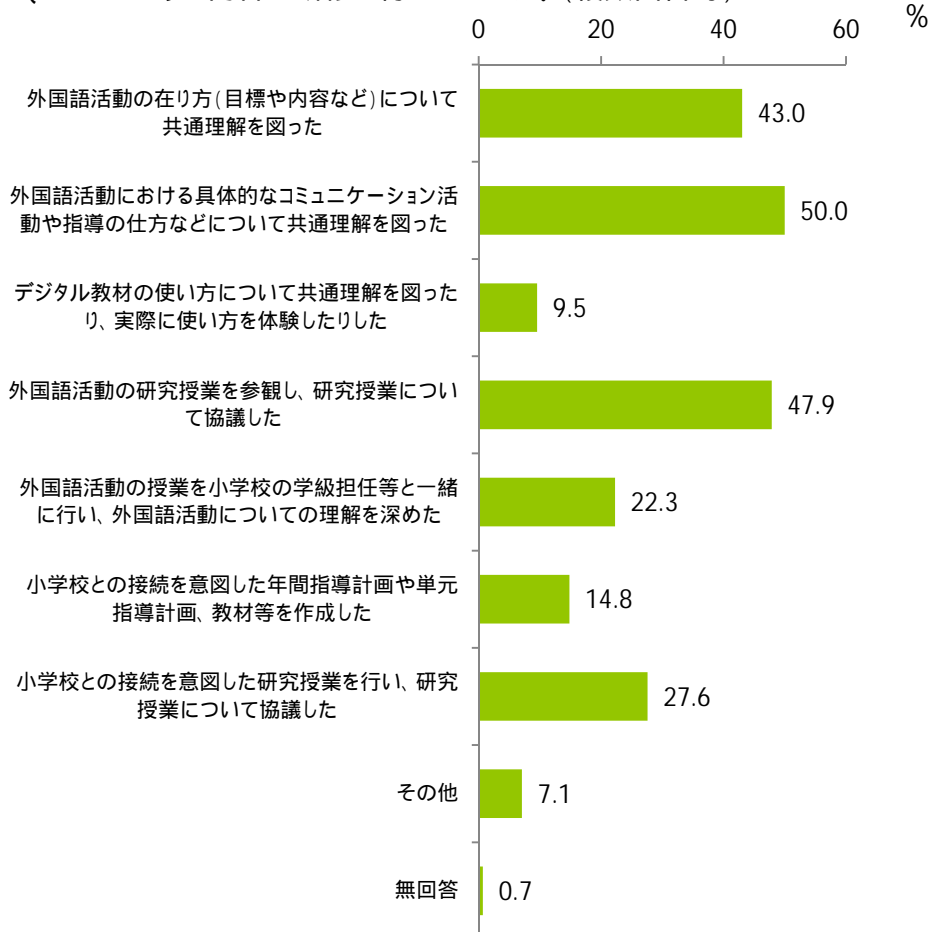
### 教員研修

外国語活動を踏まえた研修の実施状況について、年に2,3回程度実施した学校は41.1% (43.6%)、「年に1回」、「行っていない」と回答した学校は43.7% (43.8%)。研修内容としては、「外国語活動における具体的なコミュニケーション活動や指導の在り方などについて」、「外国語活動の研究授業を参観し、研究授業について協議」47.9%。  
 ( )内は、前回調査結果

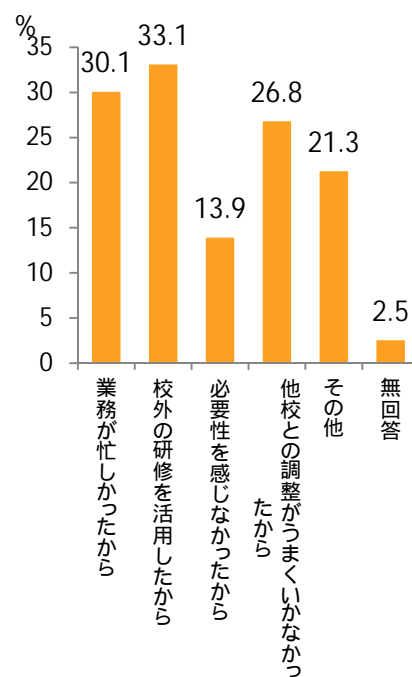
Q. 貴校では平成26年度(平成26年4月～平成27年3月)にどれくらいの回数の外国語活動を踏まえた研修を行いましたか。(単数回答)



Q. どのような内容の研修を行いましたか。(複数回答可)



Q. 研修を行わなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。



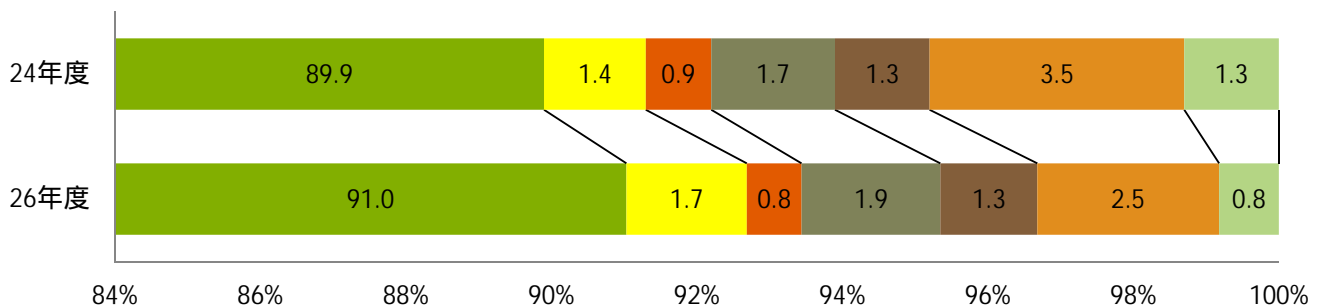
## ( 8 - 3 ) 学校単位での外国語科への取組

### 年間指導計画の作成

年間指導計画の作成者について、ほとんどの学校が「本校教員が作成」91.0% (89.9%) と回答。  
 ( )内は、前回調査結果

Q. 年間指導計画は、誰が作成しましたか。(単数回答)

- 本校教員が作成した
- 本校教員と校区内小学校教員が協力して作成した
- 他の中学校の外国語科担当教員と校区内小学校教員が協力して作成した
- 自治体が作成した
- 市販のものを活用した
- その他
- 無回答



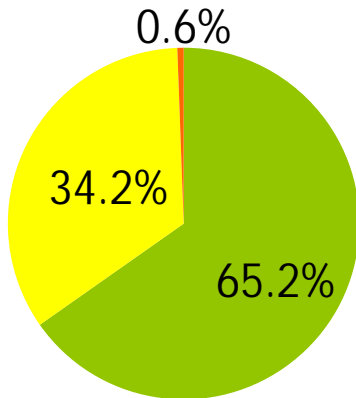
## ( 8 - 3 ) 学校単位での外国語科への取組

### 校内での検討体制

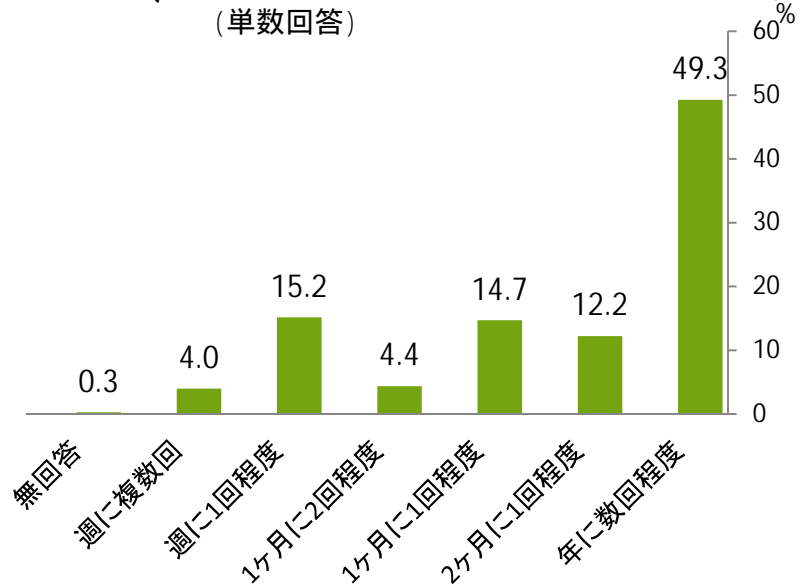
研究会（教科会等の学校内での打ち合せ）を定期的に行っている学校は65.2%  
 研究会では、「指導法の在り方」62.9%、「各学年（又は学級）の進捗状況」57.9%、  
 「学習内容の在り方」46.4%などが協議されている。

Q. 研究会(教科会等の学校内での打ち合わせ)を定期的に行っていますか。(単数回答)

実施している      実施していない      無回答



Q. どれくらいの頻度で研究会を開催していますか。(単数回答)



Q. 研究会ではどのようなことを協議していますか。(複数回答可)

